

4. 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況・利用意向について

(1) 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況・利用意向（問 14）

	就学前のお子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」の現在の利用状況等についてお答えください（あてはまる番号すべてに○をつけ、該当する方は利用状況などを数字でご記入ください）。
問 14	▼現在利用している定期的な教育・保育事業と利用日数・時間等 ▼来年度（2019年4月～2020年3月）に利用したい定期的な教育・保育事業と希望する利用日数・時間等（2019年4月から小学校に入学する場合は、2019年3月までの利用について）

① 定期的な教育・保育事業等の利用状況と利用意向

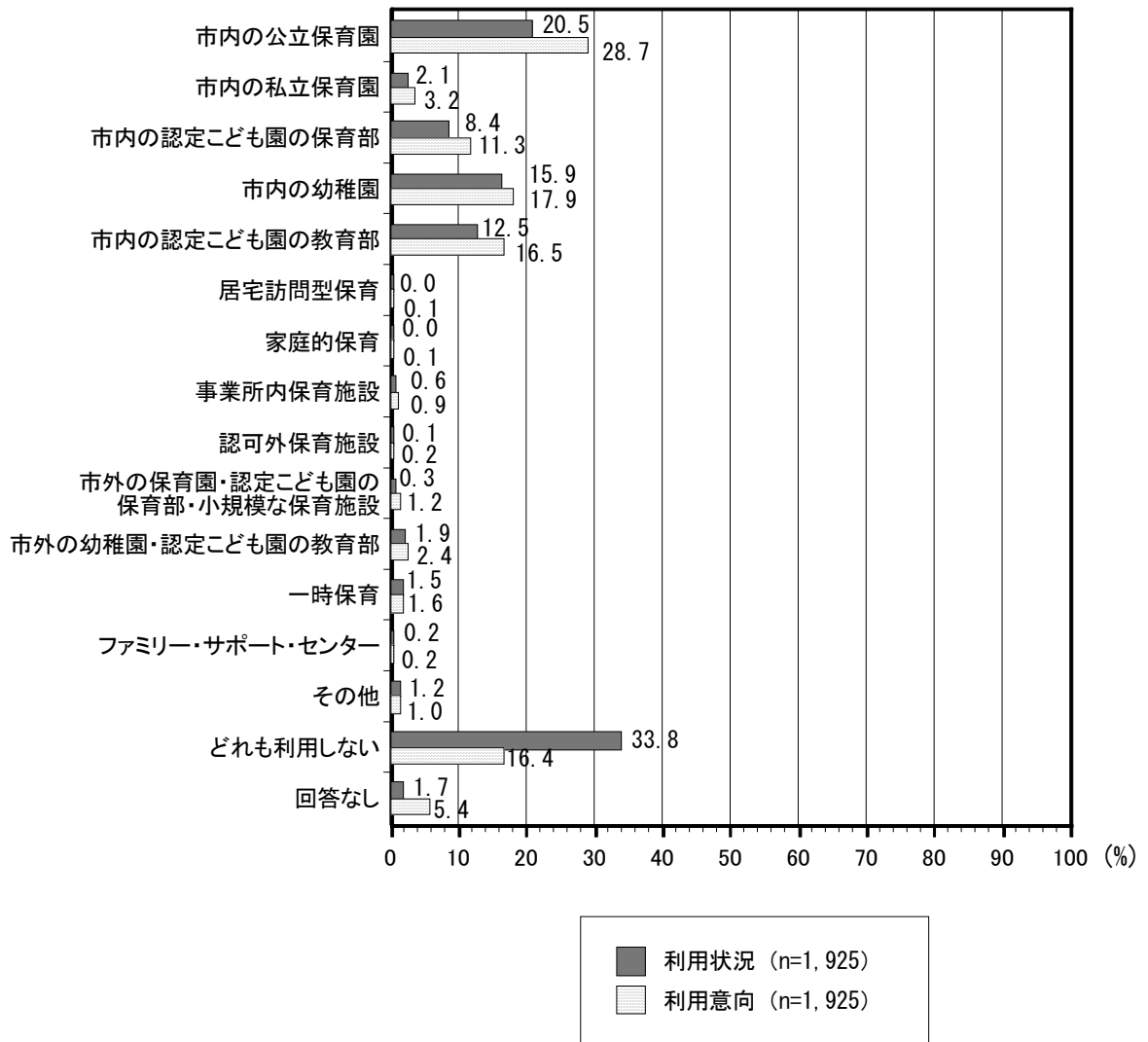
【日本人】

- 回答者の子ども全 1,925 人について、定期的な教育・保育事業等の利用状況を見ると、「どれも利用していない」は 33.8%（650 人）であり、これと「回答なし」の 1.7%（32 人）を除いた 64.5%（1,243 人）が“定期的な教育・保育事業等を利用している”と回答しています。
- 利用している事業については、「市内の公立保育園」が 20.5%（396 人）で最も多く、次いで「市内の幼稚園」が 15.9%（306 人）、「市内の認定こども園の教育部」が 12.5%（241 人）、「市内の認定こども園の保育部」が 8.4%（161 人）、「市内の私立保育園」が 2.1%（40 人）の順となっています。
- 「市内の公立保育園」、「市内の私立保育園」、「市内の認定こども園の保育部」を合わせた“保育園・認定こども園の保育部を利用している”との回答の割合は、31.0%（597 人）となっています。

- 回答者の子ども全 1,925 人について、定期的な教育・保育事業等の今後の利用意向を見ると、「どれも利用しない」は 16.4%（315 人）であり、これと「回答なし」の 5.4%（103 人）を除いた 78.2%（1,507 人）が“定期的な教育・保育事業等を利用したい”と回答しています。
- 利用したい事業については、「市内の公立保育園」が 28.7%（553 人）で最も多く、次いで「市内の幼稚園」が 17.9%（345 人）、「市内の認定こども園の教育部」が 16.5%（317 人）、「市内の認定こども園の保育部」が 11.3%（217 人）、「市内の私立保育園」が 3.2%（61 人）の順となっています。「市内の公立保育園」、「市内の私立保育園」、「市内の認定こども園の保育部」を合わせた“保育園・認定こども園の保育部を利用したい”との回答は、43.2%（831 人）となっています。

- なお、利用日数、利用時間数、利用時間帯の集計グラフ及び表については、日数及び時間が記入されていない場合は集計から除いています。そのため、図表中の n（合計）の人数と、利用状況及び利用意向で回答した人数は合致しません。

図表 4-1 定期的な教育・保育事業等の利用状況と利用意向

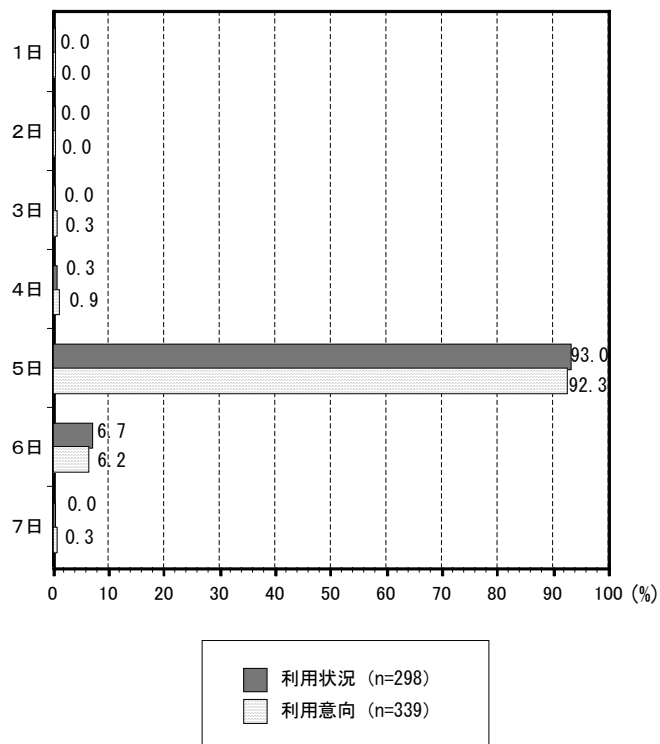


②市内の公立保育園の利用状況と利用意向

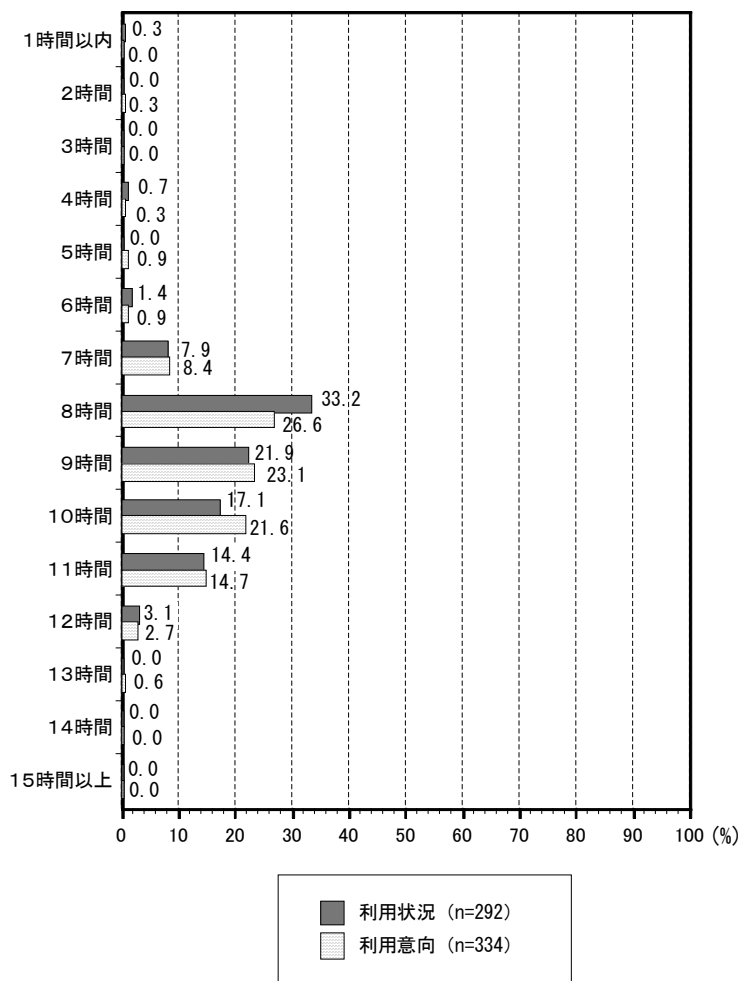
【日本人】

- 「現在、市内の公立保育園を利用している」との回答は20.5%（396人）となっています。
 - 利用意向についてみると、「今後、市内の公立保育園を利用したい」との回答は28.7%（557人）となっています。
 - 1週間あたりの利用日数は、「5日」が93.0%（277人）と最も多く、次いで「6日」が6.7%（20人）となっています。4日以下は0.3%（1人）となっています。
 - 1週間あたりの利用希望日数は、「5日」が92.3%（313人）と最も多く、次いで「6日」が6.2%（21人）の順となっています。4日以下は1.2%（4人）となっています。
 - 1日あたりの利用時間数は、「8時間」が33.2%（97人）と最も多く、次いで「9時間」が21.9%（64人）、「10時間」が17.1%（50人）、「11時間」が14.4%（42人）の順となっています。
 - 1日あたりの利用希望時間数は、「8時間」が26.6%（89人）と最も多く、次いで「9時間」が23.1%（77人）、「10時間」が21.6%（72人）、「11時間」が14.7%（49人）の順となっています。利用意向が11時間以上である回答の割合は18.0%（60人）となり、現在の利用状況の17.5%とほぼ同程度です。
 - 利用時間帯は、「7時台前半」から「18時台後半」までとなっています。このうち「8時台前半」から「16時台前半」までは80%を超えており、特に「8時台後半」から「15時台」までは95%を超える高い水準となっています。
 - 利用を希望する時間帯は、「6時台前半」から「19時台前半」までとなっています。このうち「8時台前半」から「16時台前半」までは80%を超えており、特に「8時台後半」から「15時台」までは95%を超える高い水準となっています。
 - 利用状況と利用意向を比較すると、「16時台後半」から「17時台前半」までは利用意向が利用状況を5ポイント以上上回っています。
-

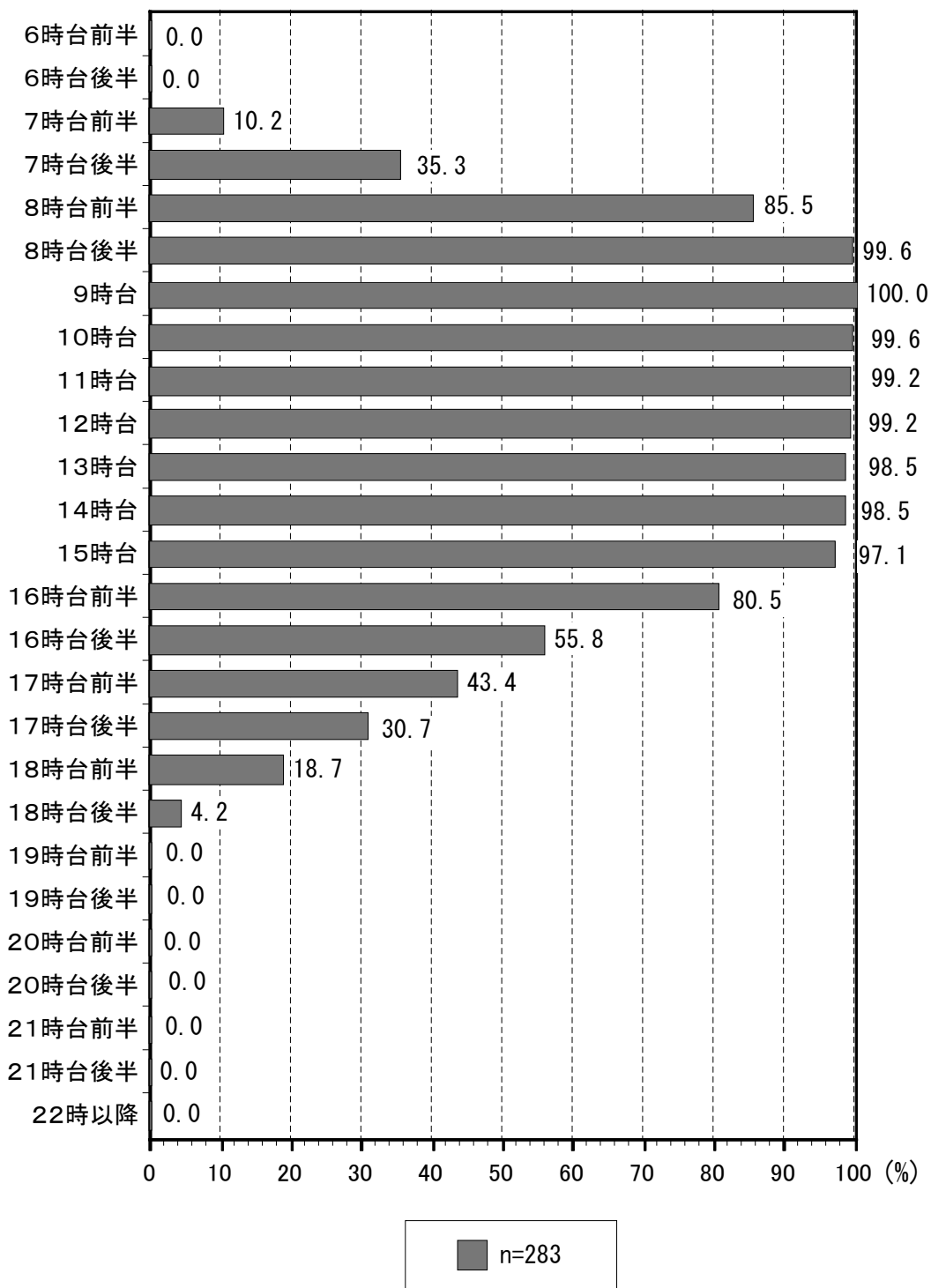
図表 4-2 市内の公立保育園の利用状況と利用意向（利用日数）



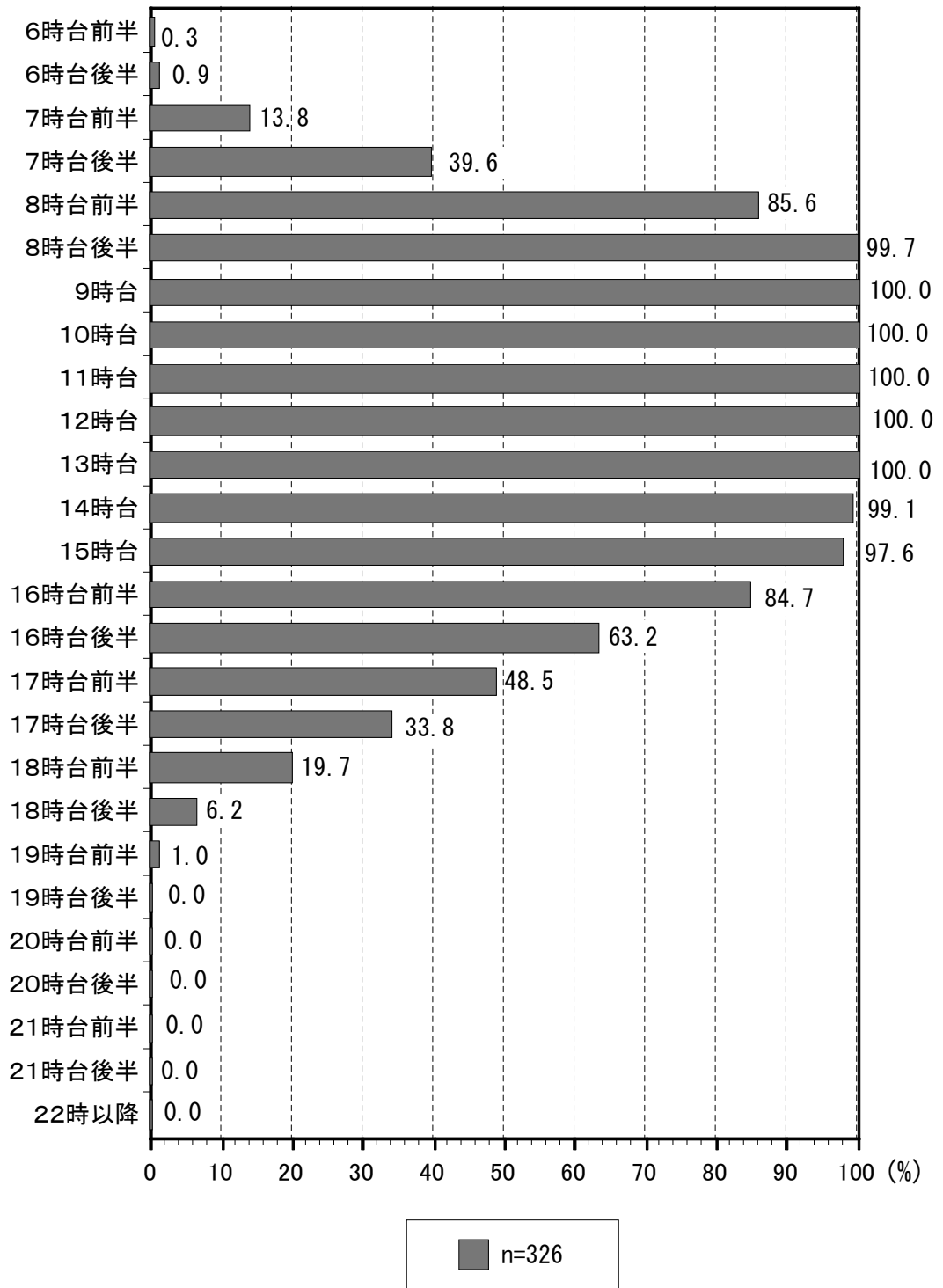
図表 4-3 市内の公立保育園の利用状況と利用意向（利用時間数）



図表 4-4 市内の公立保育園の利用状況（利用時間帯）



図表 4-5 市内の公立保育園の利用意向（利用時間帯）

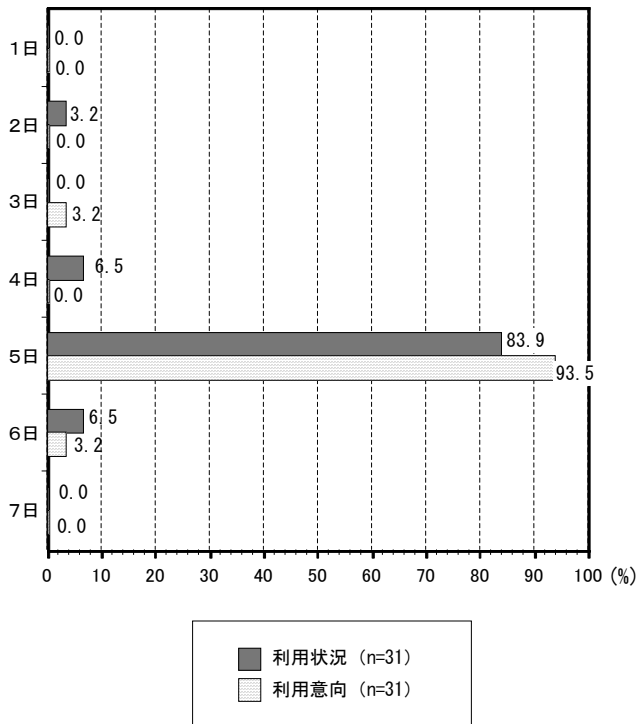


③市内の私立保育園の利用状況と利用意向

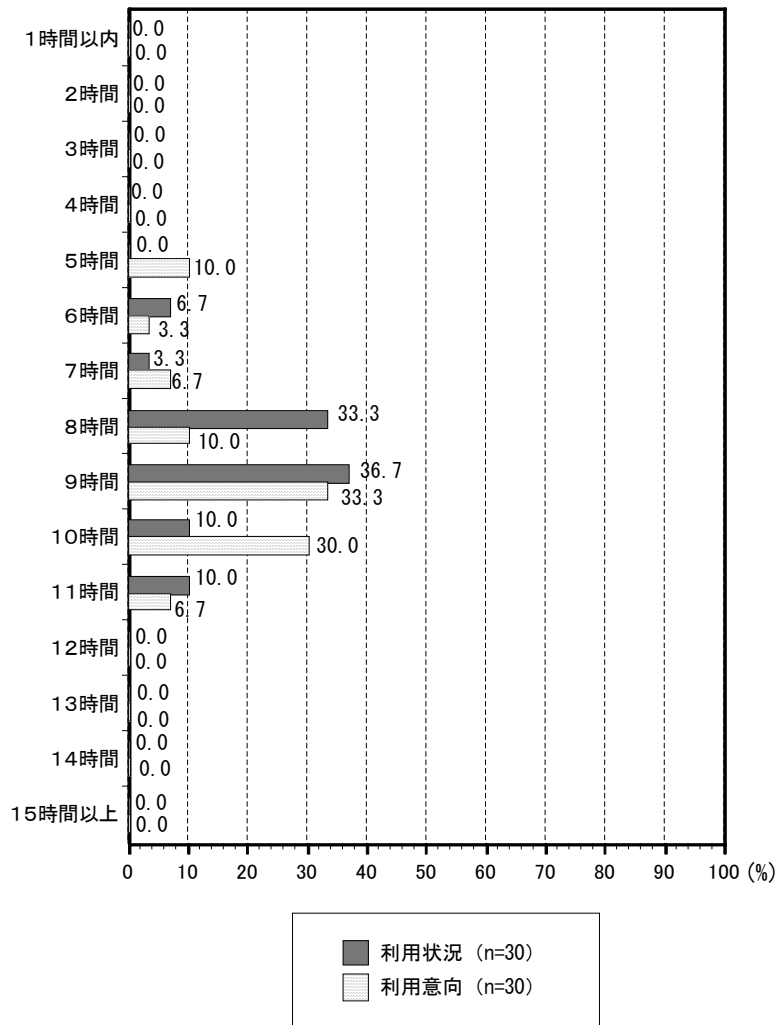
【日本人】

- 「現在、市内の私立保育園を利用している」との回答は2.1%（40人）となっています。
 - 利用意向についてみると、「今後、市内の私立保育園を利用したい」との回答は3.2%（61人）となっています。
 - 1週間あたりの利用日数は、「5日」が83.9%（26人）と最も多く、次いで「4日」と「6日」が6.5%（2人）の順となっています。4日以下は9.7%（3人）となっています。
 - 1週間あたりの利用希望日数は、「5日」が93.5%（29人）と最も多く、次いで「3日」と「6日」が3.2%（1人）となっています。4日以下は3.2%（1人）となっています。
 - 1日あたりの利用時間数は、「9時間」が36.7%（11人）と最も多く、次いで「8時間」が33.3%（10人）、「10時間」と「11時間」が10.0%（3人）の順となっています。
 - 1日あたりの利用希望時間数は、「9時間」が33.3%（10人）と最も多く、次いで「10時間」の30.0%（9人）、「5時間」と「8時間」が10.0%（3人）、「7時間」と「11時間」が6.7%（2人）の順となっています。現在の利用状況と今後の利用意向を比較すると、長時間保育となる11時間以上との回答は、利用状況とほぼ同程度となっています。
 - 利用時間帯は、「7時台後半」から「18時台前半」までとなっています。このうち「8時台前半」から「16時台前半」までは80%を超えており、特に「8時台後半」から「15時台」までは95%を超える高い水準となっています。
 - 利用希望時間帯は、「7時台前半」から「18時台前半」までとなっています。このうち「8時台後半」から「16時台前半」までは80%を超えており、特に「8時台後半」から「13時台」までは100%と高い水準となっています。
 - 利用状況と利用意向とを比較すると、「7時台前半」から「7時台後半」、「16時台後半」から「17時台後半」までは利用希望が利用状況よりも10ポイント以上高くなっています。
-

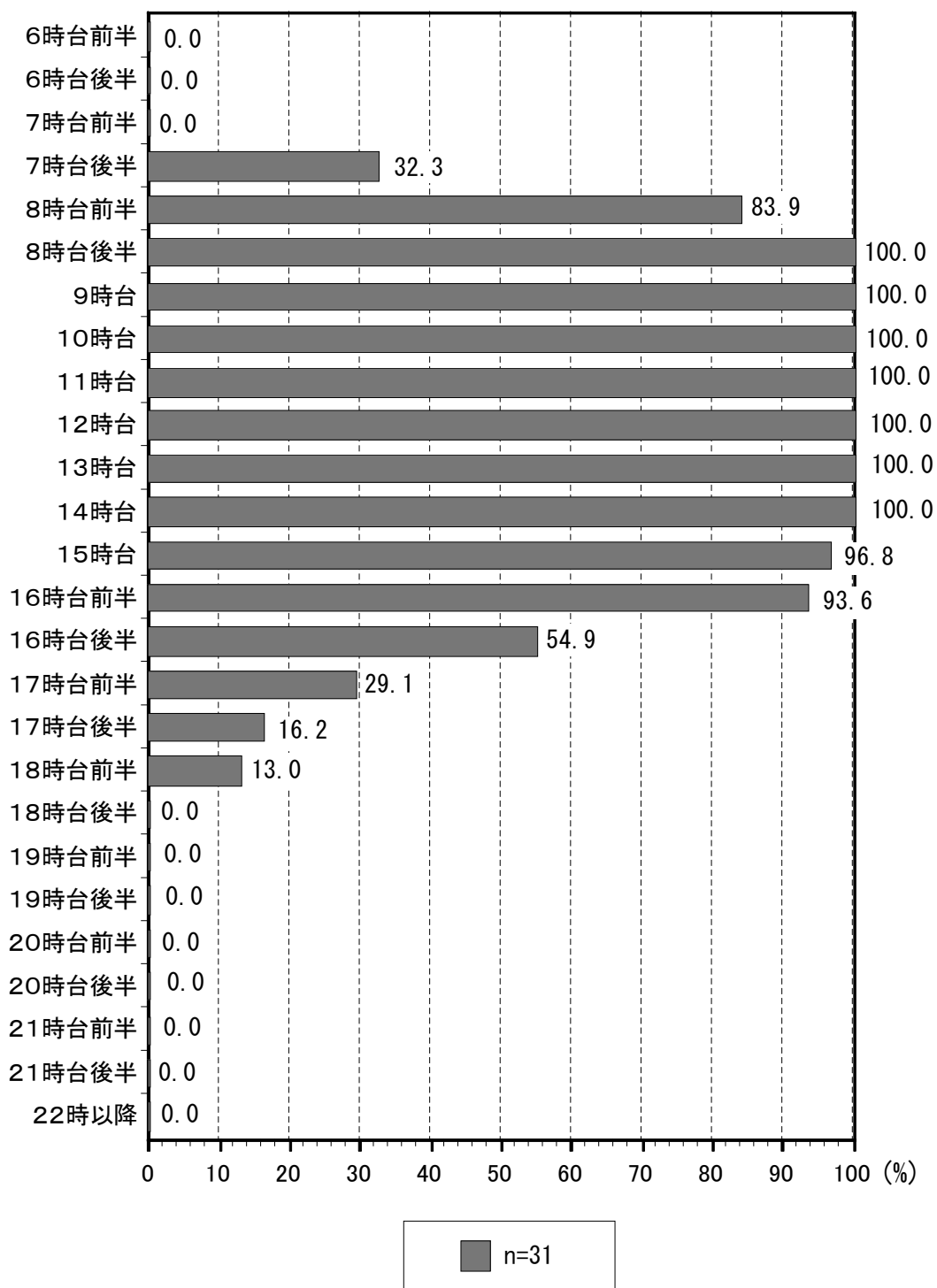
図表 4-6 市内の私立保育園の利用状況と利用意向（利用日数）



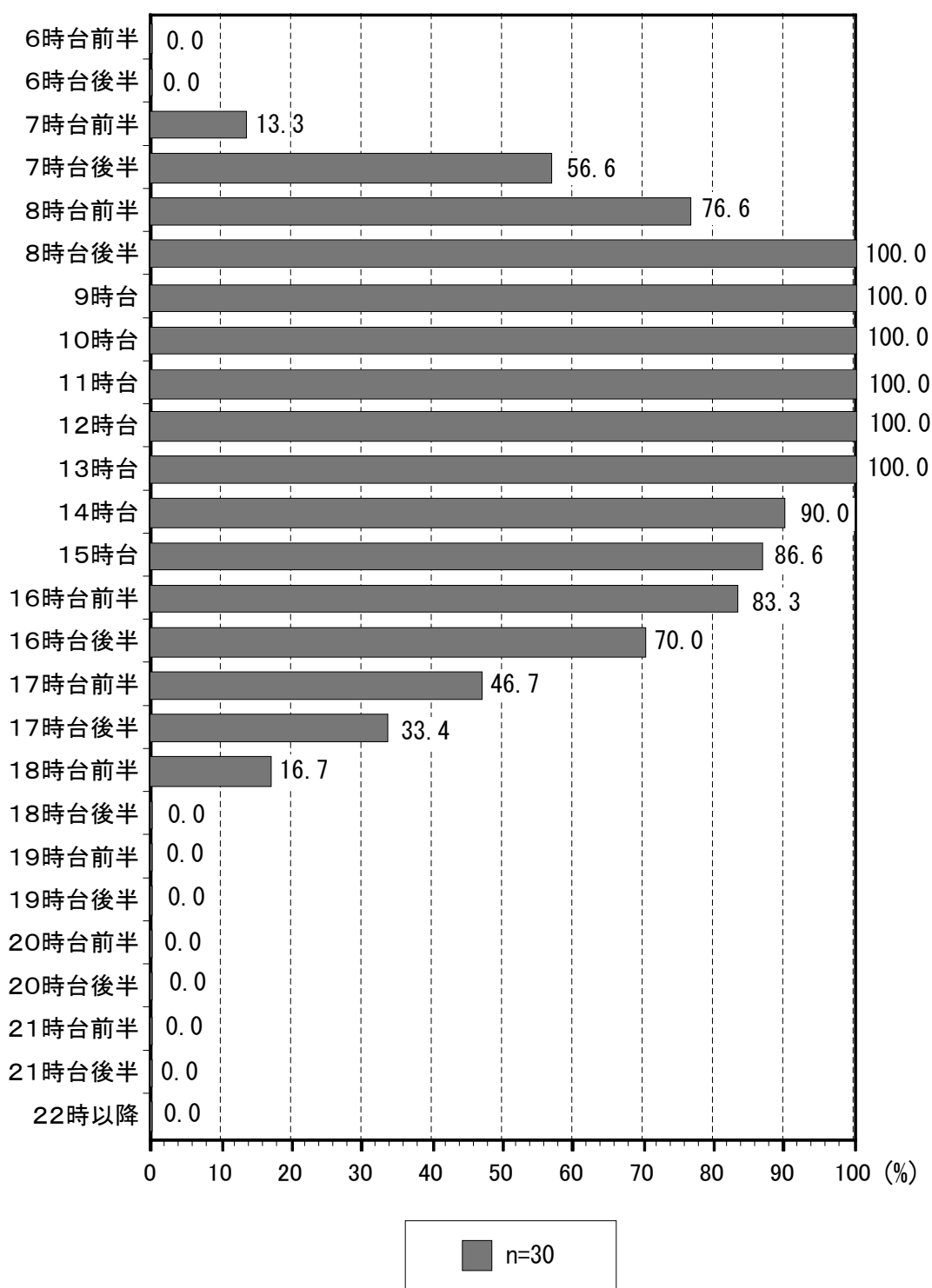
図表 4-7 市内の私立保育園の利用状況と利用意向（利用時間数）



図表 4-8 市内の私立保育園の利用状況（利用時間帯）



図表 4-9 市内の私立保育園の利用意向（利用時間帯）

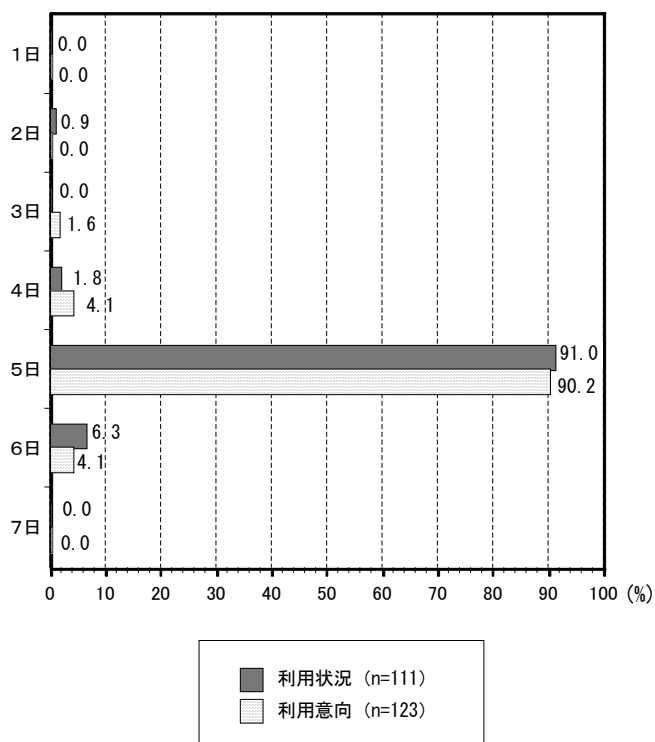


④市内の認定こども園の保育部の利用状況と利用意向

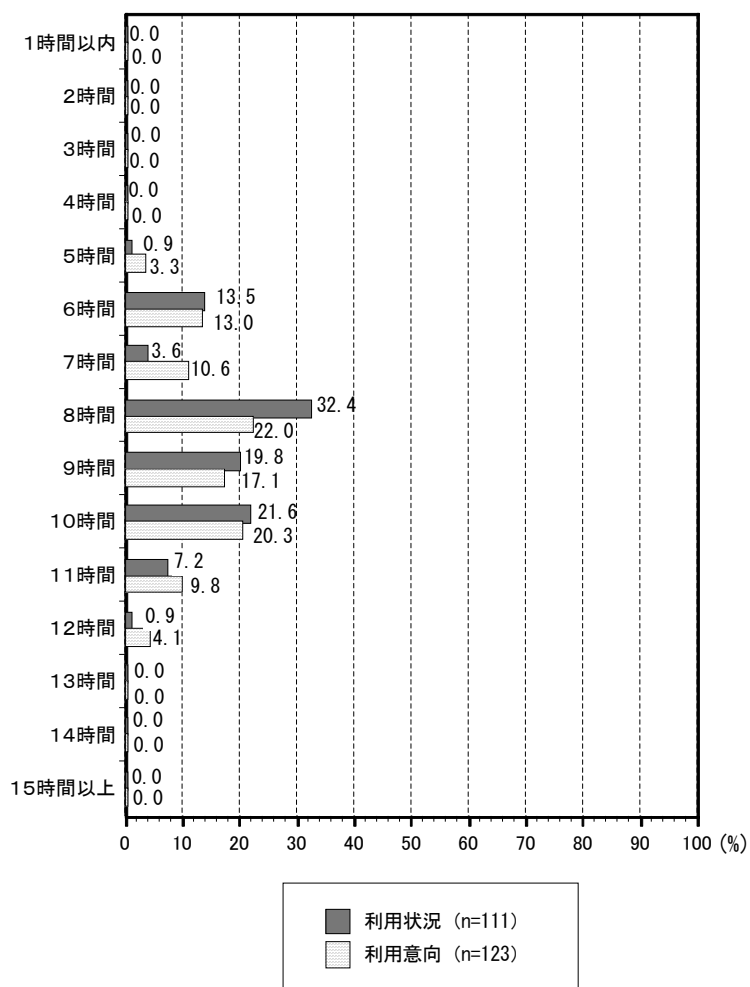
【日本人】

- 「現在、市内の認定こども園の保育部を利用している」との回答は 8.4% (161 人) となっています。
 - 利用意向についてみると、「今後、市内の認定こども園の保育部を利用したい」との回答は 11.3% (217 人) となっています。
 - 1 週間あたりの利用日数は、「5 日」が 91.0% (101 人) と最も多く、次いで「6 日」が 6.3% (7 人) となっています。4 日以下は 2.7% (3 人) となっています。
 - 1 週間あたりの利用希望日数は、「5 日」が 90.2% (111 人) と最も多く、次いで「4 日」と「6 日」が 4.1% (5 人) の順となっています。4 日以下は 5.7% (7 人) となっています。
 - 1 日あたりの利用時間数は、「8 時間」が 32.4% (36 人) と最も多く、次いで「10 時間」が 21.6% (24 人)、「9 時間」が 19.8% (22 人)、「6 時間」が 13.5% (15 人) の順となっています。
 - 1 日あたりの利用希望時間数は、「8 時間」が 22.0% (27 人) と最も多く、次いで「10 時間」が 20.3% (25 人)、「9 時間」が 17.1% (21 人)、「6 時間」が 13.0% (16 人)、「7 時間」が 10.6% (13 人) となっています。
 - 利用時間帯は、「7 時台前半」から「18 時台後半」までとなっています。このうち「8 時台後半」から「16 時台前半」までは 80%を超えており、特に「8 時台後半」から「14 時台」までは 95%を超える高い水準となっています。
 - 利用希望時間帯は、「6 時台後半」から「19 時台前半」までとなっています。このうち「8 時台後半」から「15 時台」までは 85%を超えており、特に「8 時台後半」から「14 時台」までは 95%を超える高い水準となっています。
 - 利用状況と利用意向とを比較すると、「7 時台後半」は 10 ポイント以上高く、「17 時台後半」から「18 時台後半」では、利用希望が利用状況よりも 5 ポイント程度高くなっています。
-

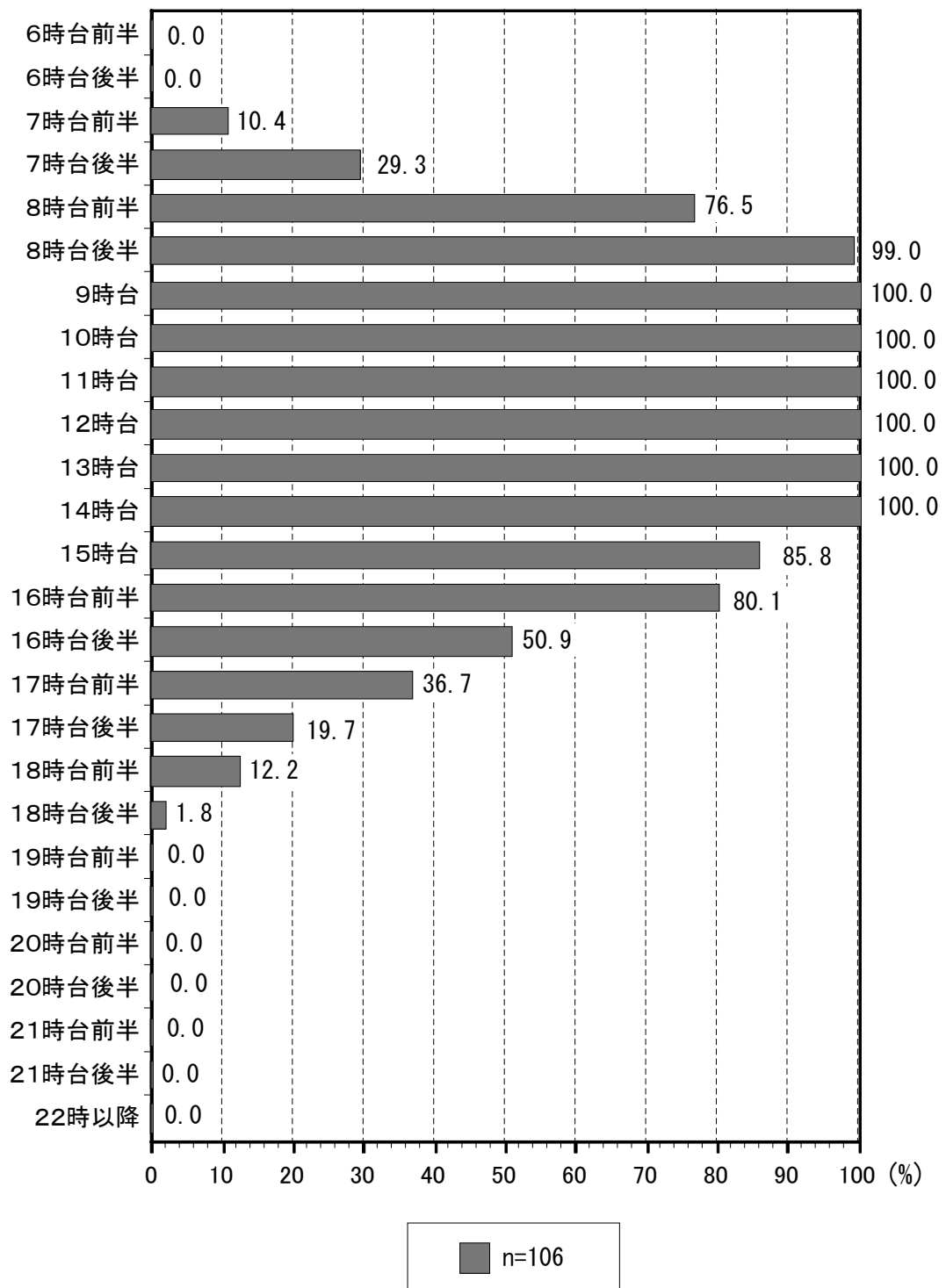
図表 4-10 市内の認定こども園の保育部の利用状況と利用意向（利用日数）



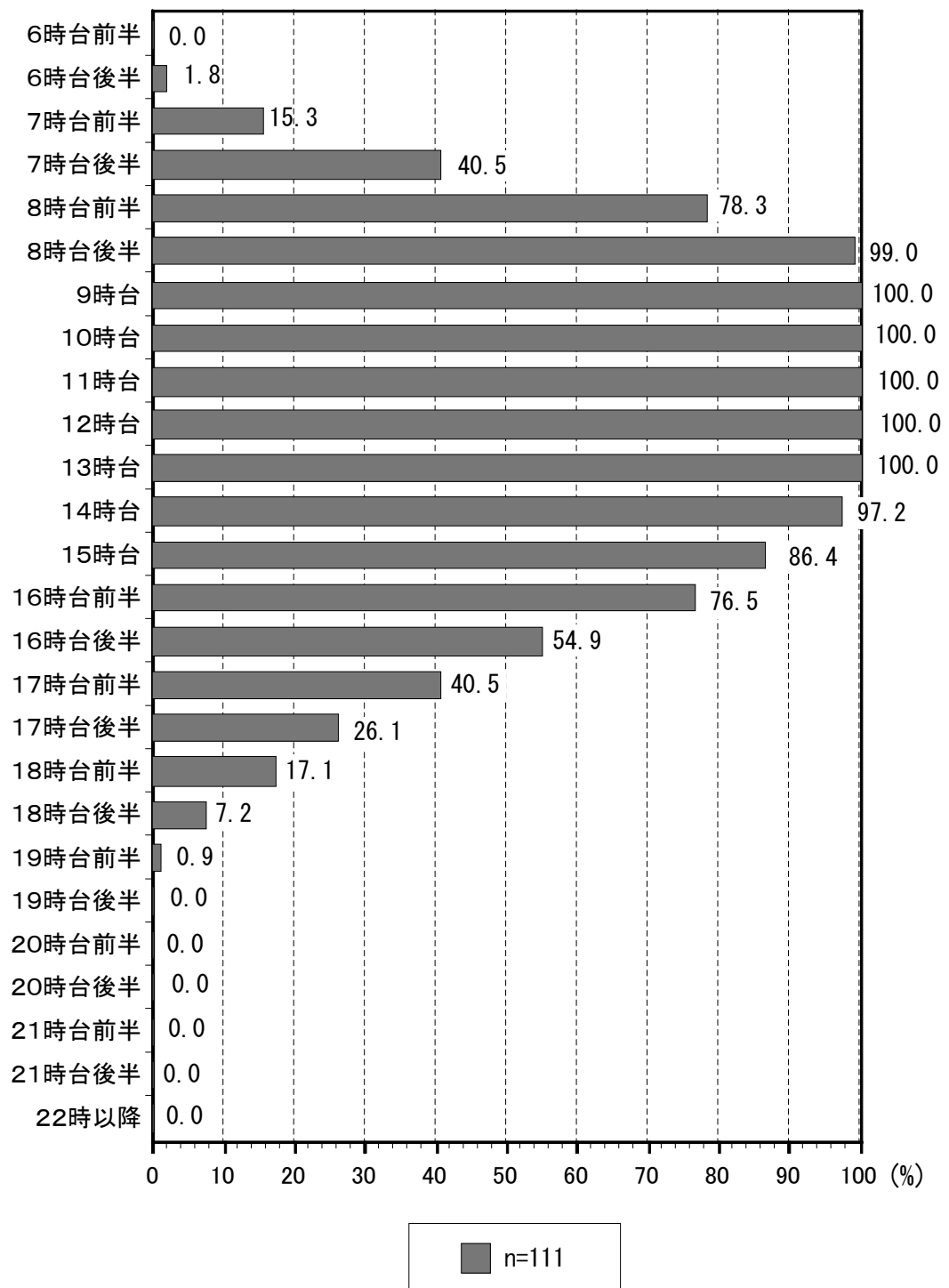
図表 4-11 市内の認定こども園の保育部の利用状況と利用意向（利用時間数）



図表 4-12 市内の認定こども園の保育部の利用状況（利用時間帯）



図表 4-13 市内の認定こども園の保育部の利用意向（利用時間帯）

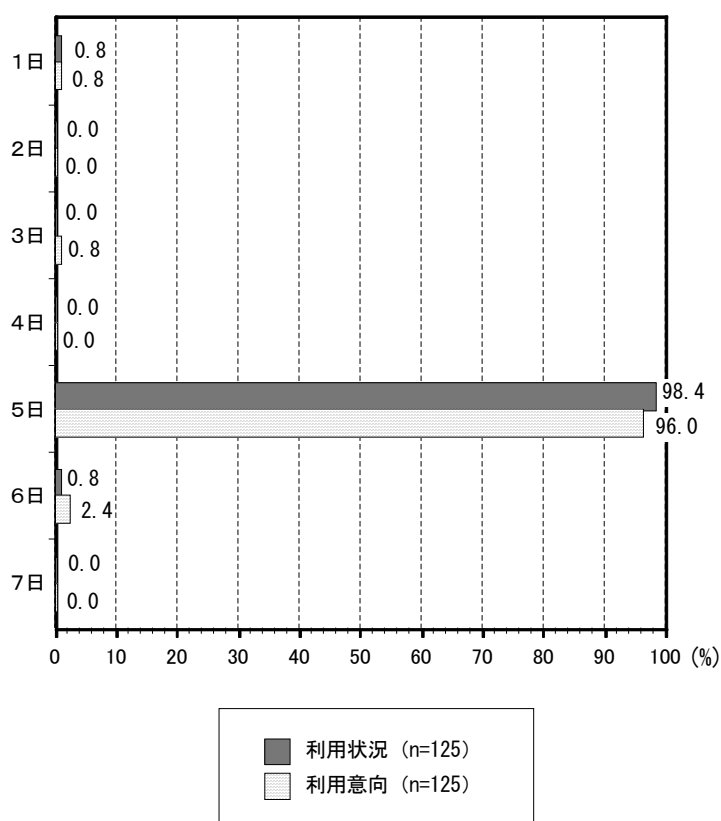


⑤市内の幼稚園の利用状況と利用意向

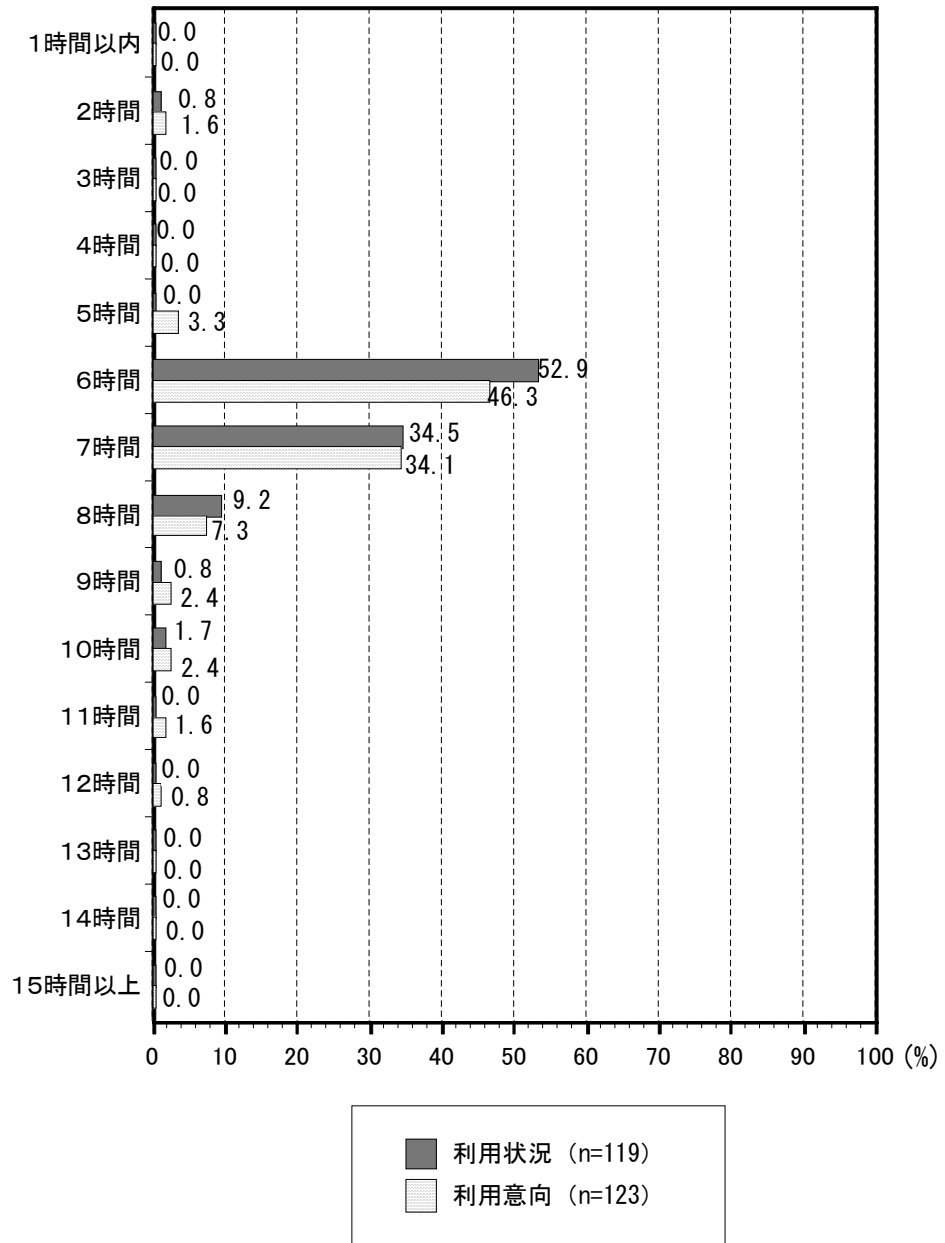
【日本人】

- 「現在、市内の幼稚園を利用している」との回答は15.9%（306人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、市内の幼稚園を利用したい」との回答は17.9%（345人）となっています。
- 1週間あたりの利用日数は、「5日」が98.4%（123人）となっています。
- 1週間あたりの利用希望日数は、「5日」が96.0%（120人）となっています。
- 1日あたりの利用時間は、「6時間」が52.9%（63人）と最も多く、次いで「7時間」が34.5%（41人）、「8時間」が9.2%（11人）の順となっています。
- 1日あたりの利用希望時間は、「6時間」が46.3%（57人）と最も多く、次いで「7時間」が34.1%（42人）、「8時間」が7.3%（9人）の順となっています。
- 利用時間帯は、「7時台後半」から「18時台前半」までとなっています。このうち「8時台後半」から「14時台」までは95%を超える高い水準となっています。
- 利用希望時間帯は、「7時台前半」から「19時台後半」までとなっています。このうち「8時台後半」から「14時台」までは95%を超える高い水準となっています。
- 利用状況と利用意向とを比較すると、「16時台前半」から「16時台後半」までは、利用希望が利用状況よりも5ポイント以上高くなっています。

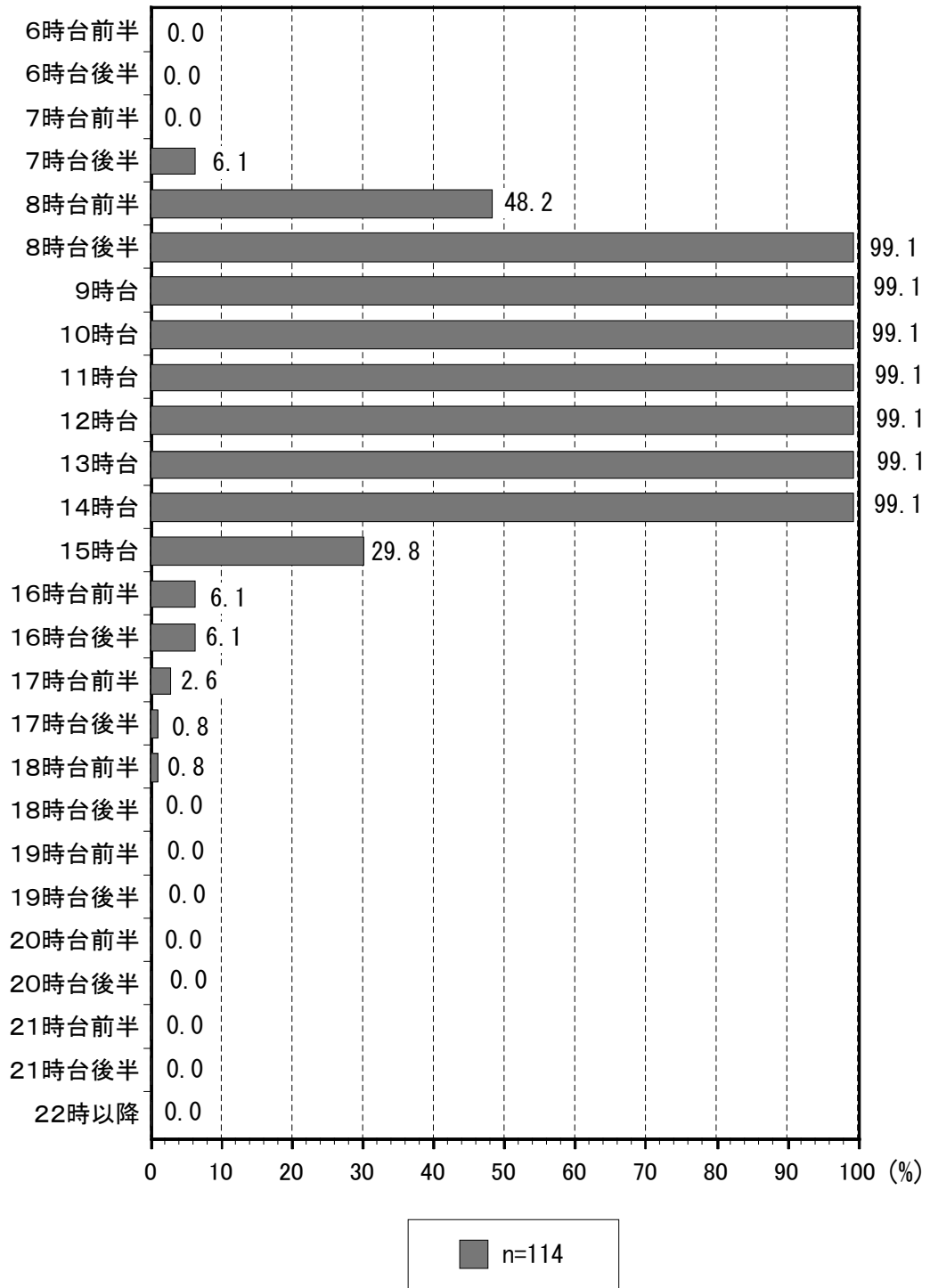
図表 4-14 市内の幼稚園の利用状況と利用意向（利用日数）



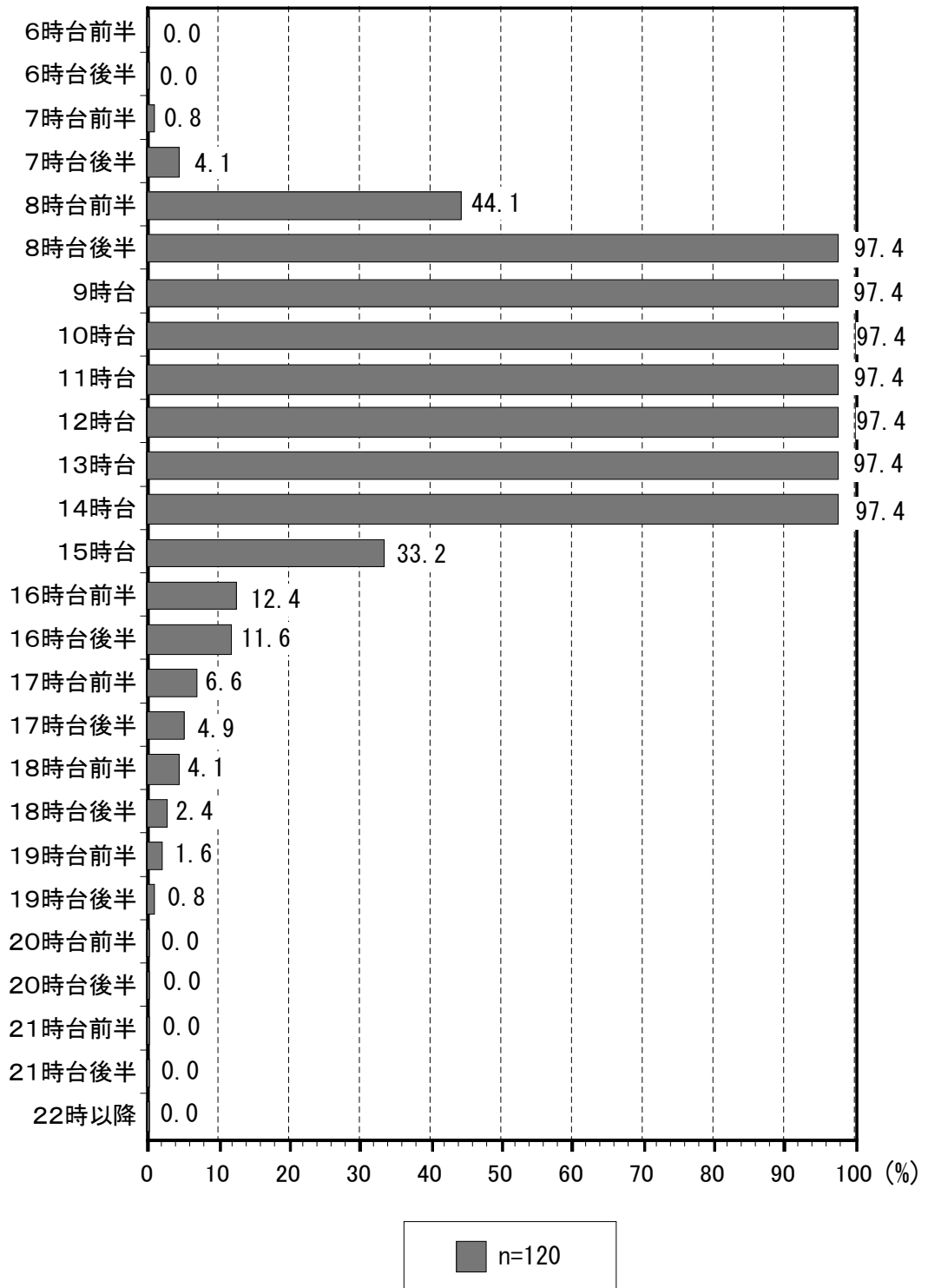
図表 4-15 市内の幼稚園の利用状況と利用意向（利用時間数）



図表 4-16 市内の幼稚園の利用状況（利用時間帯）



図表 4-17 市内の幼稚園の利用意向（利用時間帯）

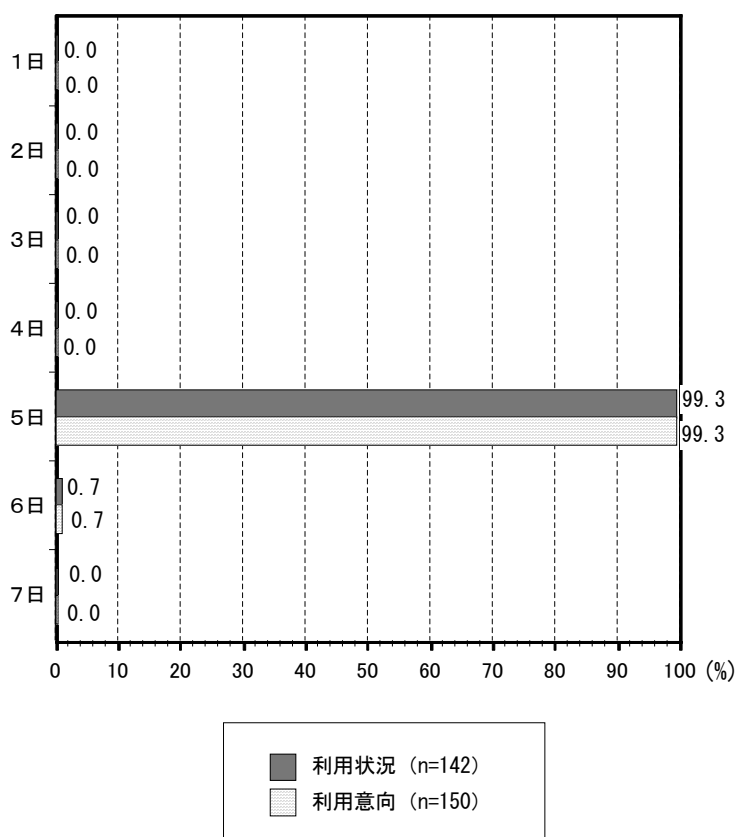


⑥市内の認定こども園の教育部の利用状況と利用意向

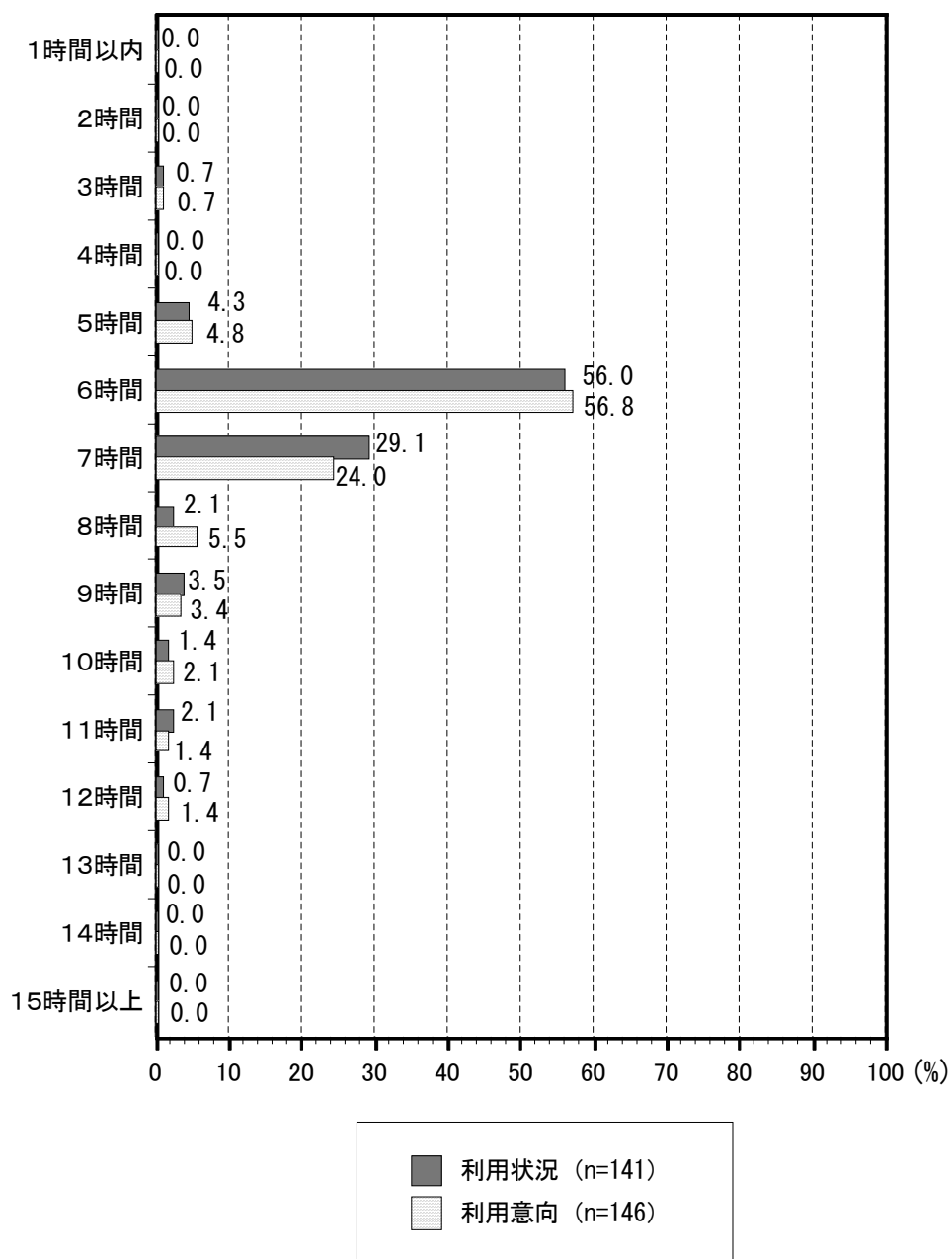
【日本人】

- 「現在、市内の認定こども園の教育部を利用している」との回答は 12.5% (241 人) となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、市内の認定こども園の教育部を利用したい」との回答は 16.5% (317 人) となっています。
- 1週間あたりの利用日数は、「5日」が 99.3% (141 人) となっています。
- 1週間あたりの利用希望日数は、「5日」が 99.3% (149 人) となっています。
- 1日あたりの利用時間は、「6時間」が 56.0% (79 人) と最も多く、次いで「7時間」が 29.1% (41 人)、「5時間」が 4.3% (6 人) の順となっています。
- 1日あたりの利用希望時間は、「6時間」が 56.8% (83 人) と最も多く、次いで「7時間」が 24.0% (35 人)、「8時間」が 5.5% (8 人) の順となっています。
- 利用時間帯は、「7時台前半」から「18時台後半」までとなっています。このうち「8時台後半」から「14時台」までは、95%を超える高い水準となっています。
- 利用希望時間帯は、「7時台前半」から「18時台後半」までとなっています。このうち「8時台後半」から「14時台」までは、95%を超える高い水準となっています。
- 利用状況と利用意向とを比較すると、「16時台前半」は、利用希望が利用状況よりも5ポイント以上高くなっています。

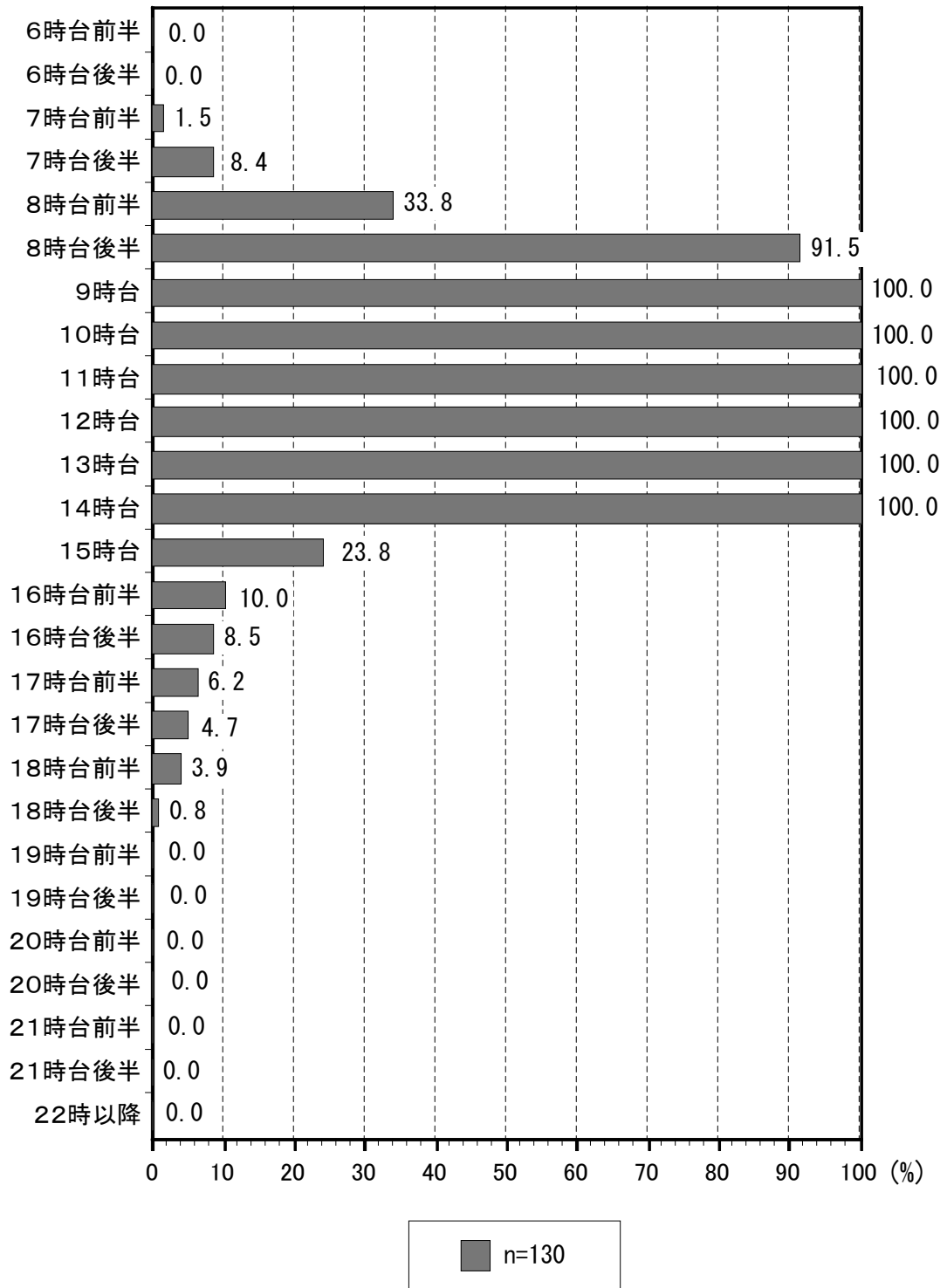
図表 4-18 市内の認定こども園の教育部の利用状況と利用意向（利用日数）



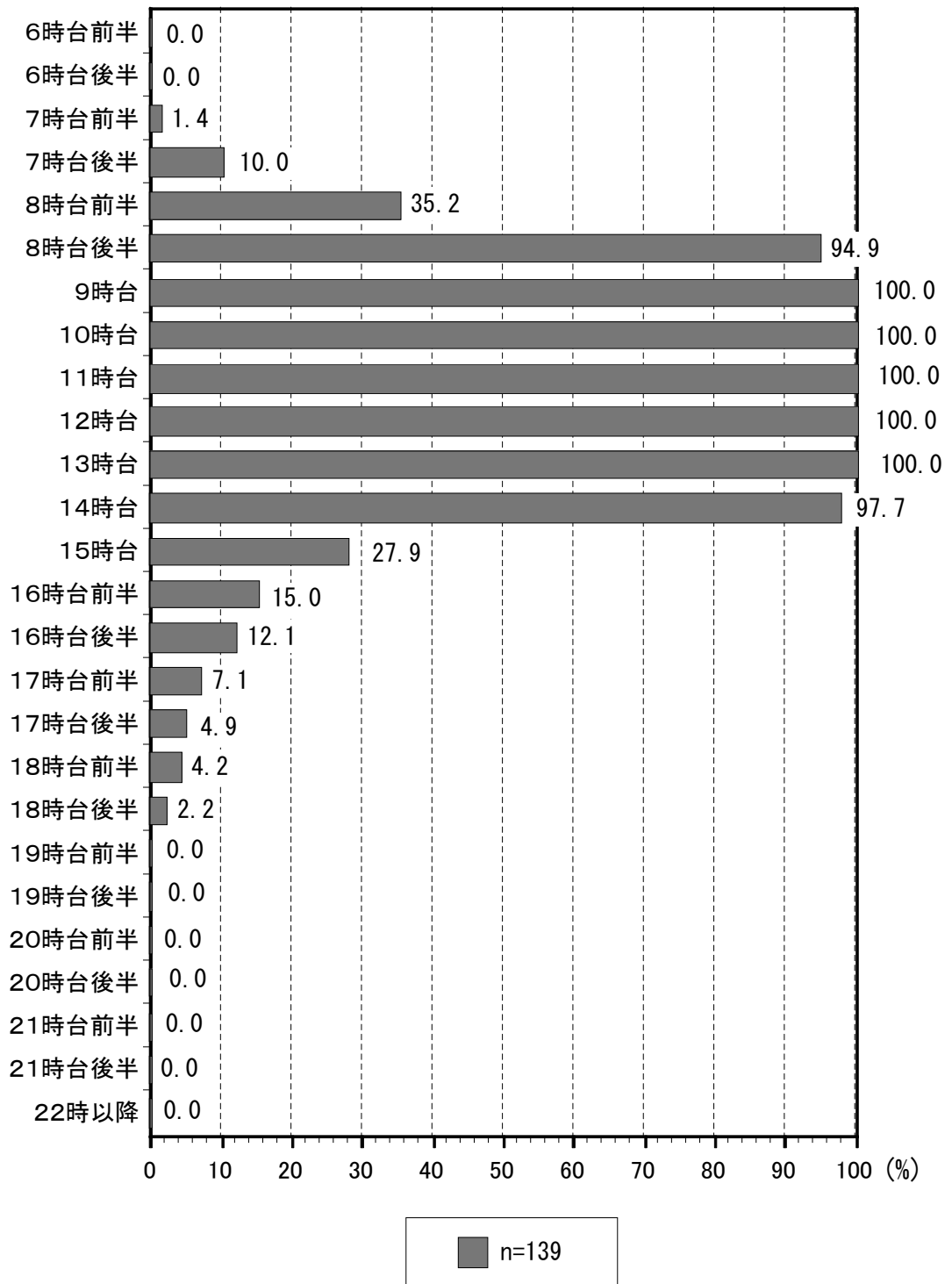
図表 4-19 市内の認定こども園の教育部の利用状況と利用意向（利用時間数）



図表 4-20 市内の認定こども園の教育部の利用状況（利用時間帯）



図表 4-21 市内の認定こども園の教育部の利用意向（利用時間帯）



図表 4-22 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用状況（利用日数）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	298	100.0%	31	100.0%	111	100.0%	125	100.0%	142	100.0%
1日	-	-	-	-	-	-	1	0.8%	-	-
2日	-	-	1	3.2%	1	0.9%	-	-	-	-
3日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4日	1	0.3%	2	6.5%	2	1.8%	-	-	-	-
5日	277	93.0%	26	83.9%	101	91.0%	123	98.4%	141	99.3%
6日	20	6.7%	2	6.5%	7	6.3%	1	0.8%	1	0.7%
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 4-23 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用意向（利用日数）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	339	100.0%	31	100.0%	123	100.0%	125	100.0%	150	100.0%
1日	-	-	-	-	-	-	1	0.8%	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	1	0.3%	1	3.2%	2	1.6%	1	0.8%	-	-
4日	3	0.9%	-	-	5	4.1%	-	-	-	-
5日	313	92.3%	29	93.5%	111	90.2%	120	96.0%	149	99.3%
6日	21	6.2%	1	3.2%	5	4.1%	3	2.4%	1	0.7%
7日	1	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 4-24 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用状況（利用時間数）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	292	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	119	100.0%	141	100.0%
1時間以内	1	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
2時間	-	-	-	-	-	-	1	0.8%	-	-
3時間	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.7%
4時間	2	0.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
5時間	-	-	-	-	1	0.9%	-	-	6	4.3%
6時間	4	1.4%	2	6.7%	15	13.5%	63	52.9%	79	56.0%
7時間	23	7.9%	1	3.3%	4	3.6%	41	34.5%	41	29.1%
8時間	97	33.2%	10	33.3%	36	32.4%	11	9.2%	3	2.1%
9時間	64	21.9%	11	36.7%	22	19.8%	1	0.8%	5	3.5%
10時間	50	17.1%	3	10.0%	24	21.6%	2	1.7%	2	1.4%
11時間	42	14.4%	3	10.0%	8	7.2%	-	-	3	2.1%
12時間	9	3.1%	-	-	1	0.9%	-	-	1	0.7%
13時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15時間以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 4-25 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用意向（利用時間数）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	334	100.0%	30	100.0%	123	100.0%	123	100.0%	146	100.0%
1時間以内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時間	1	0.3%	-	-	-	-	2	1.6%	-	-
3時間	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.7%
4時間	1	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
5時間	3	0.9%	3	10.0%	4	3.3%	4	3.3%	7	4.8%
6時間	3	0.9%	1	3.3%	16	13.0%	57	46.3%	83	56.8%
7時間	28	8.4%	2	6.7%	13	10.6%	42	34.1%	35	24.0%
8時間	89	26.6%	3	10.0%	27	22.0%	9	7.3%	8	5.5%
9時間	77	23.1%	10	33.3%	21	17.1%	3	2.4%	5	3.4%
10時間	72	21.6%	9	30.0%	25	20.3%	3	2.4%	3	2.1%
11時間	49	14.7%	2	6.7%	12	9.8%	2	1.6%	2	1.4%
12時間	9	2.7%	-	-	5	4.1%	1	0.8%	2	1.4%
13時間	2	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
14時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15時間以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表 4-26 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用状況（利用時間帯）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	283	100.0%	31	100.0%	106	100.0%	114	100.0%	130	100.0%
6時半以前	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時台前半	29	10.2%	0	0.0%	11	10.4%	0	0.0%	2	1.5%
7時台後半	100	35.3%	10	32.3%	31	29.3%	7	6.1%	11	8.4%
8時台前半	242	85.5%	26	83.9%	81	76.5%	55	48.2%	44	33.8%
8時台後半	282	99.6%	31	100.0%	105	99.0%	113	99.1%	119	91.5%
9時台	283	100.0%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
10時台	282	99.6%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
11時台	281	99.2%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
12時台	281	99.2%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
13時台	279	98.5%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
14時台	279	98.5%	31	100.0%	106	100.0%	113	99.1%	130	100.0%
15時台	275	97.1%	30	96.8%	91	85.8%	34	29.8%	31	23.8%
16時台前半	228	80.5%	29	93.6%	85	80.1%	7	6.1%	13	10.0%
16時台後半	158	55.8%	17	54.9%	54	50.9%	7	6.1%	11	8.5%
17時台前半	123	43.4%	9	29.1%	39	36.7%	3	2.6%	8	6.2%
17時台後半	87	30.7%	5	16.2%	21	19.7%	1	0.8%	6	4.7%
18時台前半	53	18.7%	4	13.0%	13	12.2%	1	0.8%	5	3.9%
18時台後半	12	4.2%	0	0.0%	2	1.8%	0	0.0%	1	0.8%
19時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時以降	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

図表 4-27 市内の保育園・認定こども園・幼稚園等の利用意向（利用時間帯）

	市内の 公立保育園		市内の 私立保育園		市内の認定 こども園の 保育部		市内の 幼稚園		市内の認定 こども園の 教育部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	120	100.0%	139	100.0%
6時半以前	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時台後半	3	0.9%	0	0.0%	2	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
7時台前半	45	13.8%	4	13.3%	17	15.3%	1	0.8%	2	1.4%
7時台後半	129	39.6%	17	56.6%	45	40.5%	5	4.1%	14	10.0%
8時台前半	279	85.6%	23	76.6%	87	78.3%	53	44.1%	49	35.2%
8時台後半	325	99.7%	30	100.0%	110	99.0%	117	97.4%	132	94.9%
9時台	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	117	97.4%	139	100.0%
10時台	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	117	97.4%	139	100.0%
11時台	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	117	97.4%	139	100.0%
12時台	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	117	97.4%	139	100.0%
13時台	326	100.0%	30	100.0%	111	100.0%	117	97.4%	139	100.0%
14時台	323	99.1%	27	90.0%	108	97.2%	117	97.4%	136	97.7%
15時台	318	97.6%	26	86.6%	96	86.4%	40	33.2%	39	27.9%
16時台前半	276	84.7%	25	83.3%	85	76.5%	15	12.4%	21	15.0%
16時台後半	206	63.2%	21	70.0%	61	54.9%	14	11.6%	17	12.1%
17時台前半	158	48.5%	14	46.7%	45	40.5%	8	6.6%	10	7.1%
17時台後半	110	33.8%	10	33.4%	29	26.1%	6	4.9%	7	4.9%
18時台前半	64	19.7%	5	16.7%	19	17.1%	5	4.1%	6	4.2%
18時台後半	20	6.2%	0	0.0%	8	7.2%	3	2.4%	3	2.2%
19時台前半	3	1.0%	0	0.0%	1	0.9%	2	1.6%	0	0.0%
19時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
20時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時以降	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

⑦その他の事業の利用状況と利用意向

【日本人】

(A) 居宅訪問型保育

- 利用意向についてみると、「今後、居宅訪問型保育を利用したい」との回答は0.1%（2人）となっています。

(B) 家庭的保育

- 利用意向についてみると、「今後、家庭的保育を利用したい」との回答は0.1%（1人）となっています。

(C) 事業所内保育施設

- 「現在、事業所内保育施設を利用している」との回答は0.6%（12人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、事業所内保育施設を利用したい」との回答は0.9%（17人）となっています。

(D) 認可外保育施設

- 「現在、認可外保育施設を利用している」との回答は0.1%（2人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、認可外保育施設を利用したい」との回答は0.2%（3人）となっています。

(E) 市外の保育園、認定こども園の保育部、小規模な保育施設

- 「現在、市外の保育園、認定こども園の保育部、小規模な保育施設を利用している」との回答は0.3%（6人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、市外の保育園、認定こども園の保育部、小規模な保育施設を利用したい」との回答は1.2%（23人）となっています。

(F) 市外の幼稚園・認定こども園の教育部

- 「現在、市外の幼稚園・認定こども園の教育部を利用している」との回答は1.9%（37人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、市外の幼稚園、認定こども園の教育部を利用したい」との回答は2.4%（36人）となっています。

(G) 一時保育

- 「現在、一時保育を利用している」との回答は1.5%（28人）となっています。
 - 利用意向についてみると、「今後、一時保育を利用したい」との回答は1.6%（31人）となっています。
-

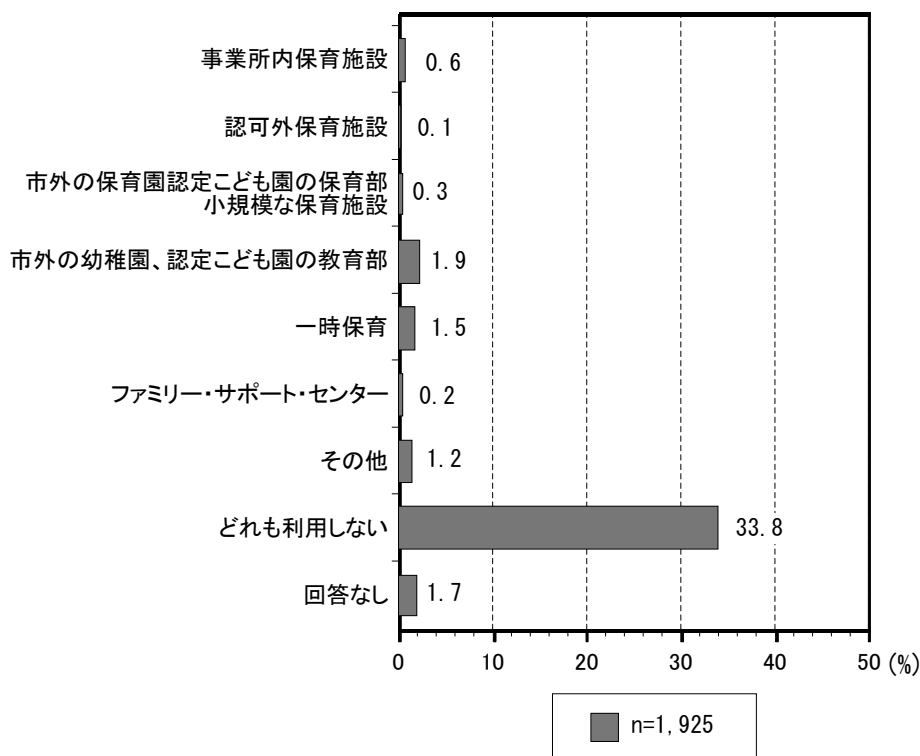
(H) ファミリー・サポート・センター

- 「現在、ファミリー・サポート・センターを利用している」との回答は0.2%（3人）となっています。
- 利用意向についてみると、「今後、ファミリー・サポート・センターを利用したい」との回答は0.2%（4人）となっています。

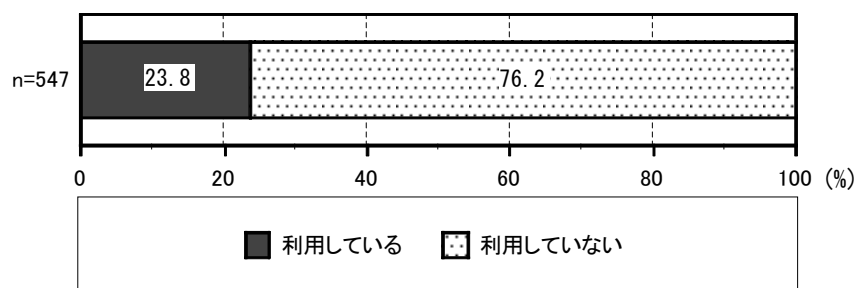
(I) 預かり保育

- 市内の幼稚園、認定こども園の教育部を現在利用している回答者の、預かり保育の利用状況を見ると、「現在、預かり保育を利用している」と回答した割合は23.8%（130人）となっています。
- 市内の幼稚園、認定こども園の教育部を今後利用したいという意向を持つ回答者の、預かり保育の利用意向についてみると、「今後、預かり保育を利用したい」との回答は24.3%（160人）となっています。

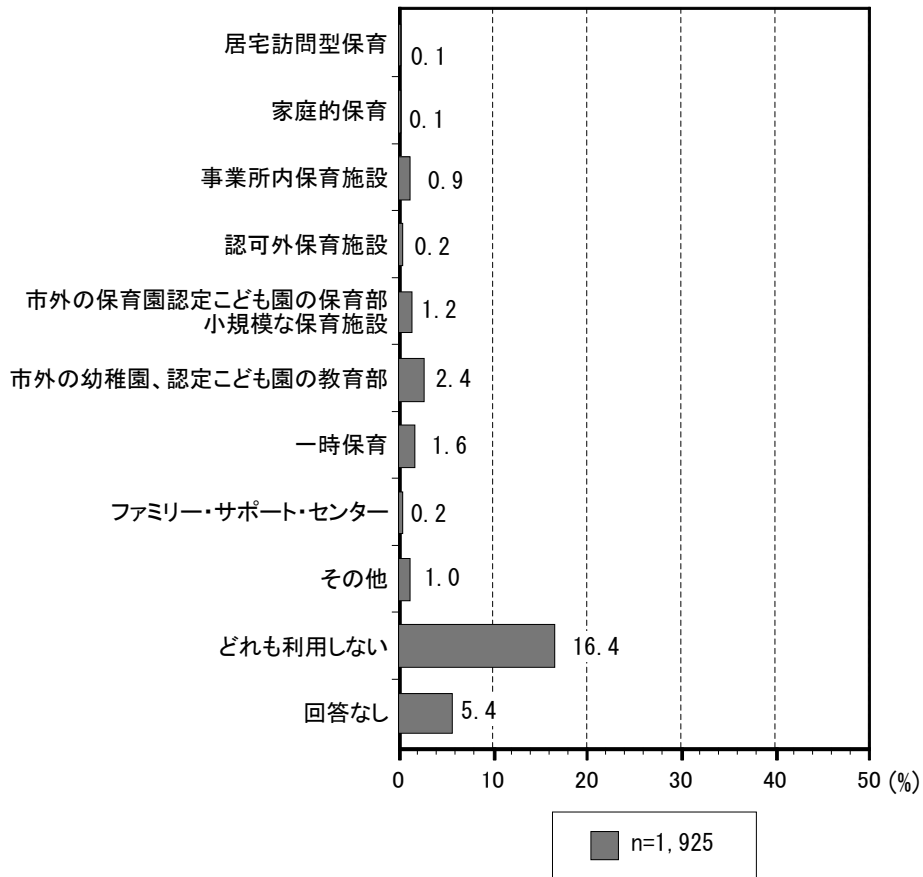
図表 4-28 定期的な教育・保育事業等の利用状況（その他事業）



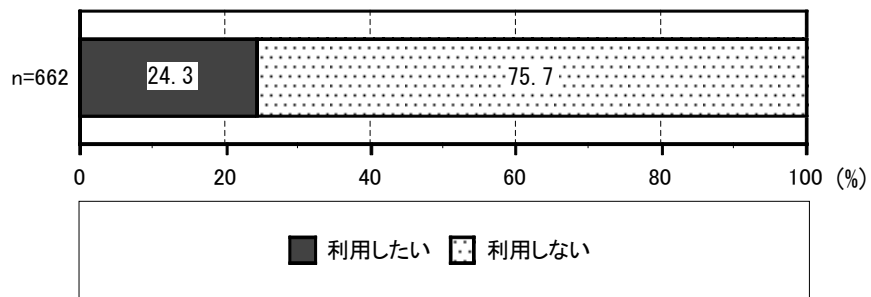
図表 4-29 預かり保育の利用状況



図表 4-30 定期的な教育・保育事業等の利用意向（その他事業）



図表 4-31 預かり保育の利用意向



図表 4-32 その他の事業の利用状況（利用日数〔回数〕）

	事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合	回数	割合
全体	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	37	100.0%
1日	-	-	1	50.0%	1	16.7%	-	-
2日	1	11.1%	-	-	-	-	-	-
3日	-	-	-	-	-	-	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-
5日	7	77.8%	1	50.0%	5	83.3%	37	100.0%
6日	1	11.1%	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-

	一時保育 （1か月 あたり）		ファミリー サポート センター		預かり保育	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合
全体	28	100.0%	3	100.0%	130	100.0%
1日	9	32.1%	2	66.7%	23	17.7%
2日	5	17.9%	1	33.3%	10	7.7%
3日	6	21.4%	-	-	15	11.5%
4日	-	-	-	-	10	7.7%
5日	-	-	-	-	71	54.6%
6日	3	10.7%	-	-	1	0.8%
7日	-	-	-	-	-	-

（ファミリー・サポート・センターは1週間あたりの利用回数、単位：回）

図表 4-33 その他の事業の利用意向（利用日数〔回数〕）

	居宅訪問型 保育		家庭的 保育		事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
全体	-	-	-	-	11	100.0%	2	100.0%	19	100.0%	38	100.0%
1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3日	-	-	-	-	1	9.1%	1	50.0%	1	5.3%	-	-
4日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2.6%
5日	-	-	-	-	9	81.8%	1	50.0%	18	94.7%	37	97.4%
6日	-	-	-	-	1	9.1%	-	-	-	-	-	-
7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	一時保育 （1か月 あたり）		ファミリー サポート センター		預かり保育	
全体	28	100.0%	4	100.0%	160	100.0%
1日	3	10.7%	4	100.0%	14	8.8%
2日	4	14.3%	-	-	10	6.3%
3日	7	25.0%	-	-	19	11.9%
4日	4	14.3%	-	-	18	11.3%
5日	1	3.6%	-	-	95	59.4%
6日	1	3.6%	-	-	4	2.5%
7日	-	-	-	-	-	-

（ファミリー・サポート・センターは1週間あたりの利用回数、単位：回）

図表 4-34 その他の事業の利用状況（利用時間数）

	事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全体	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	37	100.0%
1時間以内	-	-	-	-	-	-	-	-
2時間	-	-	-	-	-	-	-	-
3時間	-	-	-	-	1	16.7%	-	-
4時間	-	-	-	-	-	-	-	-
5時間	1	11.1%	-	-	-	-	6	16.2%
6時間	1	11.1%	-	-	1	16.7%	10	27.0%
7時間	2	22.2%	1	50.0%	1	16.7%	14	37.8%
8時間	2	22.2%	-	-	-	-	4	10.8%
9時間	2	22.2%	1	50.0%	-	-	1	2.7%
10時間	1	11.1%	-	-	2	33.3%	1	2.7%
11時間	-	-	-	-	1	16.7%	1	2.7%
12時間	-	-	-	-	-	-	-	-
13時間以上	-	-	-	-	-	-	-	-

	ファミリー サポート センター		預かり保育	
	数	割合	数	割合
全体	4	100.0%	125	100.0%
1時間以内	1	25.0%	14	11.2%
2時間	2	50.0%	33	26.4%
3時間	-	-	22	17.6%
4時間	1	25.0%	6	4.8%
5時間	-	-	2	1.6%
6時間	-	-	27	21.6%
7時間	-	-	13	10.4%
8時間	-	-	6	4.8%
9時間	-	-	-	-
10時間	-	-	2	1.6%
11時間	-	-	-	-
12時間	-	-	-	-
13時間以上	-	-	-	-

図表 4-35 その他の事業の利用意向（利用時間数）

	居宅訪問型 保育		家庭的 保育		事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全体	-	-	-	-	11	100.0%	1	100.0%	19	100.0%	37	100.0%
1時間以内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2時間	-	-	-	-	1	9.1%	-	-	-	-	-	-
3時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5時間	-	-	-	-	2	18.2%	-	-	-	-	7	18.9%
6時間	-	-	-	-	1	9.1%	-	-	3	15.8%	13	35.1%
7時間	-	-	-	-	2	18.2%	1	100.0%	6	31.6%	12	32.4%
8時間	-	-	-	-	1	9.1%	-	-	2	10.5%	2	5.4%
9時間	-	-	-	-	2	18.2%	-	-	1	5.3%	1	2.7%
10時間	-	-	-	-	2	18.2%	-	-	4	21.1%	-	-
11時間	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10.5%	2	5.4%
12時間	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5.3%	-	-
13時間以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ファミリー サポート センター		預かり保育	
	件数	割合	件数	割合
全体	4	100.0%	157	100.0%
1時間以内	1	25.0%	19	12.1%
2時間	2	50.0%	42	26.8%
3時間	-	-	35	22.3%
4時間	1	25.0%	7	4.5%
5時間	-	-	8	5.1%
6時間	-	-	19	12.1%
7時間	-	-	15	9.6%
8時間	-	-	4	2.5%
9時間	-	-	3	1.9%
10時間	-	-	3	1.9%
11時間	-	-	1	0.6%
12時間	-	-	1	0.6%
13時間以上	-	-	-	-

図表 4-36 その他の事業の利用状況（利用時間帯）

	事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全体	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	35	100.0%
6時半以前	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時台前半	0	0.0%	1	50.0%	1	16.7%	3	8.6%
7時台後半	2	22.2%	1	50.0%	3	50.0%	6	17.2%
8時台前半	7	77.8%	1	50.0%	3	50.0%	15	42.9%
8時台後半	8	88.9%	2	100.0%	5	83.3%	26	74.3%
9時台	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	34	97.2%
10時台	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	35	100.0%
11時台	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	35	100.0%
12時台	9	100.0%	2	100.0%	6	100.0%	35	100.0%
13時台	9	100.0%	2	100.0%	5	83.3%	35	100.0%
14時台	9	100.0%	2	100.0%	5	83.3%	34	97.2%
15時台	7	77.8%	2	100.0%	5	83.3%	15	42.9%
16時台前半	6	66.7%	1	50.0%	3	50.0%	6	17.2%
16時台後半	5	55.6%	0	0.0%	2	33.3%	3	8.6%
17時台前半	2	22.3%	0	0.0%	2	33.3%	3	8.6%
17時台後半	1	11.2%	0	0.0%	1	16.6%	3	8.6%
18時台前半	1	11.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
18時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台前半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台後半	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時以降	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

図表 4-37 その他の事業の利用意向（利用時間帯）

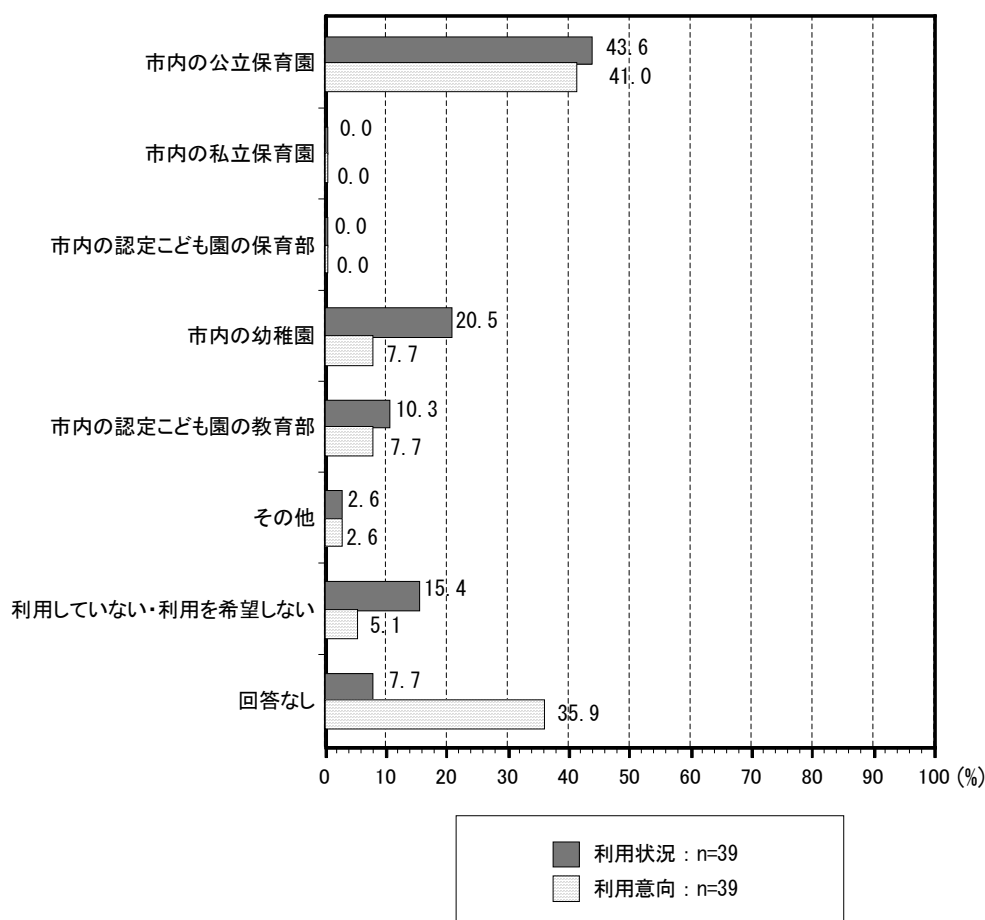
	居宅訪問型 保育		家庭的 保育		事業所内 保育施設		認可外 保育施設		市外の 保育園等		市外の 幼稚園等	
全体	-	-	-	-	11	100.0%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
6時半以前	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6時台後半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7時台前半	-	-	-	-	1	9.1%	0	0.0%	3	15.8%	2	5.6%
7時台後半	-	-	-	-	2	18.2%	0	0.0%	8	42.1%	4	11.2%
8時台前半	-	-	-	-	8	72.7%	1	50.0%	10	52.6%	12	33.4%
8時台後半	-	-	-	-	10	90.9%	1	50.0%	17	89.4%	29	80.6%
9時台	-	-	-	-	10	90.9%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
10時台	-	-	-	-	10	90.9%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
11時台	-	-	-	-	10	90.9%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
12時台	-	-	-	-	10	90.9%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
13時台	-	-	-	-	10	90.9%	2	100.0%	19	100.0%	36	100.0%
14時台	-	-	-	-	8	72.7%	2	100.0%	19	100.0%	33	91.7%
15時台	-	-	-	-	7	63.6%	1	50.0%	17	89.4%	14	38.9%
16時台前半	-	-	-	-	7	63.6%	0	0.0%	10	52.6%	6	16.7%
16時台後半	-	-	-	-	6	54.5%	0	0.0%	7	36.8%	3	8.4%
17時台前半	-	-	-	-	6	54.5%	0	0.0%	6	31.5%	3	8.4%
17時台後半	-	-	-	-	2	18.1%	0	0.0%	4	21.0%	3	8.4%
18時台前半	-	-	-	-	2	18.1%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%
18時台後半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%
19時台前半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	1	5.2%	0	0.0%
19時台後半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台前半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20時台後半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台前半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21時台後半	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22時以降	-	-	-	-	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

⑧定期的な教育・保育事業等の利用状況と利用意向（外国人）

【外国人】

- 平日の定期的な教育・保育事業等を「利用していない」との回答は 15.4%（6人）となっており、これと「回答なし」の 7.7%（3人）を除いた 76.9%の回答者が、“定期的な教育・保育事業等を利用している”と回答しています。
- 利用状況についてみると、「市内の公立保育園」が 43.6%（17人）と最も多く、次いで「市内の幼稚園」が 20.5%（8人）、「市内の認定こども園の教育部」の 10.3%（4人）の順となっています。
- 平日の定期的な教育・保育事業等の今後の利用について、「特に希望しない」と回答した割合は 5.1%（2人）となっており、これと「回答なし」の 35.9%（14人）を除いた 59.0%（23人）の回答者が、“定期的な教育・保育事業等を利用したい”と回答しています。
- 今後の利用意向についてみると、「市内の公立保育園」が 41.0%（16人）で最も多く、次いで「市内の幼稚園」と「市内の認定こども園の教育部」がそれぞれ 7.7%（3人）となっています。

図表 4-38 定期的な教育・保育事業等の利用状況と利用意向（外国人）



(2) 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由（問 14-1）

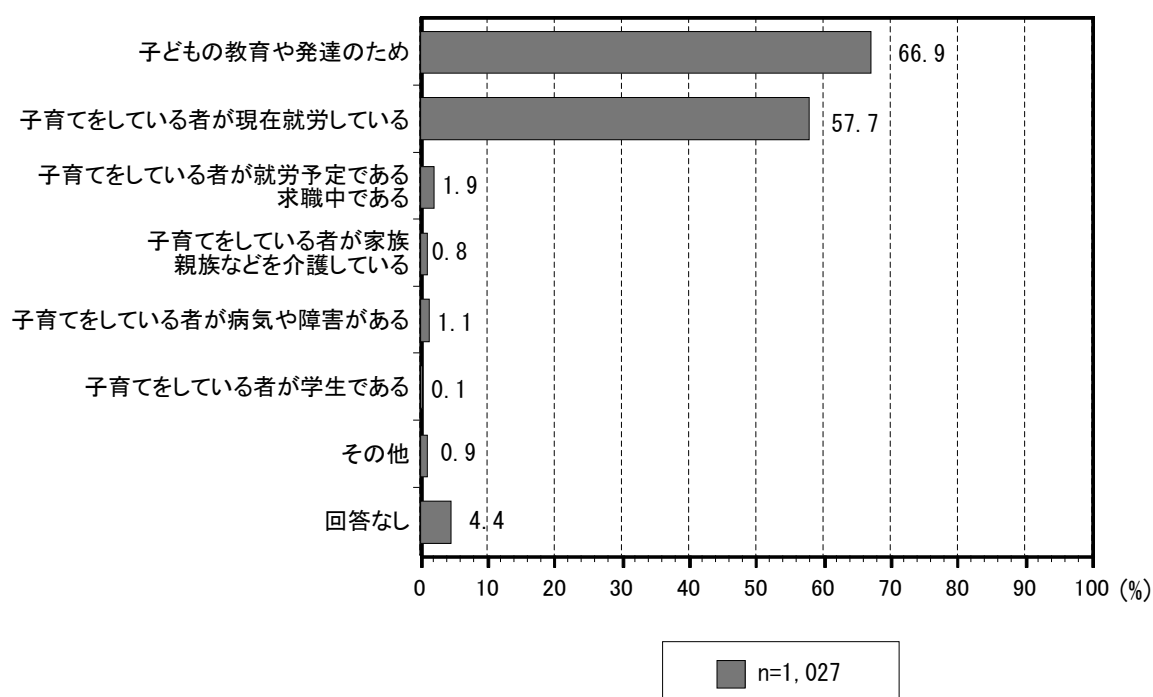
問 14-1

10 ページから 12 ページの問 14 の①で就学前のお子さんが 1 人でも、幼稚園や保育園などの教育・保育の事業を平日に定期的にご利用している方（「1.」～「9.」と答えた方）にうかがいます。
平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

【日本人】

○平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」が 66.9%（687 人）と最も多く、次いで「子育てをしている者が現在就労している」が 57.7%（593 人）と、それぞれ半数を超えています。

図表 4-39 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由



(3) 幼稚園・認定こども園の教育部の利用希望の程度（問 14-2）

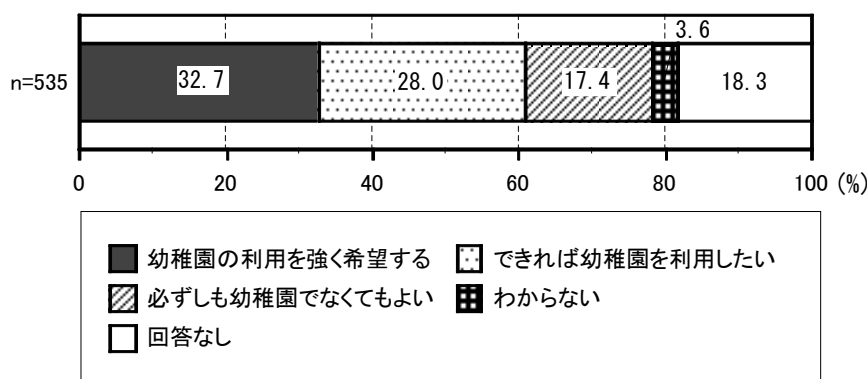
問 14-2

10 ページから 12 ページの問 14 の①で就学前のお子さんが 1 人でも、幼稚園・認定こども園の教育部を利用していると答えた方（「4.」、「5.」、「9.」を選んだ方）にうかがいます。
特に幼稚園等（幼稚園等の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用をどの程度希望しますか（あてはまるもの 1 つに○）。

【日本人】

- 「幼稚園の利用を希望する」は 32.7%（175 人）と最も多くなっており、次いで「できれば幼稚園を利用したい」が 28.0%（150 人）の順となっており、合わせて 50.7%と、半数以上の回答者が“幼稚園の利用を希望する”と回答しています。
- 「必ずしも幼稚園でなくてもよい」との回答は 17.4%（93 人）となっています。

図表 4-40 幼稚園・認定こども園の教育部の利用希望の程度



(4) 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由（問 14－3）

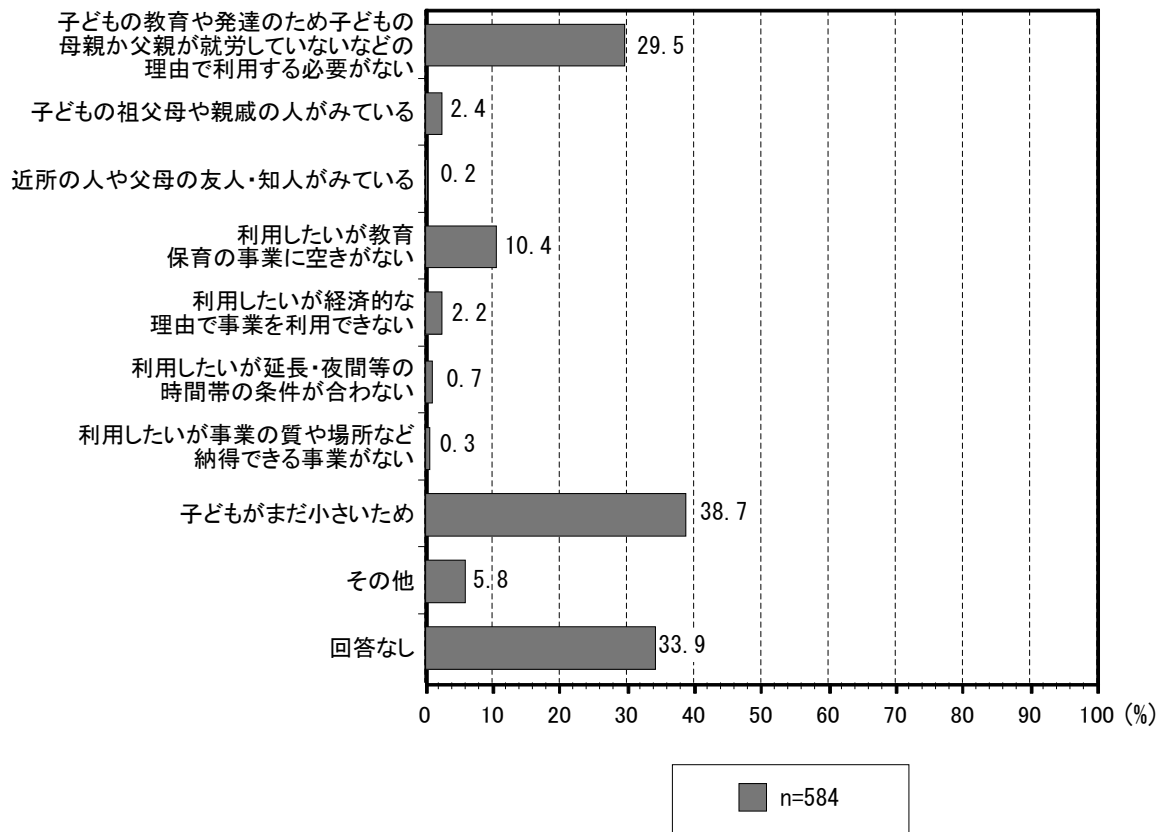
問 14－3

10 ページから 12 ページの問 14 の①で、就学前のお子さん全員が幼稚園や保育園などの「平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない」方（「13. どれも利用していない」と答えた方）にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

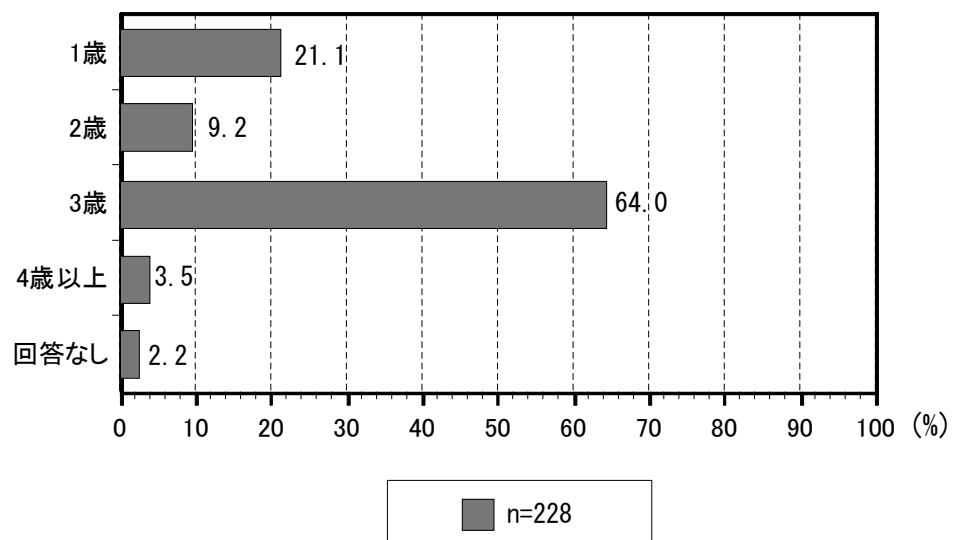
【日本人】

- 平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため」が 38.7%（226 人）と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない」が 29.5%（172 人）となっています。
- 「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が 10.4%（61 人）、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」が 2.2%（13 人）、「利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない」が 0.7%（4 人）、「利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない」が 0.3%（2 人）と、利用意向があるにもかかわらず、何らかの理由により事業を利用できない状況にあるとの回答もみられます。
- 「子どもがまだ小さいため」を選択した回答者（228 人）が、利用（の開始）を考えている子どもの年齢についてみると、「3 歳」が 64.0%（146 人）と最も多く、次いで「1 歳」が 21.1%（48 人）、「2 歳」が 9.2%（21 人）の順となっています。

図表 4-41 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由



図表 4-42 平日に定期的な教育・保育事業の利用を考えている子どもの年齢



(5) 幼児教育無償化の影響（問 15）

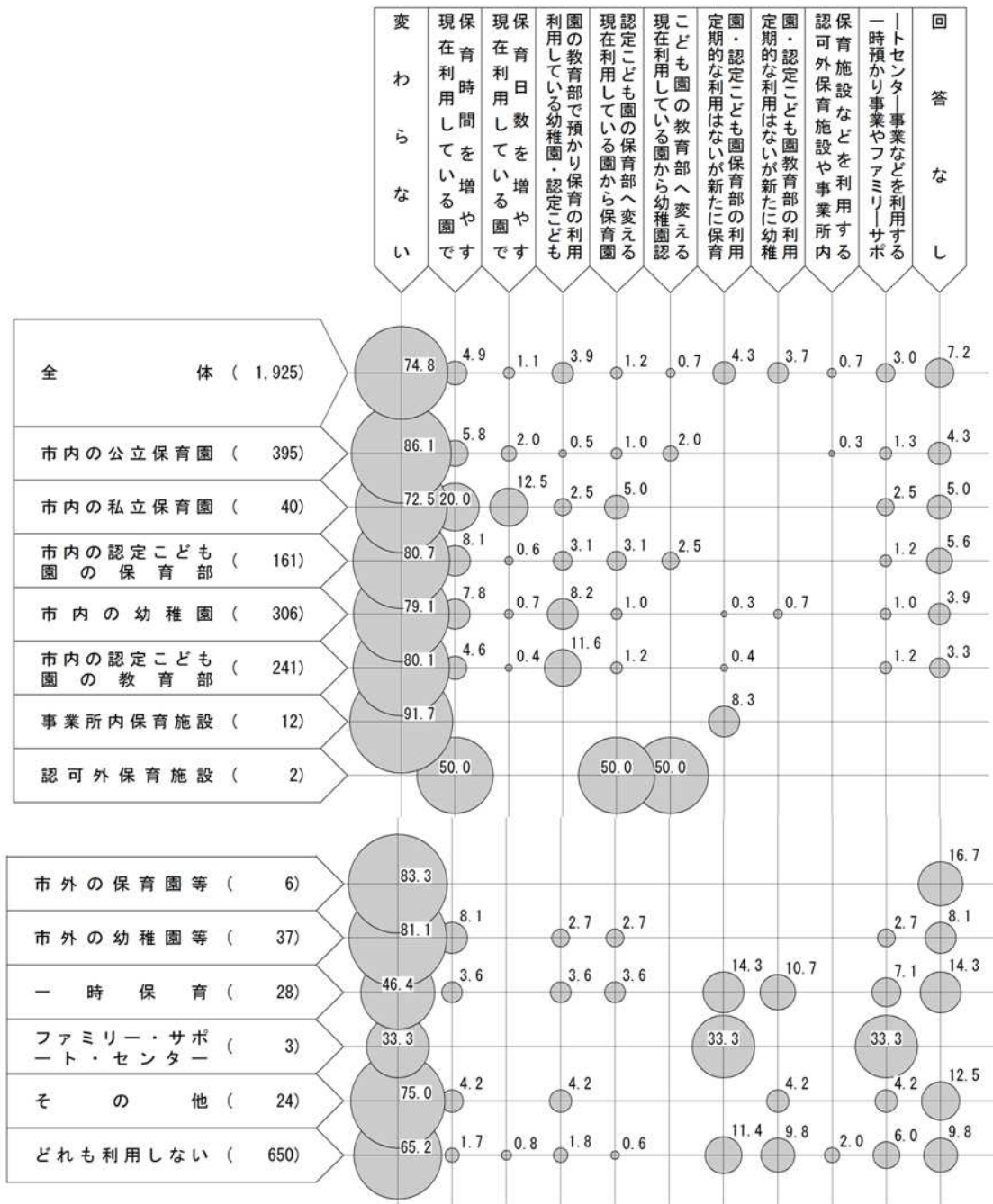
問 15

仮に、下記のような幼児教育の無償化が現在（2018年11月時点）実施されていたとしたら、10ページから12ページの間14で回答したそれぞれのお子さんの「①現在、利用している定期的な教育・保育事業」（現在の利用状況）はどのように変わっていたと思いますか（下の《選択肢》からあてはまる番号を選び、いくつでもご記入ください）。

【日本人】

- 回答者の子ども全 1,925 人の利用状況に対する幼児教育の無償化の影響についてみると、「変わらない」が 74.8%（1,440 人）で最も多く、これと「回答なし」の 7.2%（139 人）を除いた 18.0%（346 人）は“現在の利用状況が変わっていた”と回答しています。
- 「現在利用している園で保育時間を増やす」が 4.9%（95 人）、「現在利用している園で保育日数を増やす」が 1.1%（21 人）、「現在利用している幼稚園及び認定こども園の教育部で預かり保育を利用する」は 3.9%（75 人）となっています。
- 「現在利用している園から保育園・認定こども園の保育部に変える」が 1.2%（24 人）、「現在利用している園から幼稚園・認定こども園の教育部に変える」は 0.7%（13 人）となっており、保育園・認定こども園の保育部と幼稚園・認定こども園の教育部を跨いだ変更という回答は少ない状況です。
- 「現在は定期的に利用していないが、新たに保育園・認定こども園の保育部を利用したい」が 4.3%（83 人）、「現在は定期的に利用していないが、新たに幼稚園・認定こども園の教育部を利用したい」が 3.7%（71 人）といった回答もみられません。
- 「認可外保育施設や事業所内保育施設などを利用する」は 0.7%（14 人）、「一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業などを利用する」は 3.0%（58 人）となっています。

図表 4-43 幼児教育無償化の影響（現在の利用事業別）



5. 子どもが病気等の際の対応について

(1) 病気やケガで通常の教育・保育事業が受けられなかった経験（問 16）

問 16

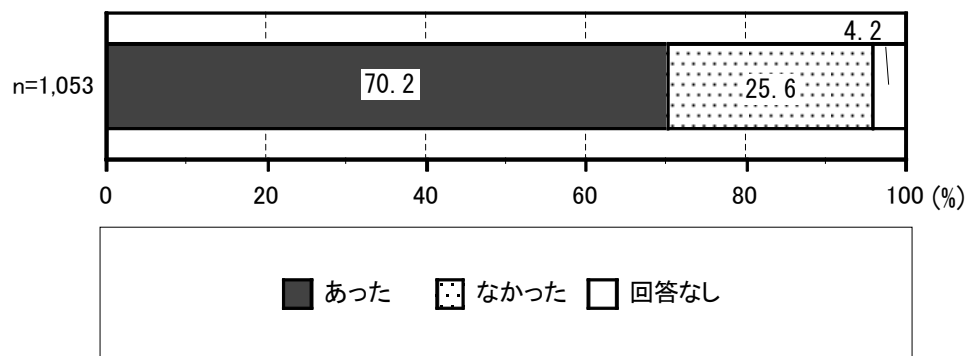
問 14 の①で、平日の「定期的な教育・保育の事業」を利用している方（「1.」～「12.」と答えた方）にうかがいます。

この1年間（2017年11月から2018年10月まで）に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか（あてはまるもの1つに○）。

【日本人】

○子どもが病気等で通常の教育・保育事業が利用できなかった経験が「あった」と回答した割合は70.2%（739人）を占めており、「なかった」の25.6%（270人）を大きく上回っています。

図表 5-1 病気やケガで通常の教育・保育事業が受けられなかった経験



(2) 利用できなかった際の対処法と日数（問 16－1）

問 16－1

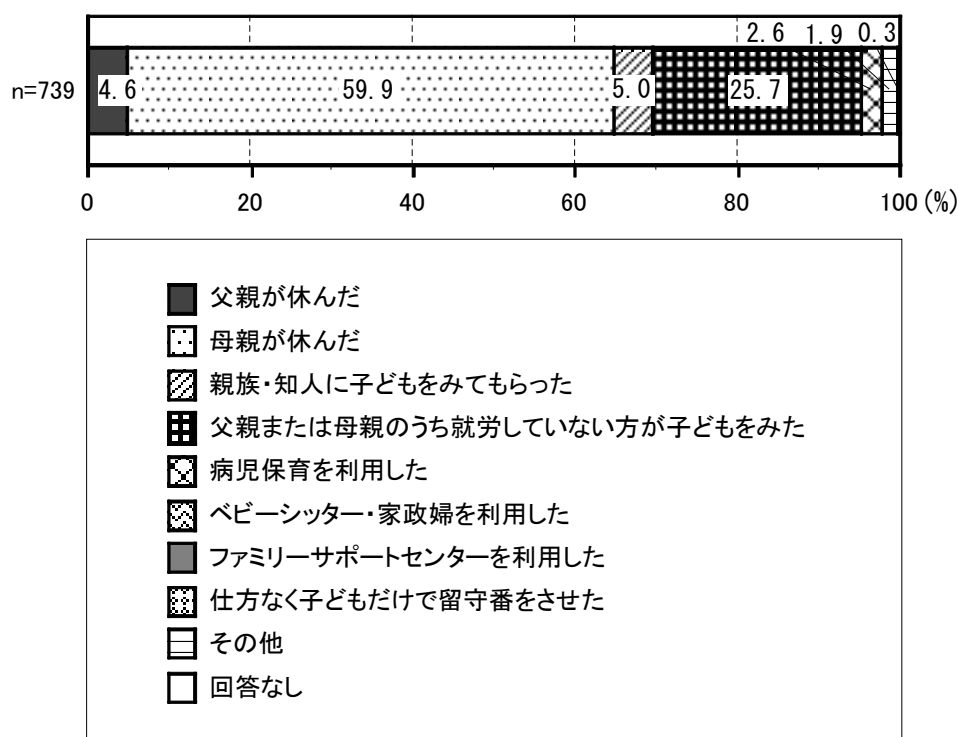
問 16 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間（2017年11月から2018年10月まで）に行った対処方法を教えてください（あてはまるもの1つに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください）。

【日本人】

- 子どもが病気等で通常の教育・保育事業が利用できなかった際の対処方法は、「母親が休んだ」が59.9%（443人）と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が25.7%（190人）となっています。
- 以下、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」は5.0%（37人）、「父親が休んだ」が4.6%（34人）、「病児保育を利用した」は2.6%（19人）となっており、上位2項目とは大きな差がみられます。
- 直近1年間の対処方法の平均日数をみると、「親族・知人に子どもをみてもらった」が11.8日で最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が8.3日、「母親が休んだ」が8.0日の順となっています。
- 「父親が休む」ことは、「母親が休む」場合と比較して、回答の割合が低だけでなく、日数について4.6日と、母親の平均日数である8.0日を大きく下回っています。このことから、子どもが病気等で通常の保育・教育事業が利用できなかった場合には、父親よりも母親に負担がかかる傾向があると考えられます。

図表 5-2 利用できなかった際の対処法



図表 5-3 利用できなかった際の対処日数（1人あたり）

対処法	回答者数 (人)	日数を記入 した回答者 (人)	1人あたりの 年間日数 (日/年)
父親が休んだ	34	31	4.6
母親が休んだ	443	410	8.0
親族・知人に子どもをみてもらった	37	34	11.8
父親または母親のうち 就労していない方が子どもをみた	190	172	8.3
病児保育を利用した	19	18	3.3
ベビーシッター／家政婦を利用した	0	-	-
ファミリー・サポート・センターを 利用した	0	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	-	-
その他	14	31	4.6

回答者のうち、日数の記入があった回答者数を分母とし、日数を算出しています。

(3) 病児のための保育施設等を利用しなかった理由（問 16-2）

問 16-2

問 16-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

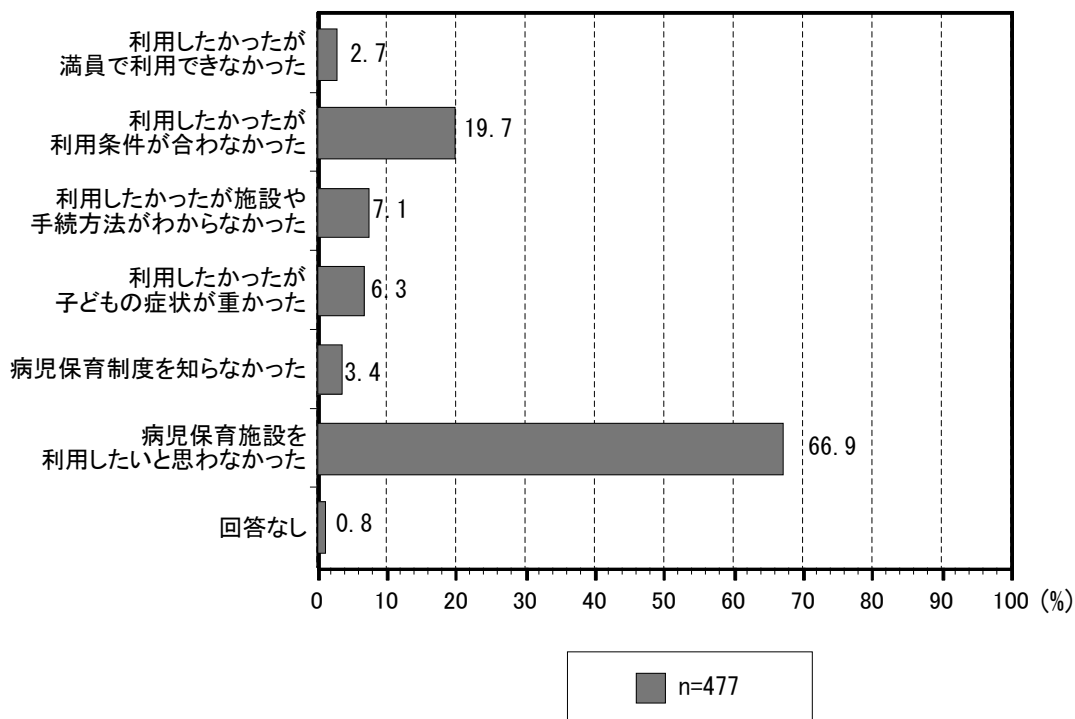
お子さんが病気やけがのときに、病児のための保育施設等を利用しなかったのはなぜですか（あてはまるものすべてに○）。

※なお、病児のための事業等の利用には一定の利用料がかかり、利用前にはかかりつけ医の受診が必要となります。

【日本人】

- 「父親が休んだ」または「母親が休んだ」場合における、病児のための保育施設等の利用については、「利用したいとは思わなかった」が 66.9%（319 人）と半数を超えています。
- 利用を希望した場合においては、「利用したかったが、利用条件が合わなかった」が 19.7%（94 人）、「利用したかったが、施設や手続方法がわからなかった」が 7.1%（34 人）と、利用条件や手続等が阻害要因であるとの回答も少なくありません。
- 「病児保育制度を知らなかった」との回答は 3.4%（16 人）となっており、認知度は高いものと考えられます。

図表 5-4 病児のための保育施設等を利用しなかった理由



(4) 病児のための保育施設等の利用日数の意向（問 16-3）

問 16-3

問 16-2 で「1.」から「5.」のいずれかに○をつけた方いかがいます。

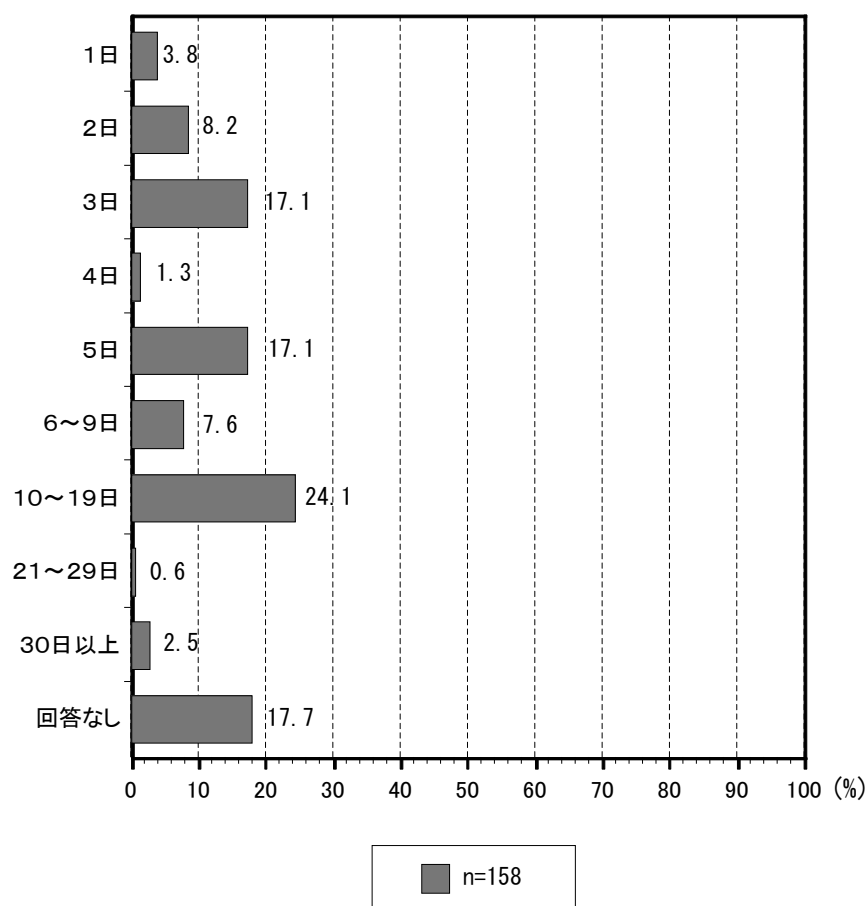
今後、病児のための保育施設等を利用する場合、どの程度の日数の利用が想定されますか（数字でご記入ください）。

※なお、病児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【日本人】

○病児のための保育施設等を利用したいと思った日数は、年間で「10～19日」が24.1%（38人）で最も多く、次いで「3日」と「5日」が17.1%（27人）の順となっています。日数の平均は「6.5日」であり、1か月あたりに換算すると「0.5日」程度となっています。

図表 5-5 病児のための保育施設等を利用したい日数



(5) 病児のための保育施設等を利用しなかった理由（問 16-4）

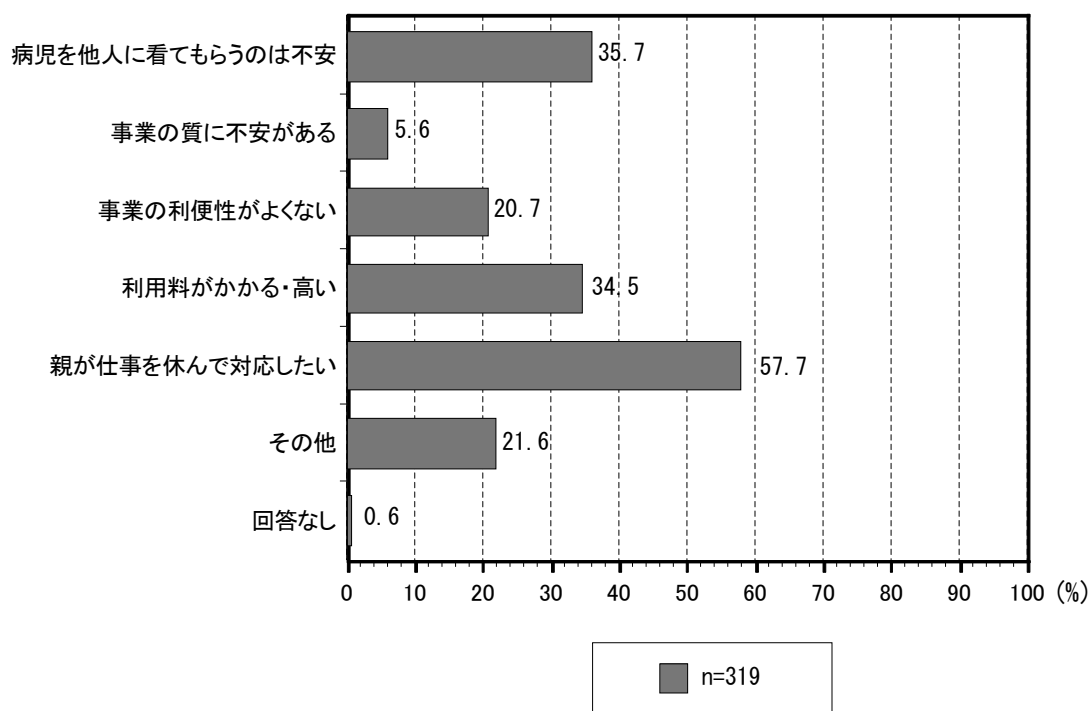
問 16-4

問 16-2 で「6. 病児保育施設を利用したいと思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。
あなたが、利用したいと思わなかった理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

【日本人】

○病児のための保育施設等を「利用したいとは思わない」理由は、「親が仕事を休んで対応したい」が 57.7%（184 人）と最も多く、半数を超えています。次いで、「病児を他人に看てもらうのは不安」も 35.7%（114 人）の順となっています。
○施設については、「利用料がかかる・高い」が 34.5%（110 人）、「事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない」は 20.7%（66 人）と、制度的な問題を回答した割合も低くはありません。

図表 5-6 病児のための保育施設等を利用したくない理由



6. 土日・祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用意向

(1) 土日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向（問 17）

問 17

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）（あてはまるもの1つに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください）。

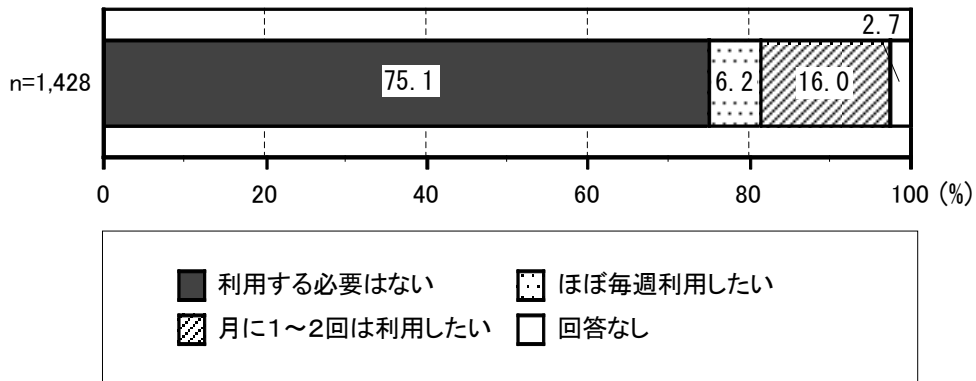
※定期的な教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

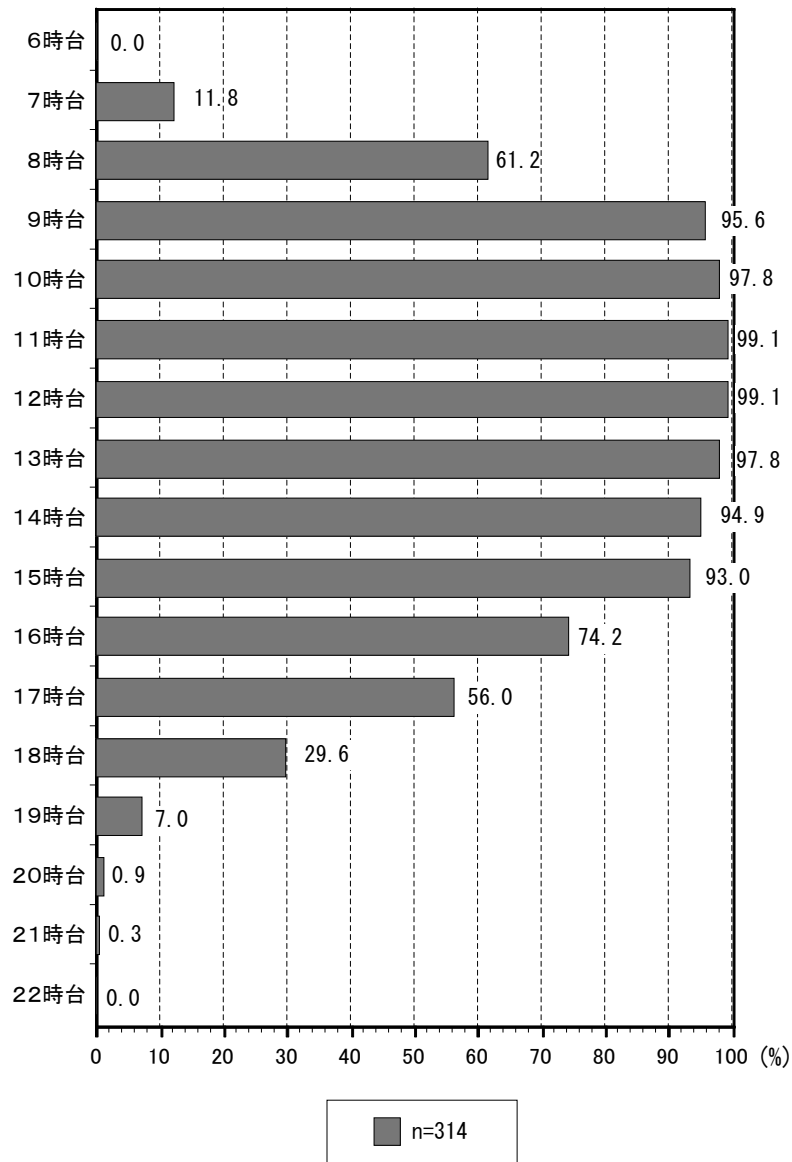
【日本人】

- 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向をみると、「利用する必要はない」が75.1%（1,072人）となっています。
- 「ほぼ毎週利用したい」との回答の割合は6.2%（89人）、「月に1～2回は利用したい」が16.0%（229人）となっており、これらを合わせた“土曜日の定期的な教育・保育の事業について利用意向を持っている”との回答の割合は、22.2%（318人）となっています。
- 利用したい時間帯についてみると、土曜日は「7時台」から「21時台」までの希望があり、「8時台」から「17時台」で50%以上、「9時台」から「15時台」までは90%を超える高い水準となっています。
- 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向をみると、「利用する必要はない」が85.2%（1,217人）となっています。
- 「ほぼ毎週利用したい」との回答は、日曜日・祝日は1.3%（18人）と少ないものの、「月に1～2回は利用したい」との回答は9.6%（137人）となっており、これらを合わせた“日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業について利用意向を持っている”との回答の割合は、10.9%（155人）となっています。
- 日曜日・祝日についても、「7時台」から「21時台」までの希望があり、「8時台」から「17時台」で50%以上、「9時台」から「15時台」までは90%を超える高い水準となっています。

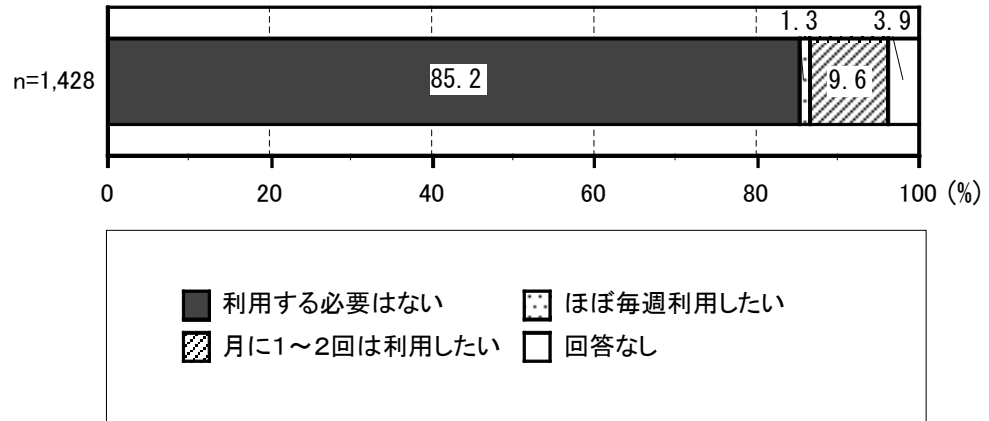
図表 6-1 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向



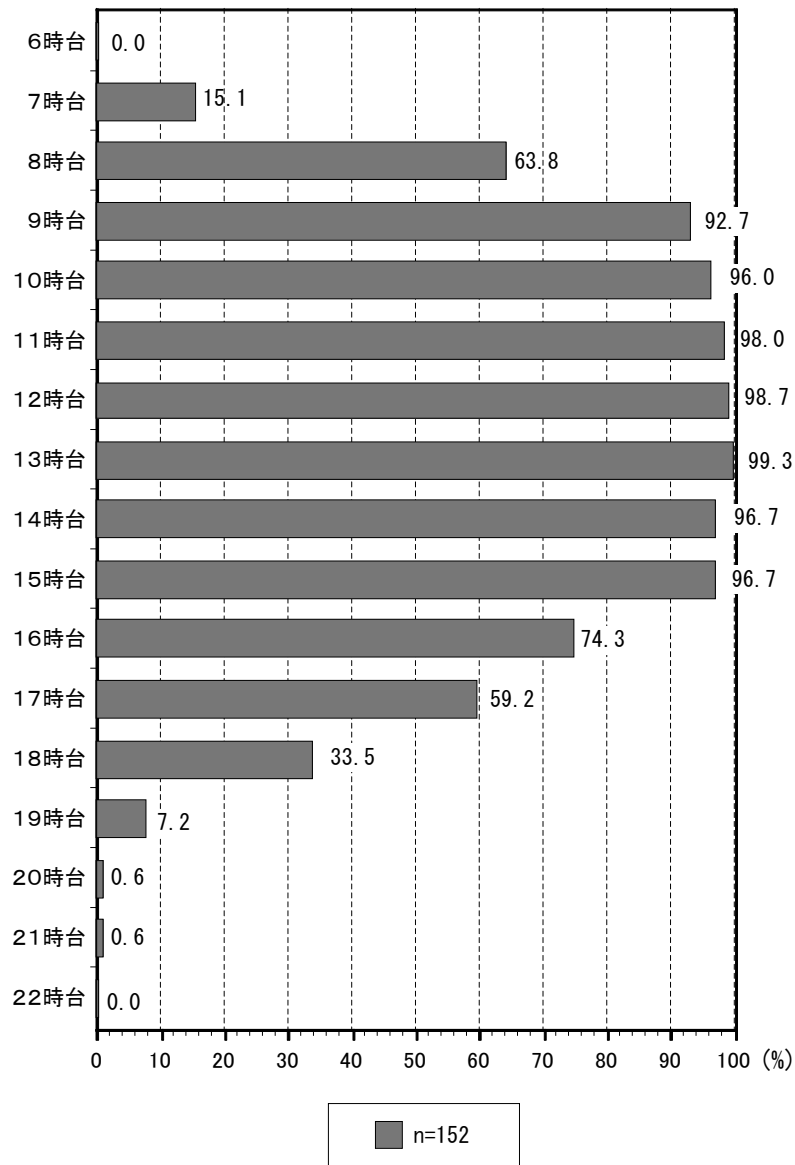
図表 6-2 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯



図表 6-3 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向



図表 6-4 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯



(2) 幼稚園等の利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用意向（問 18）

問 18

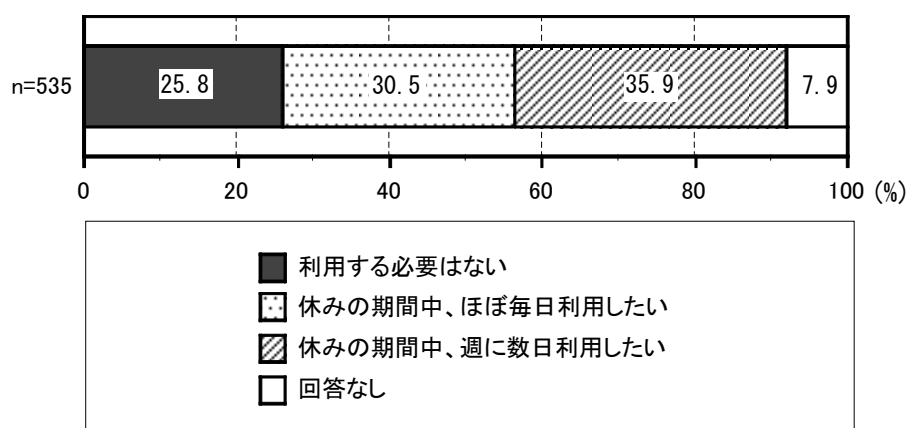
「幼稚園及び認定こども園の教育部」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか（あてはまるもの1つに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください）。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

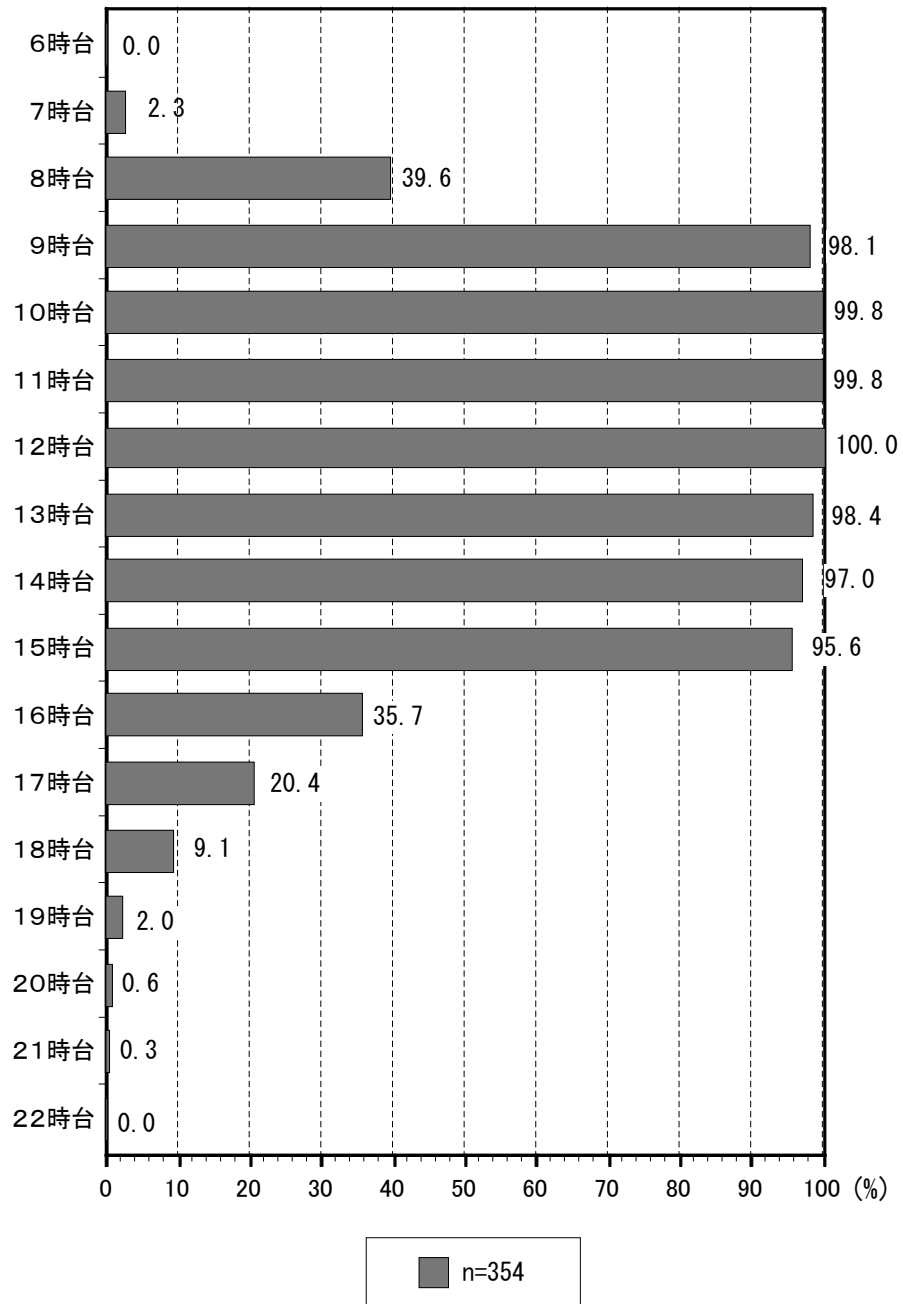
【日本人】

- 幼稚園利用者の長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用意向についてみると、利用について、「休みの期間中、週に数日利用したい」は35.9%（192人）、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は30.5%（163人）と、合わせて66.4%の回答者は、“利用意向がある”と回答しています。
- 「利用する必要はない」が25.8%（138人）となっています。
- 利用したい時間帯についてみると、「7時台」から「21時台」までの希望があり、「9時台」から「15時台」までは95%を超える高い水準となっています。

図表 6-5 幼稚園等の利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用意向



図表 6-6 幼稚園等の利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用希望時間帯



7. 地域の子育て支援事業の利用状況・利用意向

(1) 地域子育て支援拠点事業等の利用状況（問 19）

問 19

宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業などを利用していますか（あてはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用回数を数字でご記入ください）。

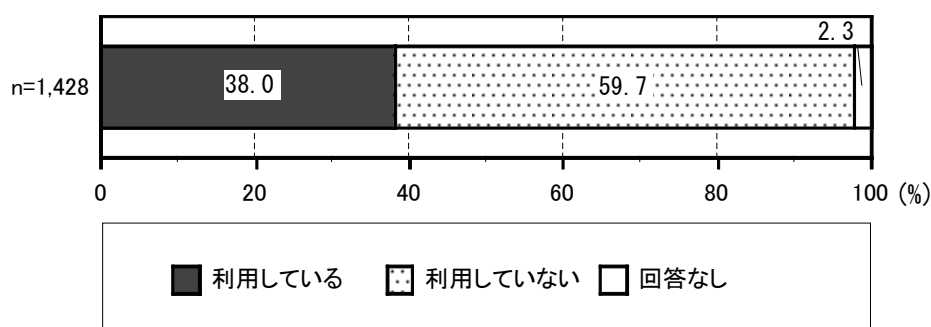
【日本人】

○地域子育て支援拠点事業等を「利用している」との回答は38.0%（542人）である一方で、「利用していない」は59.7%（853人）と半数を超えています。

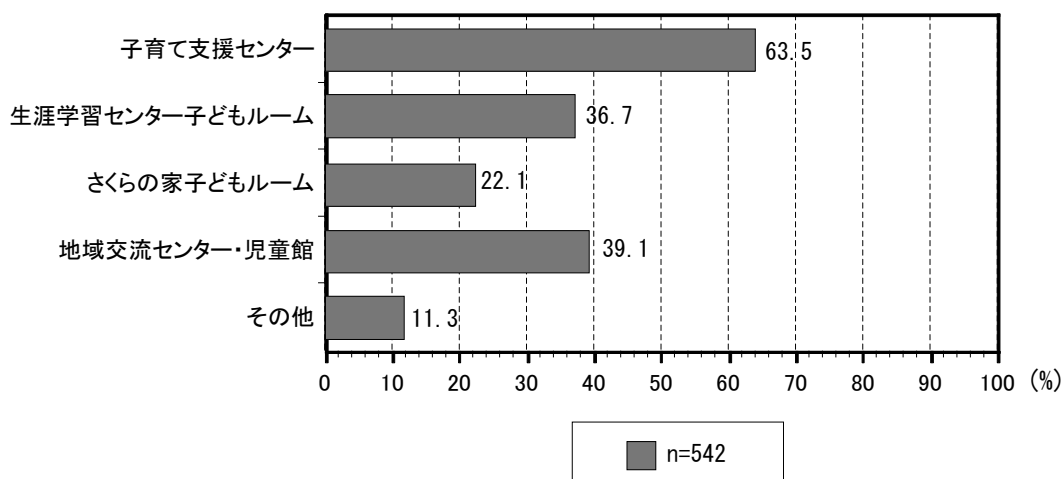
○利用している事業については、「子育て支援センター」が63.5%（344人）、「地域交流センター・児童館」が39.1%（212人）、「生涯学習センターの子どもルーム」が36.7%（199人）、「さくらの家の子どもルーム」が22.1%（120人）となっています。

○1人あたりの年間利用回数は、各事業とも10～20回程度であり、1か月あたりに換算すると、1～2回程度となっています。

図表 7-1 地域子育て支援拠点事業等の利用の有無



図表 7-2 地域子育て支援拠点事業等の利用状況



図表 7-3 地域子育て支援拠点事業等の年間利用回数（1人あたり）

事業	回答者数 (人)	回数を記入 した回答者 (人)	1人あたりの 年間利用回数 (回/年)
地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	344	338	21.8
生涯学習センターの子どもルーム	199	197	11.4
さくらの家の子どもルーム	120	118	12.1
地域交流センター・児童館	212	210	17.8
その他	61	60	19.1

回答者のうち、回数の記入があった回答者数を分母とし、回数を算出しています。

(2) 地域子育て支援拠点事業等の利用意向（問 20）

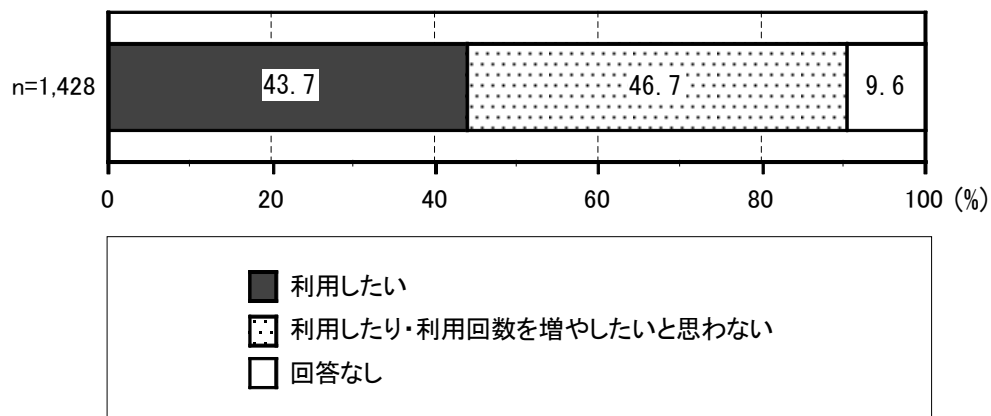
問 20

問 19 のような地域子育て支援拠点事業などを、今後は（または、今後も継続して）利用したいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください）。
現在利用している方も、継続して利用する意向がある場合は、今後の利用頻度を必ずお答えください。

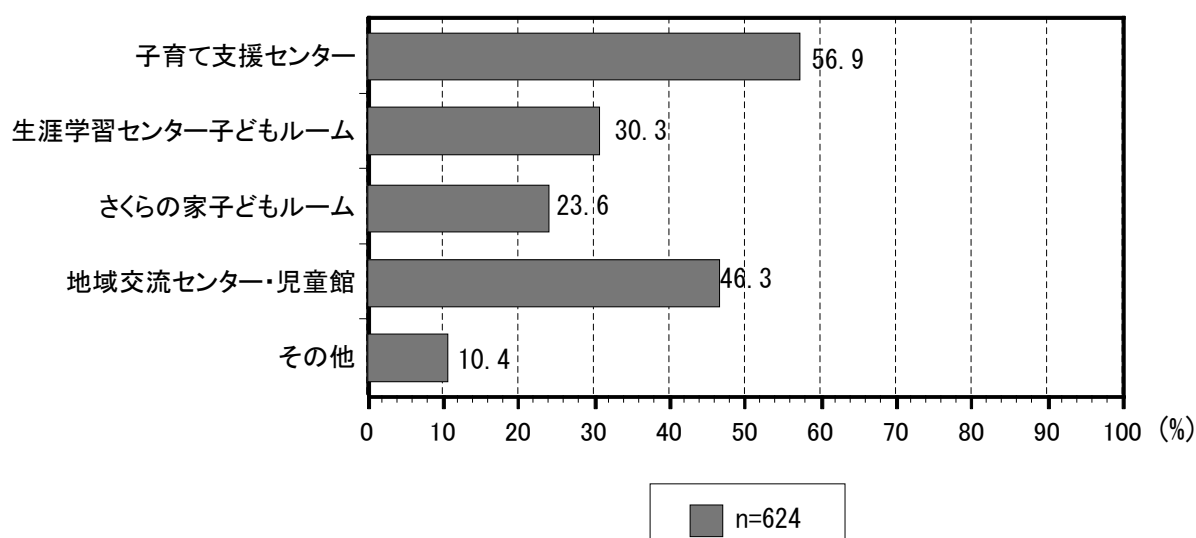
【日本人】

- 地域子育て支援拠点事業等を「（今後は、または、今後も継続して）利用したい」と回答した割合は 43.7%（624 人）となっており、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいと思わない」の 46.7%（667 人）とほぼ同程度となっています。
- 利用したい事業は、「子育て支援センター」が 56.9%（355 人）と半数を超えており、次いで「地域交流センター・児童館」の 46.3%（289 人）、「生涯学習センターの子どもルーム」が 30.3%（189 人）、「さくらの家の子どもルーム」が 23.6%（147 人）となっています。
- 1 人あたりの年間利用希望回数は、最も多い「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」で 25.3 回、最も少ない「生涯学習センターの子どもルーム」が 13.7 回であり、1 か月あたりに換算すると 1～2 回程度となっています。
- 「地域交流センター・児童館」を除き、各事業の利用希望回数は利用状況（問 19）を上回っています。

図表 7-4 地域子育て支援拠点事業等の利用意向の有無



図表 7-5 地域子育て支援拠点事業等の利用意向



図表 7-6 地域子育て支援拠点事業等の年間利用希望回数（1人あたり）

事業	回答者数 (人)	回数を記入 した回答者 (人)	1人あたりの 年間希望回数 (回/年)
地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	355	321	25.3
生涯学習センターの子どもルーム	189	172	13.7
さくらの家の子どもルーム	147	132	13.9
地域交流センター・児童館	289	247	17.5
その他	65	58	19.0

回答者のうち、回数の記入があった回答者数を分母とし、回数を算出しています。

(3) 地域子育て支援関連事業等の認知度（問 21）

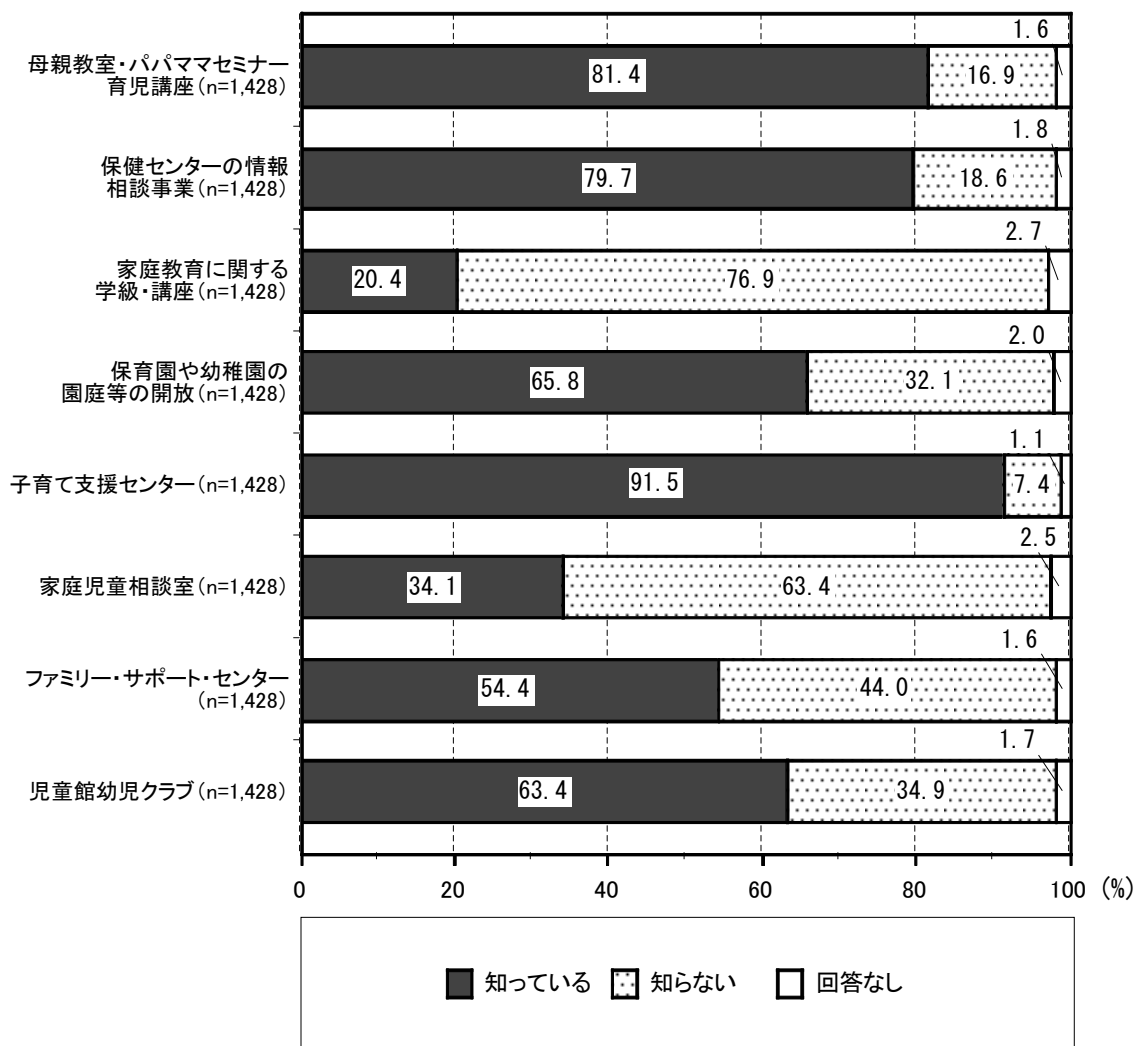
問 21

あなたは、下記の事業を知っていますか（①～⑧のそれぞれについて、1つに○）。

【日本人】

- 「知っている」と回答した割合をみると、「子育て支援センター」が 91.5% (1,307 人) と最も高く、次いで「母親教室・パパママセミナー・育児講座」の 81.4% (1,163 人)、「保健センターの情報・相談事業」が 79.7% (1,138 人) の順となっています。
- また、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」は 65.8% (940 人)、「児童館幼児クラブ」が 63.4% (905 人)、「ファミリー・サポート・センター」が 54.4% (777 人) と、それぞれ半数を超えています。
- 「家庭教育に関する学級・講座」は 20.4% (292 人)、「家庭児童相談室」も 34.1% (487 人) と、他の事業と比較して認知度が低くなっています。

図表 7-7 地域子育て支援拠点事業等の認知度



8. 一時預かり等の利用状況・利用意向

(1) 不特定の教育・保育事業の利用状況（問 22）

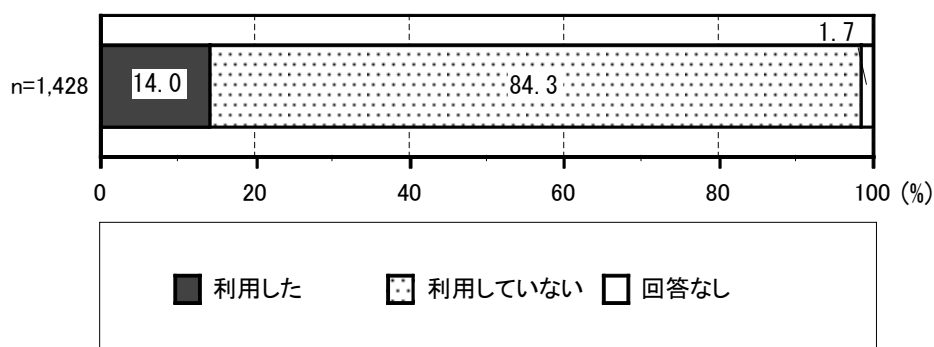
問 22

宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用や親の通院、不定期就労等の目的で不定期に利用している教育・保育事業はありますか（あてはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を数字でご記入ください）。

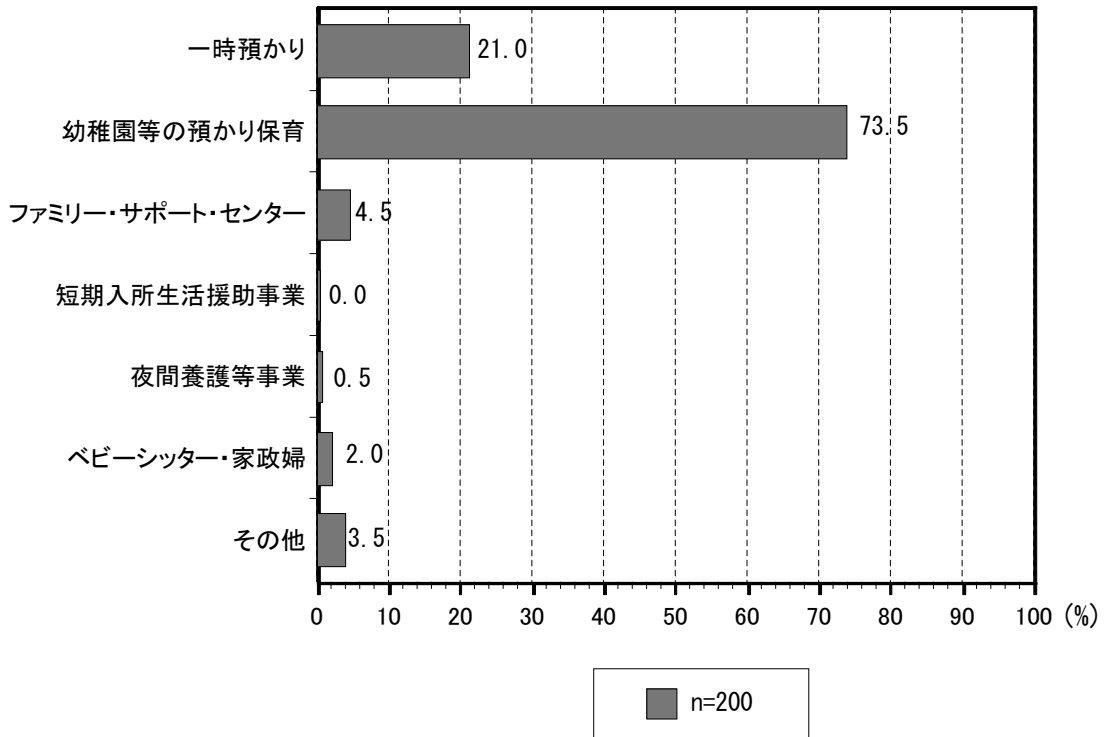
【日本人】

- 不特定の教育・保育事業を「利用した」との回答は 14.0%（200 人）であり、これと「回答なし」の 1.7%（24 人）を除いた 84.3%（1,204 人）の回答者は「教育・保育事業を不定期に利用していない」と回答しています。
- 「利用した」と回答した人が、利用した事業についてみると、「幼稚園等の預かり保育」が 73.5%（147 人）で最も高く、次いで「一時預かり」が 21.0%（42 人）の順となっています。それ以外の事業については、「ファミリー・サポート・センター」が 4.5%（9 人）、「夜間養護等事業」0.5%（1 人）で、「短期入所生活援助事業」は回答がない状況です。
- 1年間の利用日数についてみると、「一時預かり」が 24.9 日、「幼稚園の預かり保育」が 24.8 日となっています。

図表 8-1 不特定の教育・保育事業の利用の有無



図表 8-2 不定期の教育・保育事業の利用状況



図表 8-3 不定期の教育・保育事業の年間利用日数（1人あたり）

事業	回答人数 (人)	日数記入の 回答者数 (人)	1人あたりの 年間利用日数 (日/年)
一時預かり	42	41	24.9
幼稚園の預かり保育	147	144	24.8
ファミリー・サポート・センター	9	7	18.9
短期入所生活援助事業	0	-	-
夜間養護等事業	1	1	5.0
ベビーシッター・家政婦	4	4	26.3
その他	7	6	13.7

回答者のうち、日数の記入があった回答者数を分母とし、日数を算出しています。

(2) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由（問 22-1）

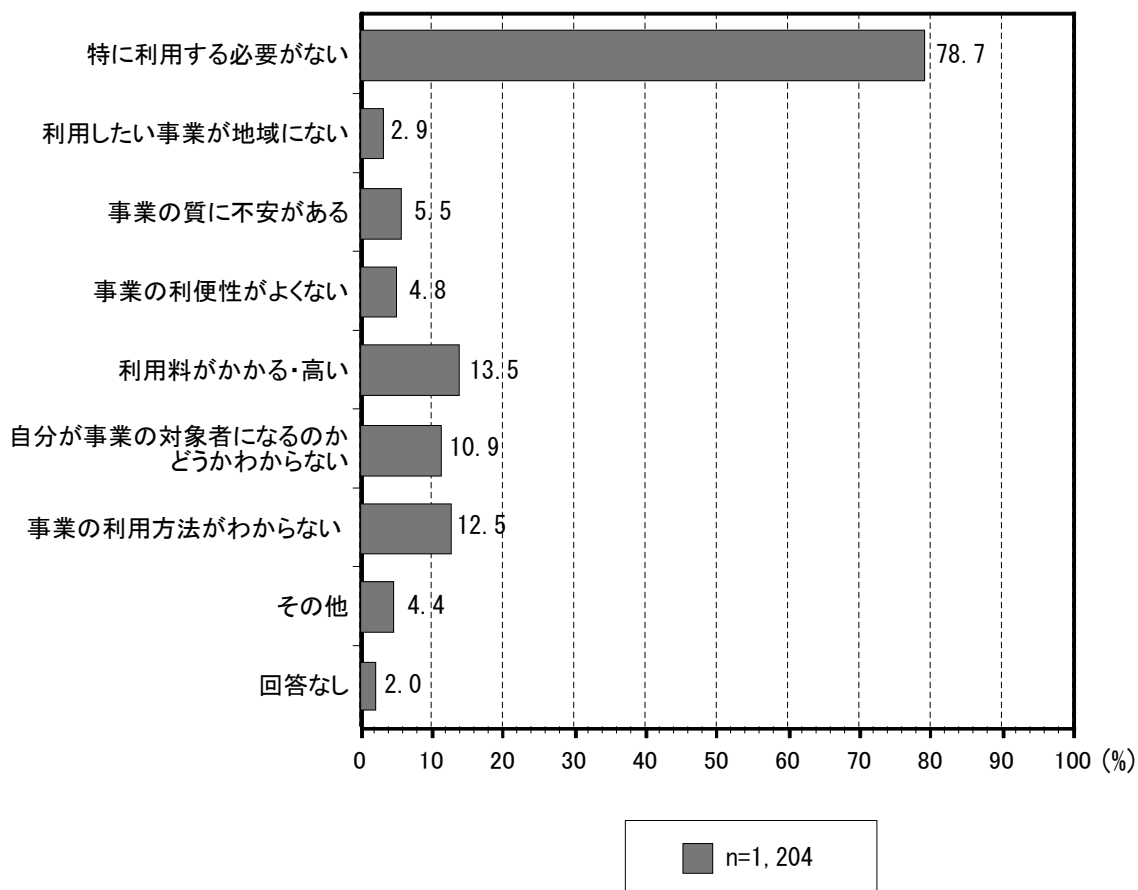
問 22-1

問 22 で「8. 利用していない」と回答した方にかがいます。
現在利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

【日本人】

- 利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 78.7%（948 人）と最も高くなっています。
- また、「利用料がかかる・高い」が 13.5%（163 人）、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」は 12.5%（151 人）、「自分が事業の対象者になるのかどうか」が 10.9%（131 人）と、それぞれ 1 割を超えており、利用の必要性ではなく、制度や手続に関する問題が利用の阻害要因になっている事例もあると考えられます。

図表 8-4 不定期の教育・保育事業を利用していない理由



(3) 不特定の教育・保育事業の利用意向（問 23）

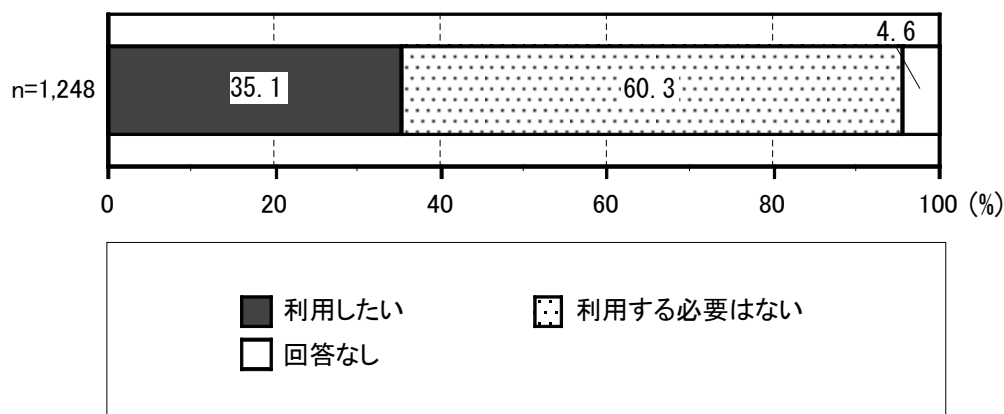
問 23

宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい不特定の教育・保育事業を利用する必要があると思いますか（あてはまるものすべてに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください）。

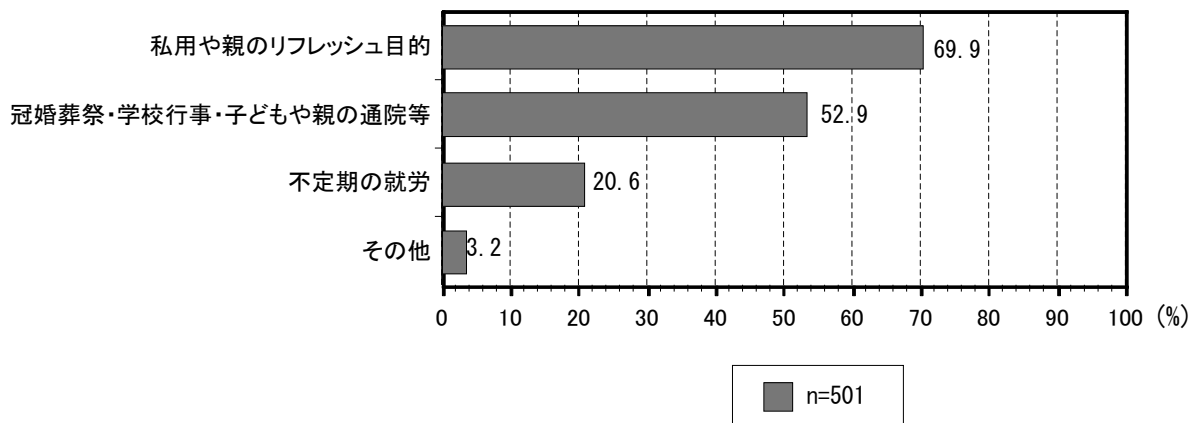
【日本人】

- 不特定の教育・保育事業を「利用したい」との回答の割合は 35.1%（501 人）となっています。
- 利用目的は、「私用、リフレッシュ」が 69.9%（350 人）で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」52.9%（265 人）と、ともに半数を超えています。また、「不特定の就労」も 20.6%（103 人）となっています。
- 1 年間の利用希望日数については、「不特定の就労」が 25.6 日で最も多く、次いで「私用、リフレッシュ」が 11.4 日の順となっており、1 か月あたりに換算すると 1～2 回程度となっています。

図表 8-5 不特定の教育・保育事業の利用意向



図表 8-6 不定期の教育・保育事業の利用目的



図表 8-7 不定期の教育・保育事業の年間利用希望日数（1人あたり）

事業	回答人数 (人)	日数記入の 回答者数 (人)	1人あたりの 年間利用日数 (日/年)
私用、リフレッシュ	350	334	11.4
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	265	251	6.7
不定期の就労	103	94	25.6
その他	16	14	17.1

回答者のうち、日数の記入があった回答者数を分母とし、日数を算出しています。

(4) ショートステイの必要性 (問 24)

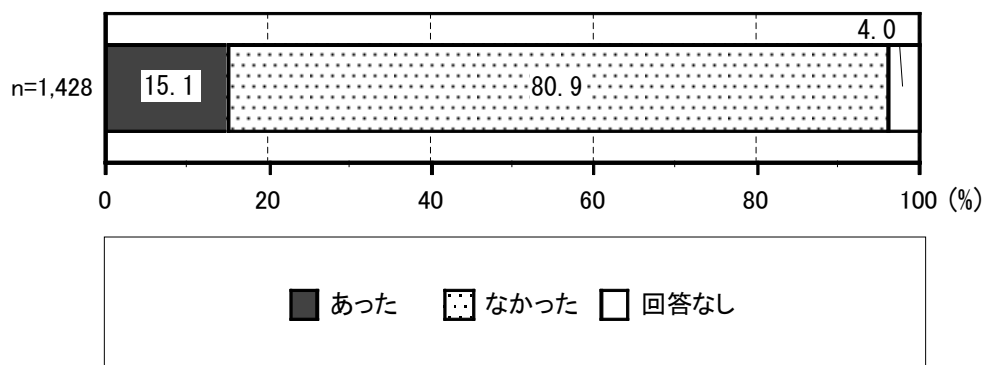
問 24

この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまるものすべてに○をつけ、該当する方は数字でご記入ください)。

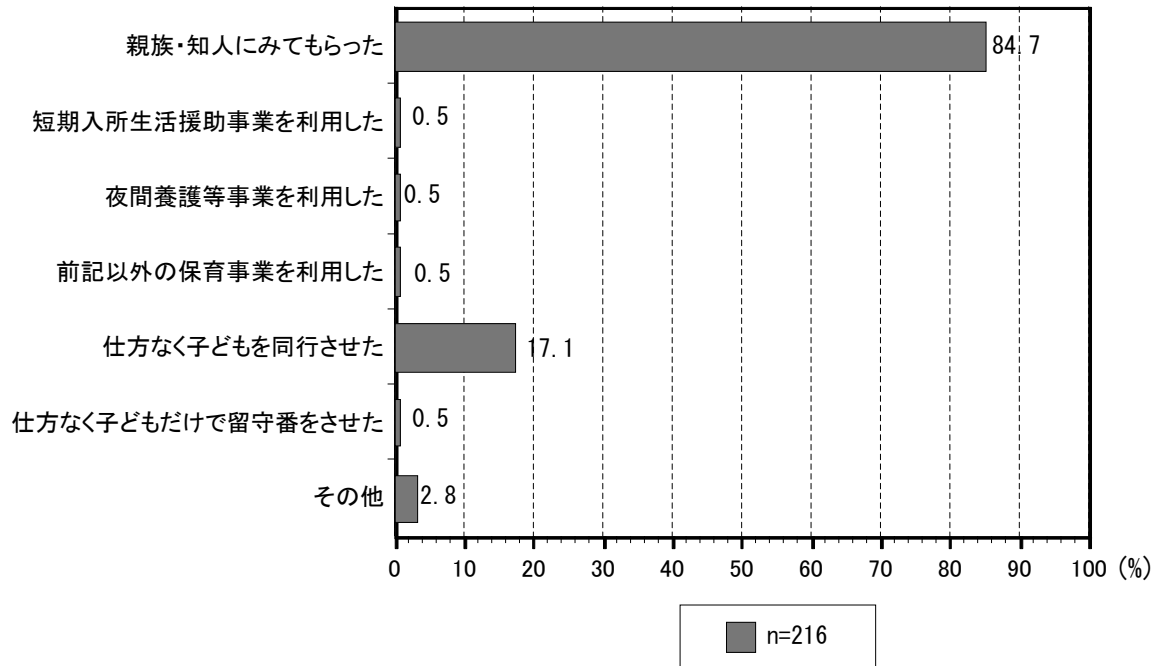
【日本人】

- 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」との回答の割合は15.1%(216人)となっています。
- 「あった」時の対処方法について、「短期入所生活援助事業を利用した」、「夜間養護等事業を利用した」、「短期入所生活援助事業・夜間養護等事業以外の保育事業を利用した」との回答はそれぞれ0.5%(1人)と、公的なサービスの利用はきわめて少なくなっています。
- 「親族・知人にみてもらった」が84.7%(183人)、「仕方なく子どもを同行させた」が17.1%(37人)となっています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」という回答も0.5%(1人)ながらみられます。
- 泊りがけで家族以外に見てもらわなければならない場合の対応と日数については、「親族・知人にみてもらった」が7.7泊、「仕方なく子どもを同行させた」が2.9泊となっています。「短期入所生活援助事業を利用した」「短期入所生活援助事業・夜間養護等事業以外の保育事業を利用した」は3.0泊、「夜間養護等事業を利用した」が2.0泊となっています。

図表 8-8 ショートステイの必要性



図表 8-9 ショートステイが必要であったときの対処方法



図表 8-10 ショートステイが必要であったときの対処日数（1人あたり）

事業	回答者数 (人)	日数を記入 した回答者 (人)	1人あたりの 年間必要日数 (泊/年)
親族・知人にみてもらった	183	171	7.7
短期入所生活援助事業を利用した	1	1	3.0
夜間養護等事業を利用した	1	1	2.0
短期入所生活援助事業・夜間養護等事業 以外の保育事業を利用した	1	1	3.0
仕方なく子どもを同行させた	37	30	2.9
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	-	-
その他	6	4	3.8

回答者のうち、日数の記入があった回答者数を分母とし、日数を算出しています。

9. 小学校入学後の過ごし方

(1) 小学校入学後、放課後の時間を過ごさせたい場所（問 25）

問 25

宛名のお子さんが、来年度（2019年4月）に小学校に入学する方にかがいます。

宛名のお子さんについて、来年度（2019年4月）に小学校へ入学したら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけ、1週間あたりの日数を数字でご記入ください）。

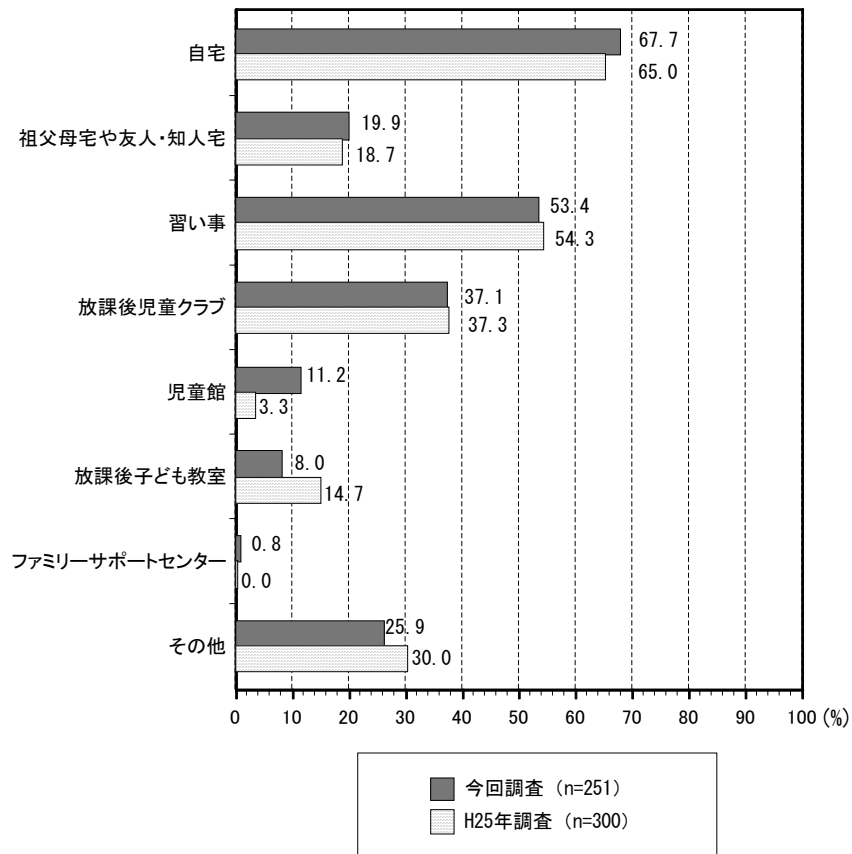
【日本人】

- 放課後の時間を過ごす場所については、「自宅」が 67.7%（170 人）と最も高く、次いで「習い事」が 53.4%（134 人）、「放課後児童クラブ」が 37.1%（93 人）、「祖父母や友人・知人宅」が 19.9%（50 人）の順となっています。
- 一方で、「児童館」が 11.2%（28 人）、「放課後子ども教室」は 8.0%（20 人）、「ファミリー・サポート・センター」は 0.8%（2 人）と、上位の項目と比較して低くなっています。
- 利用希望日数については「放課後児童クラブ」が平均 4.3 日で最も多く、次いで「自宅」が平均 3.4 日の順となっています。
- 平成 25 年調査（前回調査）と比較すると、「放課後子ども教室」が 5.6 ポイント減少しています。

【外国人】

- 子どもが小学校に入学したら、平日の小学校終了後の時間に、放課後児童クラブを「利用したい」と回答した割合は、38.5%（15 人）となっています。

図表 9-1 小学校入学後、放課後を過ごさせたい場所

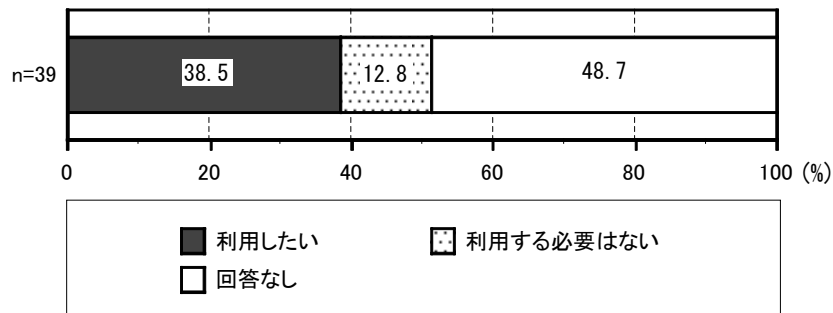


図表 9-2 放課後を過ごす場所の年間利用希望日数（1人あたり）

事業	回答人数 (人)	日数記入の 回答者数 (人)	1人あたりの 週間利用日数 (日/週)
自宅	170	161	3.4
祖父母宅や友人・知人宅	50	47	1.8
習い事	134	131	2.0
放課後児童クラブ（学童保育）	93	89	4.3
児童館	28	26	2.1
放課後子ども教室	20	19	1.6
ファミリー・サポート・センター	2	1	3.0
その他（公民館・公園など）	65	64	2.4

回答者のうち、日数の記入があった回答者数を分母とし、日数を算出しています。

図表 9-3 放課後児童クラブの利用意向（外国人）



10. 育児休業など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況（問 26）

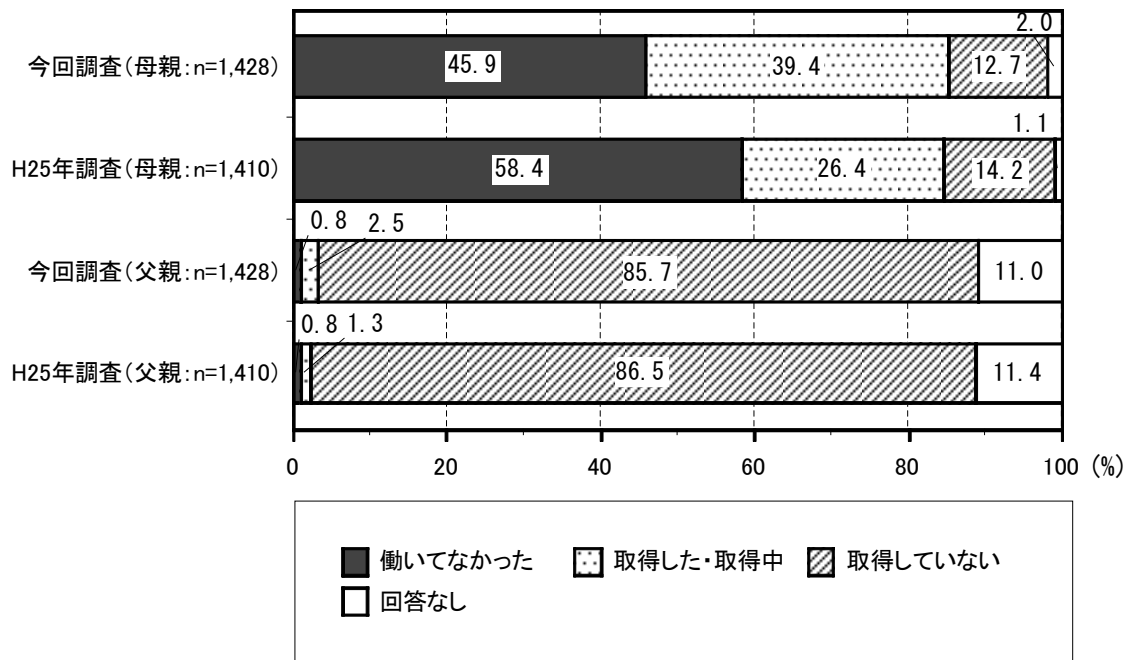
問 26

宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか（あてはまるもの1つに○をつけ、（取得していない場合は）理由の番号をご記入ください）。

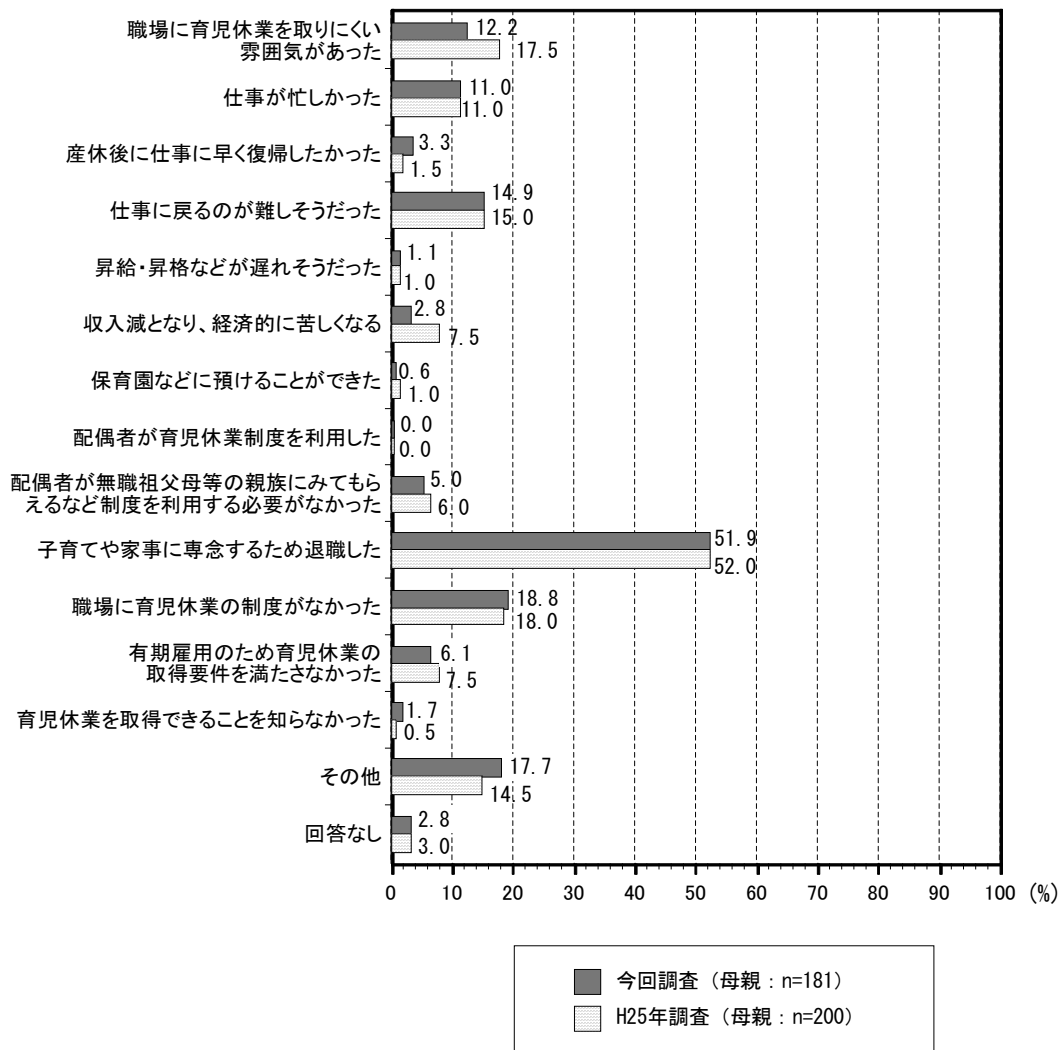
【日本人】

- 母親の育児休業の取得について、育児休業を「取得した（取得中である）」との回答の割合は 39.4%（563 人）、育児休業を「取得していない」が 12.7%（181 人）です。
- 母親が「取得した（取得中である）」と回答した割合は、平成 25 年調査（前回調査）と比較して、13.0 ポイント増加しています。
- 父親の育児休業の取得については、「取得した（取得中である）」は 2.5%（35 人）となっています。平成 25 年調査（前回調査）と比較して、「取得した（取得中である）」との回答の割合は 1.3%から 2.5%であり、大きな変化はない状況です。
- 母親が育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が 51.9%（94 人）で最も多くなっています。次いで、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の 18.8%（34 人）、「その他」の 17.7%（32 人）、「仕事に戻るのが難しそうだった」の 14.9%（27 人）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の 12.2%（22 人）、「仕事が忙しかった」の 11.0%（20 人）の順となっています。育児休業の制度の有無や取得のしやすさといった制度的な問題と、仕事への復帰の可能性や忙しさといった仕事内容に関する問題が上位となっています。
- 平成 25 年調査（前回調査）と比較して「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」との回答は 5.3 ポイント低下しています。育児休業の取得に関する理解が進みつつあるという傾向は見受けられますが、制度が整備されていない企業もあるという状況に大きな変化はありません。
- 父親の育児休業を取得していない理由は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 34.6%（423 人）と最も高くなっています。次いで、「仕事が忙しかった」が 33.1%（405 人）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」は 31.2%（382 人）、「配偶者が育児休業を利用した」が 28.4%（348 人）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 23.5%（288 人）の順となっており、父親が育児休業を取得しやすい環境にないという状況も垣間見えます。

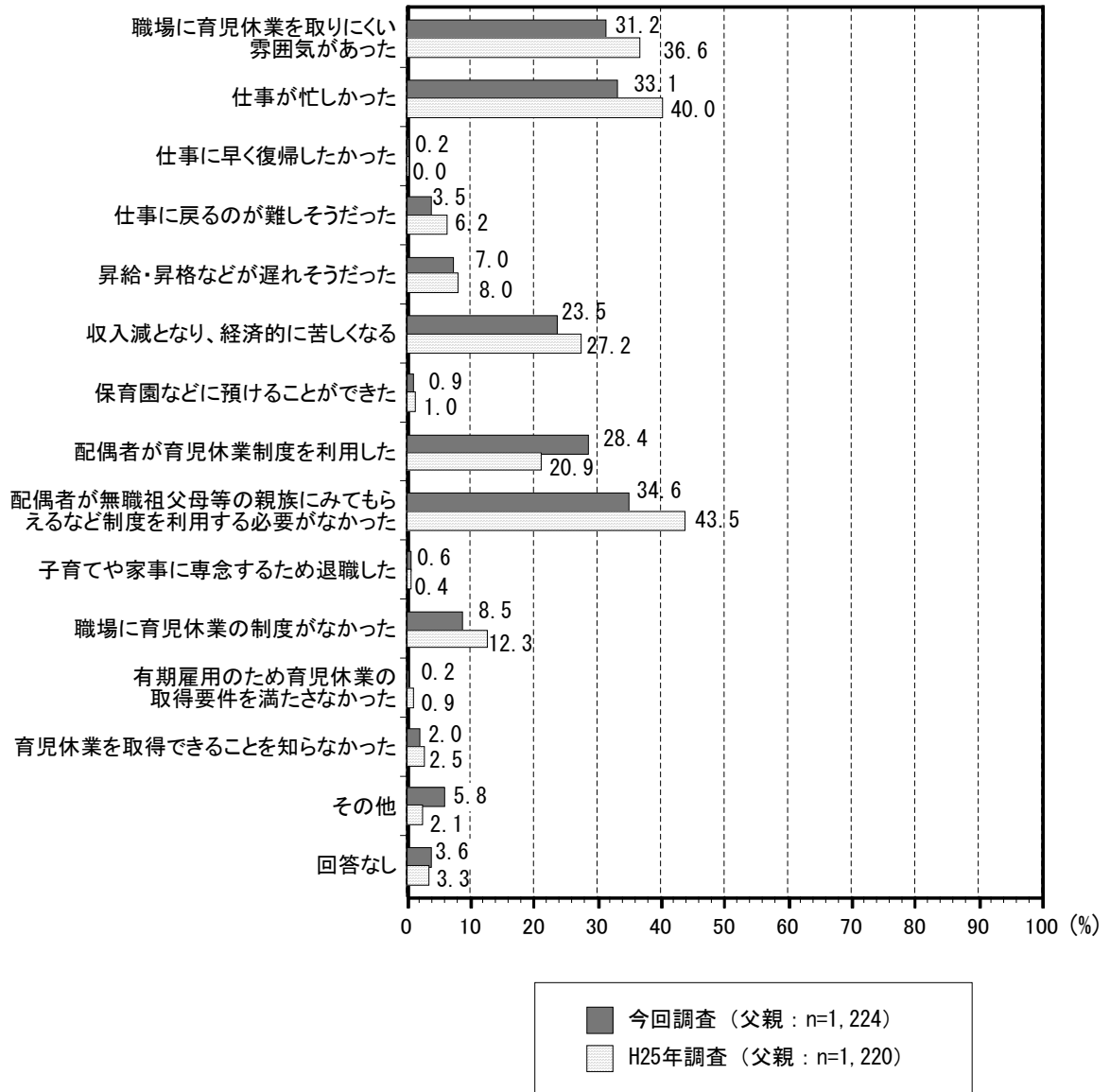
図表 10-1 育児休業の取得状況（経年比較）



図表 10-2 育児休業を取得していない理由（母親）



図表 10-3 育児休業を取得していない理由（父親）



(2) 育児休業後の職場復帰（問 26－1）

問 26－1

問 26 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか（あてはまるもの1つに○）。

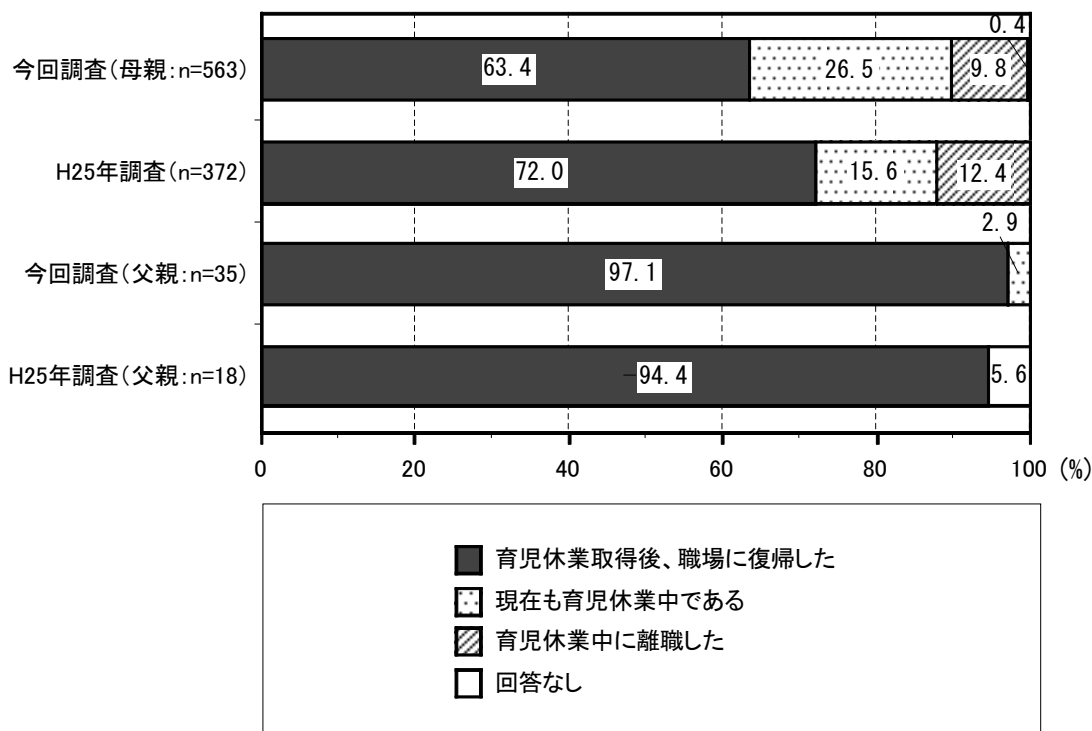
【日本人】

○育児休業を取得した（取得中である）母親の職場復帰について、「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答は63.4%（357人）、「現在も育児休業中である」が26.5%（149人）となっています。

○「育児休業中に離職した」との回答は9.8%（55人）となっており、平成25年調査（前回調査）と比較しても大きな変化はなく、母親が育児休業取得後も職場に復帰して働き続けることができる環境づくりは引き続き課題であるといえます。

○育児休業を取得した（取得中である）父親の職場復帰について、「育児休業取得後、職場に復帰した」は97.1%（34人）、「現在も育児休業中である」が2.9%（1人）です。

図表 10-4 育児休業後の職場復帰（経年比較）



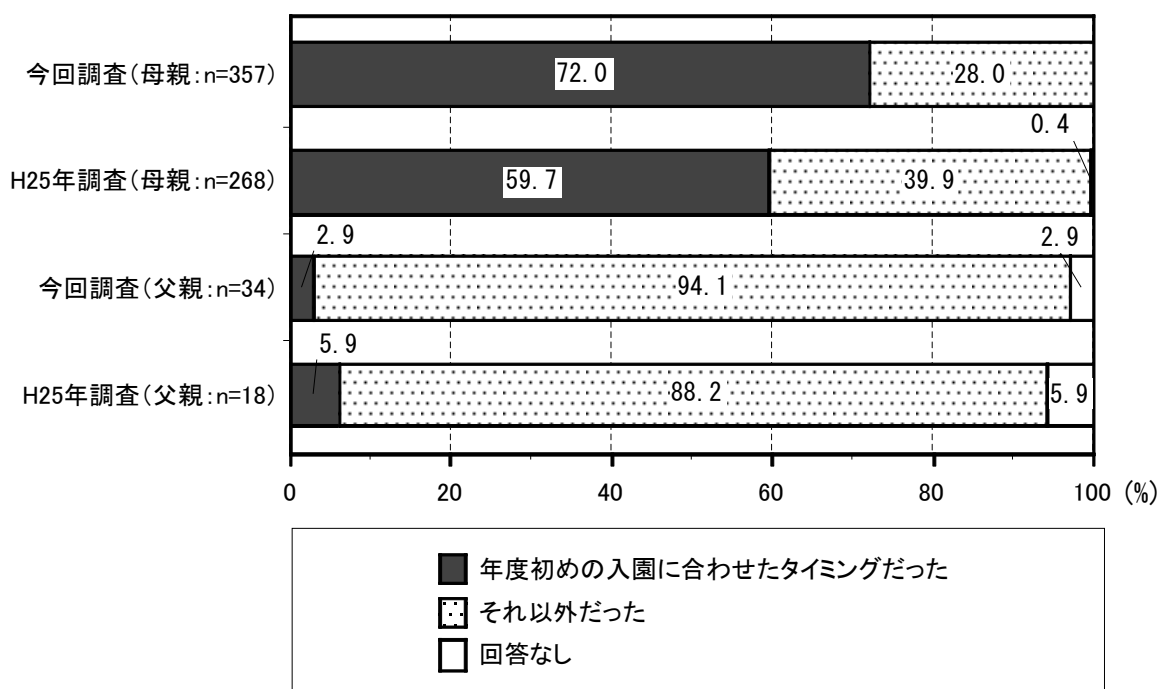
(3) 育児休業後の職場復帰のタイミング（問 26-2）

問 26-2	<p>問 26-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。</p> <p>育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか（あてはまるもの1つに○）。</p>
--------	--

【日本人】

- 母親が育児休業取得後、職場に復帰した時期は、「年度初めの入園にあわせたタイミングだった」が 72.0% (257 人)、「それ以外だった」が 28.0% (100 人) となっています。平成 25 年調査（前回調査）と比較して、「年度初めの入園にあわせたタイミングだった」との回答が 12.3 ポイント増加しています
- 父親が育児休業取得後、職場に復帰時期は「それ以外だった」が 94.1% (32 人) となっており、母親の回答とは対照的な結果となっています。

図表 10-5 育児休業後の職場復帰の時期



(4) 育児休業後の職場復帰時の子どもの年齢（問 26-3）

問 26-3

問 26-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか（数字でご記入ください）。

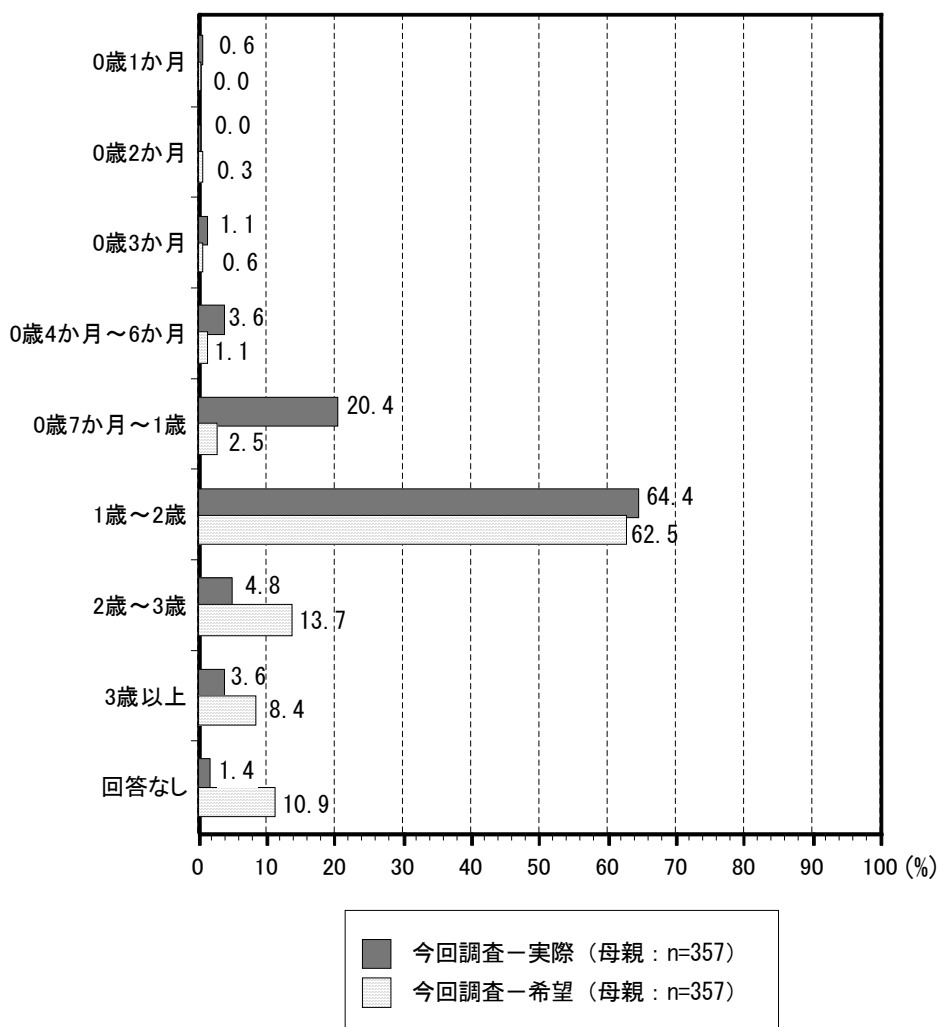
【日本人】

○育児休業取得後、職場に復帰した時の子どもの年齢についてみると、実際に職場復帰した時の年齢の方が、取得したかった年齢よりも低くなる傾向がみられます。制度上取得可能な期間内において、できる限り長く取得したいと希望していても、実際には希望より早い時期に職場に復帰する事例が多いという状況にあるものと考えられます。

○平成 25 年度と比較すると、復帰の年齢は「1 歳～2 歳」が 15.1 ポイント高くなっています。

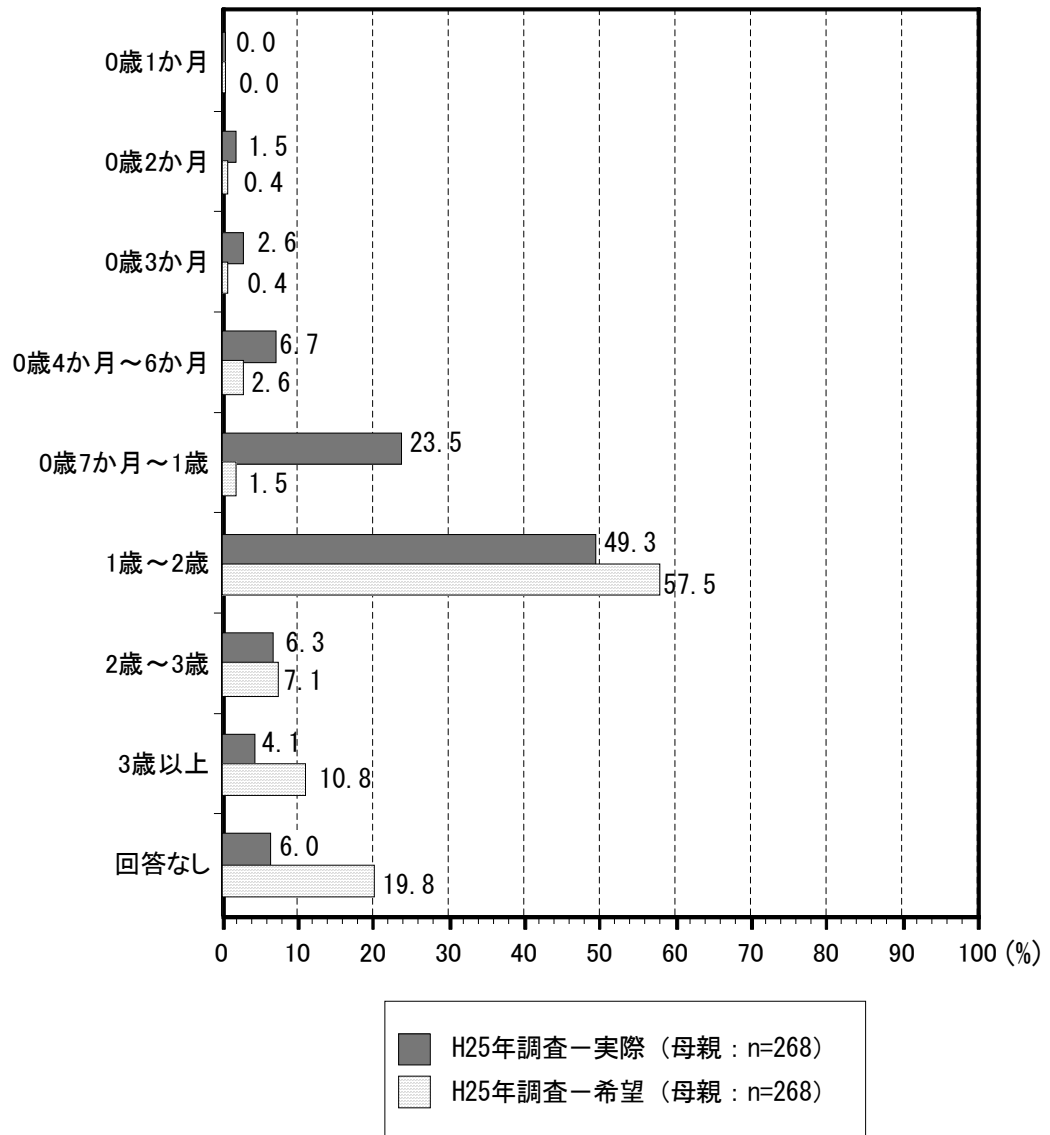
図表 10-6 職場復帰時の子どもの年齢と希望していた職場復帰の時期

（今回調査：母親）



図表 10-7 職場復帰時の子どもの年齢と希望していた職場復帰の時期

(平成 25 年調査 (前回調査) : 母親)



(5) 3歳まで育児休暇を取得できる場合の取得希望（問26-4）

問26-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

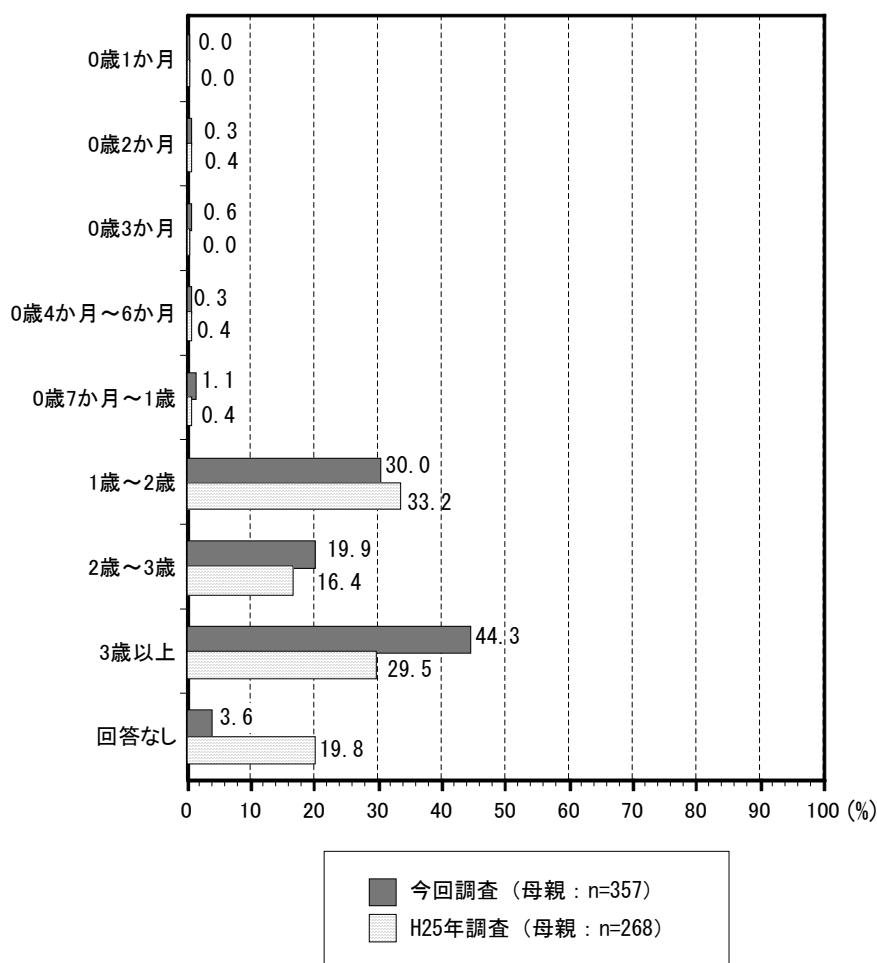
問26-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか（数字でご記入ください）。

【日本人】

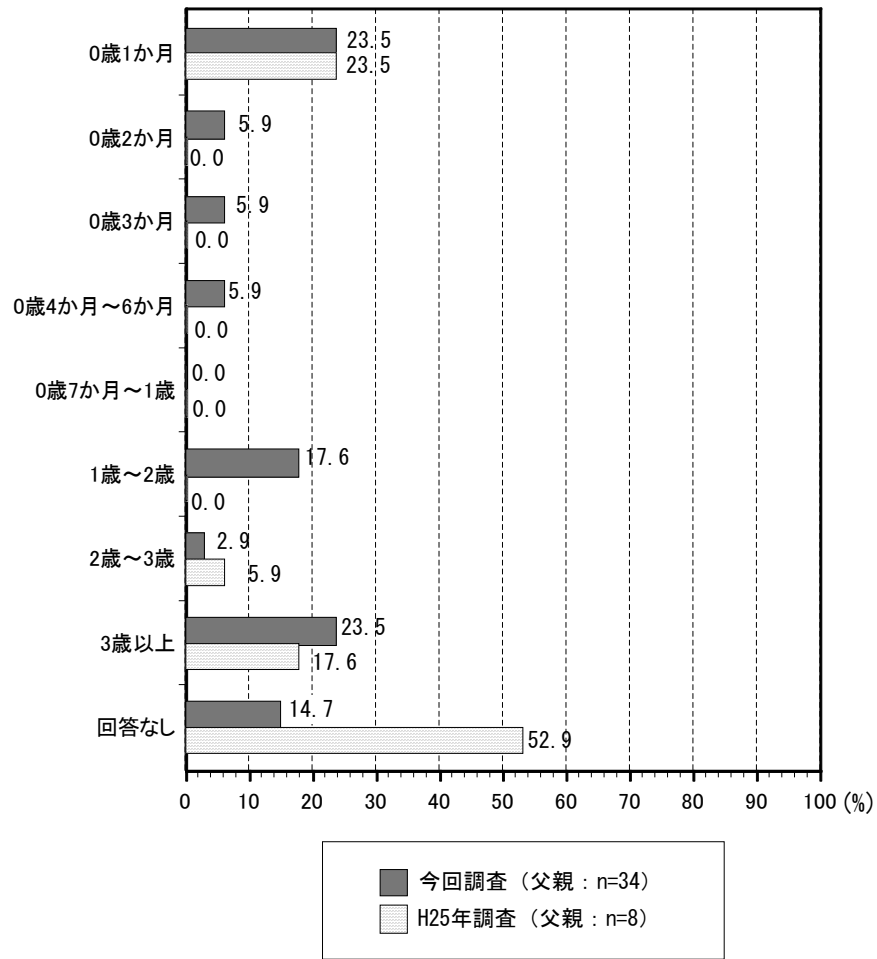
○育児休業取得後に職場復帰した母親が、育児休業が3歳まで取得可能であった場合、取得を希望する期間についてみると、「3歳以上」が44.3%（158人）と最も多く、次いで「1歳～2歳」が30.0%（107人）、「2歳～3歳」が19.9%（71人）で、合わせて94.2%（336人）が“1歳以上”まで取得したかったと回答しています。

○父親についてみると、「0歳1か月」と「3歳以上」がともに23.5%（8人）と最も多く、次いで「1歳～2歳」の17.6%（6人）の順となっており、“1歳以上”も44.0%（15人）と、母親と比較して短期間の取得を希望する割合が高くなっています。

図表 10-8 3歳まで育児休暇を取得できる場合の取得希望（母親）



図表 10-9 3歳まで育児休暇を取得できる場合の取得希望（父親）



(6) 1歳までの育児休業の取得意向（問26-5）

問26-5

問26-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にかがいます。

復帰したいときに必ず利用できる事業があれば、宛名のお子さんが1歳・1歳半・2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか（あてはまるもの1つに○）。

【日本人】

○現在育児休業中である母親の、1歳になるまでの育児休業の取得意向についてみると、「2歳になるまで育児休業を取得したい」が63.1%（94人）で最も高く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」が16.8%（25人）、「1歳半になるまで育児休業を取得したい」は14.1%（21人）の順となっており、合わせて94.0%（140人）が“1歳以上になるまで育児休業を取得したい”と回答しています。

○「1歳になるまでに復帰したい」との回答は3.4%（5人）と、きわめて低くなっています。

○現在育児休業中である父親（1人）は回答がありませんでした。

図表 10-10 1歳まで育児休業の取得意向（母親）

